

令和 5 年度
釧路市経済波及効果調査
報告書

令和 6 (2024) 年 3 月

釧路市

目 次

I	本調査の背景と目的・方法	1
1	調査の背景と目的	1
2	調査の進め方	2
3	調査の方法	4
II	釧路市における観光消費による経済波及効果	6
1	観光消費によって経済波及効果を高めることの意義	6
2	釧路市における観光消費による経済波及効果の概要	8
3	来訪客数の推計	9
4	観光消費額の推計	12
5	観光消費による経済波及効果	16
III	釧路市における観光消費の実態	25
1	釧路市を訪れる来訪客の実態	26
2	釧路市を訪れる来訪客の旅行内容	29
3	釧路市を訪れる日本人来訪客の消費実態	44
IV	観光振興による釧路市経済の活性化に向けて	55
1	シミュレーション1：釧路市の食の魅力の向上	55
2	シミュレーション2：体験型観光の推進	57
V	釧路市の経済波及効果を高めるにあたって	59
1	調査結果のポイントと考察	59
2	釧路市での観光消費における課題と今後の取り組みのポイント	65
VI	資料編	69
1	「日本人来訪客アンケート調査」調査票	69
2	釧路市観光の課題（自由回答）	88

本報告書をご覧ください際の注意事項

- アンケート調査結果において各設問における選択肢の構成比の合計が四捨五入による端数処理の関係上、100%にならない場合があります。
- 来訪客数の推計、観光消費額の推計において、本報告書内に表示している係数等（平均宿泊数、日帰り客や通過客の割合、宿泊客数に対する日帰り客の割合等）は基本的に小数点以下第1位または第2位までとしています。推計にあたって用いた係数はこの限りではないため、一部、表示されている係数と推計結果が一致しない場合があります。
- 経済波及効果シミュレーション結果は端数処理の都合上、内訳と合計が一致しない場合があります。

Ⅰ 本調査の背景と目的・方法

1 調査の背景と目的

釧路市では、平成 18(2006)年に策定された「第一期釧路市観光振興ビジョン」(以下、「第一期ビジョン」)において観光振興の視点として「量から質へ」の転換が必要であるとの認識のもと、全国に先駆けて「量」(来訪客数等)を把握する指標から、「質」(来訪客にいかにも満足してもらったか等)を評価する指標を重視した施策を進めてきました。また、平成 21(2009)年には、釧路市と釧路公立大学地域経済研究センターが「釧路市観光産業の発展に向けての経済効果に関する調査研究」を実施し、地域における観光消費額と経済波及効果を推計し、市民に対して観光振興の意義を具体的に提示することによって観光に対する理解及び促進を図ってきました。

平成 29(2017)年 3 月には、「第二期釧路市観光振興ビジョン」(以下、「第二期ビジョン」)を策定し、令和 5(2023)年度においては、第二期ビジョンの中間見直しを行っています。第二期ビジョンでは、計画の目標年次を平成 29(2017)年度から概ね 10 年程度と設定し、先述の第一期ビジョンで示した考え方や、その後の取り組み及びその成果、釧路市の政策の理念でもある「域内循環」、「外から稼ぐ」を踏まえ、目標像を「釧路市の持続可能な自立型の地域経済の実現」と掲げ、目標の達成度合いを把握するための指標として「経済波及効果」を設定し、計画期間内に、経済波及効果を基準年次の 2 倍程度(約 500 億円)に高めていくことを目標としています。

第二期釧路市観光振興ビジョンの目標年次・指標と目標数値

● 計画の目標年次—平成 29(2017)年度から概ね 10 年程度

● 指標と目標数値—経済波及効果 基準年次の **2** 倍(約 500 億円)*

[目標の方向性]

釧路市民みんなで観光振興を担い、来訪客数、消費単価、それぞれを増やして観光消費額を高めるとともに、みんなが観光客の来訪による恩恵を受けられるよう域内調達率を向上させ、経済波及効果を基準年次の 2 倍に高めることを目指します。

* 基準年次—平成 21(2009)年 観光消費額 211 億円、経済波及効果 254 億円

* 既存計画で掲げられた数値目標と平成 21(2009)年度の推計値、各指標の方向性をもとに設定

そこで、本調査では、観光消費¹の実態や来訪客による経済波及効果を把握するとともに、その分析結果を踏まえ、第二期ビジョンの目標達成に向け、釧路市の観光の課題や今後の観光振興施策の方向性などの検討を行いました。

¹ 本報告書における「観光消費」は、釧路市への来訪者(近隣市町村居住者を除く)の消費を指し、「観光・レジャー」目的に限定されるものでない点に留意が必要である。

2 調査の進め方

観光による経済波及効果とは「地域に訪れた観光客が、地域内で消費を行い、そのうち、どの程度が地域経済に影響を及ぼしたかを金額で表したもの」と定義されています。経済波及効果は①来訪客数、②1人当たりの消費単価、③域内調達率を乗じることによって推計することができます。

経済波及効果の向上にあたっては、①～③の3つをバランスよく高めていくことが重要です。例えば、入込客数が多い観光地であっても、多くの来訪客の滞在時間が短く、1人当たりの消費単価が低い場合、経済効果は低くなってしまいます。同様にその観光地のレストランで提供される食事に使われている食材が地域外から仕入れたものが多い場合には、地域内の波及効果は商業や輸送サービスの利益の一部に留まってしまいます。つまり、①、②、③がバランスよく機能し、これらの相乗効果によって経済波及効果は向上していきます。

図表：観光消費による経済波及効果の算出方法

$$\text{観光消費による経済波及効果} = \text{①来訪客数} \times \text{②消費単価} \times \text{③域内調達率}$$

①来訪客数（どのくらいの人が釧路市を訪れたか）については、「令和4年度釧路市観光入込客数調査」（釧路市）のデータを活用しました。

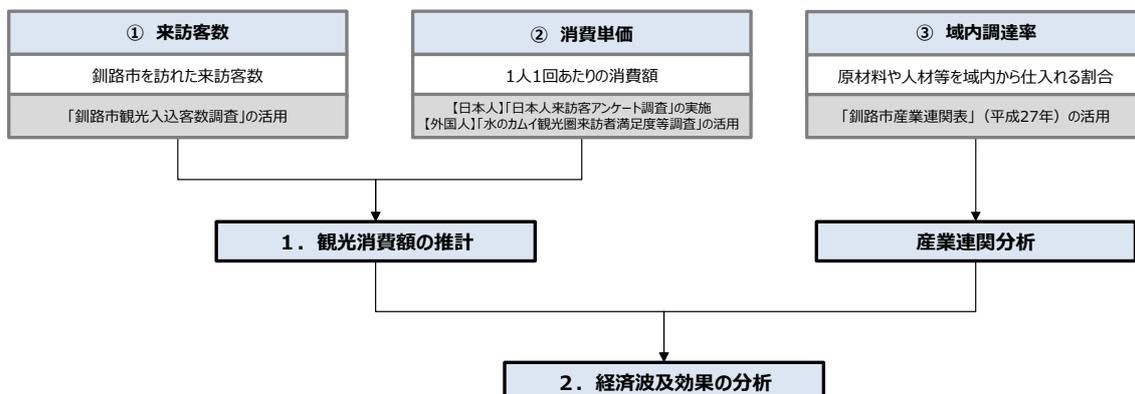
②消費単価（来訪客がどの程度釧路市でお金を使ったか）については、釧路市を訪れた日本人を対象とした「日本人来訪客アンケート調査」を実施し、消費行動を把握しました。また、外国人の消費単価については、コロナ禍を考慮し、水のカムイ観光圏「来訪者満足度等調査(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)」を利用して推計しました。

これら①来訪客数と②消費単価を乗じて**観光消費額**を推計しました。

③域内調達率（釧路市内からどの程度原材料、商品、人材などを仕入れているか）については、1年間の産業相互間や産業と家計間の経済取引（購入、生産、販売、リサイクル等）を整理し、表にまとめた「平成27年釧路市産業連関表」を利用して**経済波及効果**を推計しました。

なお、本調査では、分析にあたり釧路市観光の現在の状況や課題などを踏まえていることが重要であるため、釧路市内の観光事業者や観光関連団体を対象とした「事業者ヒアリング調査」もあわせて実施しました。

図表：本調査のフロー



コラム：観光消費による経済波及効果の求め方

観光消費による経済波及効果の算出にあたっては、以下のとおり大きく2つの方法があります。

1つ目は各都道府県の「地域内産業連関表」を用いて算出する方法です。都道府県や政令指定都市ではこの算出方法が一般的です。

また、市町村レベルでは地域内産業連関表がないことも多く、都道府県の産業連関表を活用する場合や、新たに産業連関表を作成する場合があります。釧路市においては、独自に作成した産業連関表を用いて経済波及効果の算出を行っています。

産業連関表²とは、経済波及効果分析などを目的に作成されているもので、一定期間（通常1年間）において、財・サービスが各産業部門間でどのように生産され、販売されたかについて行列（マトリックス）の形で一覧表に取りまとめたものです。ある1つの産業部門は、他の産業部門から原材料や燃料などを購入し、これを加工して別の産業部門に対して販売します。購入した産業部門は、それらを原材料等として、また、別の財・サービスを生産します。このような財・サービスの「購入→生産→販売」という連鎖的なつながりを表したのが産業連関表です。産業連関表を利用して、ある産業に新たな需要が発生した場合に、どのような形で生産が波及していくかを計算することができます。

2つ目は「乗数理論」による算出です。産業連関表が整備されていない市町村で観光消費による経済波及効果を算出する場合は、地域内の事業所アンケート調査をもとに、雇用状況、売上高の内訳、売上原価・営業経費・人件費の域内調達率など必要なデータを取得し「乗数理論」を利用して算出しています。

² 平成27(2015)年産業連関表総合解説編（令和2(2020)年1月総務省編）より一部編集

3 調査の方法

本調査の具体的な調査手法と活用したデータの概要を以下のとおり整理します。

(1) 本調査で実施した調査

① 日本人来訪客アンケート調査

釧路市外（近隣の釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町を除く）から釧路市内を訪れた日本人の来訪客の客層、旅行内容、消費額を把握するためにアンケート調査を実施しました。

- 調査対象者：全国の15歳以上の日本人の男女

令和4(2022)年5月～令和5(2023)年4月までの間に釧路市を訪れた人

※釧路市民、近隣町村（釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町）の町村民を除く

- 調査方法：インターネット調査

スクリーニング調査と本調査の2段階で実施しました。

スクリーニング調査	
【目的】	過去1年間に釧路市を訪れた来訪客を抽出
【有効回答数】	25,094 サンプル
【調査項目】	過去1年間における釧路市来訪の有無・来訪回数、居住地等

本調査	
【目的】	スクリーニング調査で抽出された釧路市来訪客を対象として釧路市来訪の詳細を尋ねるアンケートを実施
【調査項目】	回答者属性 過去1年間の釧路市来訪の実態 (回答の対象としたのは来訪1回分、過去1年間に複数回訪れている場合は回答者が“最も印象に残った”来訪1回分を選択して回答) ・釧路市を訪れた目的 ・釧路市内、近隣町村の立ち寄り箇所 ・釧路市内で使った金額（総額および費目別） ・帰宅後の釧路産品の購入 等
【有効回答数】	1,500 サンプル
【調査実施期間】	令和5(2023)年6月

② 事業者ヒアリング調査

来訪客アンケート調査結果や産業関連表などのデータの分析にあたっては、釧路市内の観光の現場の実態を把握した上で行うことが重要です。

そこで、観光の現状と課題や域内製品の活用状況等について、エリアバランスや業種バランスを考慮してヒアリング調査を実施しました。

事業者ヒアリング調査	
【調査対象者】	釧路市内の観光関連事業者 10 件 (内訳) 農林水産 2、交通事業者 1、宿泊事業者 2、観光・アクティビティ 3、飲食事業者 2
【調査方法】	調査員によるヒアリング調査
【調査内容】	雇用の実態、利用者の動向、原材料等の仕入れの状況 等
【調査実施時期】	令和 5 (2023) 年 10 月

(2) 本調査で活用したデータ

① 来訪者満足度等調査

釧路市を訪れた外国人の消費額等を把握するにあたり、水のカムイ観光圏にて実施している「来訪者満足度等調査」を活用しました。

来訪者満足度等調査	
【分析対象者】	平成 30 (2018) 年度～令和 4 (2022) 年度で実施した調査のうち、外国人サンプル
【有効分析対象数】	268 サンプル

II 釧路市における観光消費による経済波及効果

1 観光消費によって経済波及効果をもよほすことの意義

～観光は地域外から収入を得ることができる重要な手段

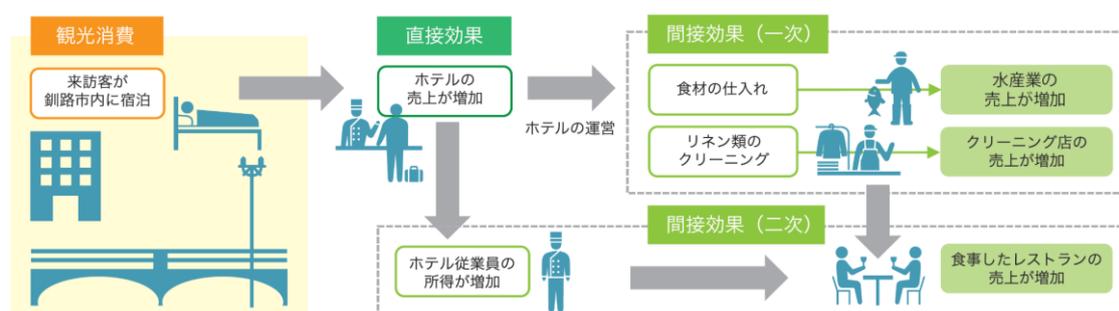
観光によって「外から稼ぐ」ことで得られる効果は広範に及び、重要なものとして「経済波及効果」が挙げられます。地域の幅広い産業の活性化や、これによる雇用や所得の増加、この増えた所得による買い物や飲食などの消費の増加といった効果を生みます。また、令和元(2019)年の観光庁の試算では、定住人口1人当たりの年間消費額は、旅行者の消費に換算すると、外国人旅行者の8人分、又は国内宿泊旅行者23人分、又は国内日帰り旅行者75人分に相当するとされております。人口減少が見込まれる釧路市にとって、観光をリーディング産業として位置づけ、他産業と連携しながら「外から稼ぐ」ことが重要となります。

～観光消費は観光関連産業だけでなく幅広い産業に波及

宿泊施設を例にすると、宿泊施設で食事を提供する場合、食材は小売業から仕入れ、さらに小売業は水産業などから仕入れています。また、施設を運営するためには、水道光熱費も発生するため、電気・ガス・熱供給・水道業をはじめ、関連する産業にも波及します。

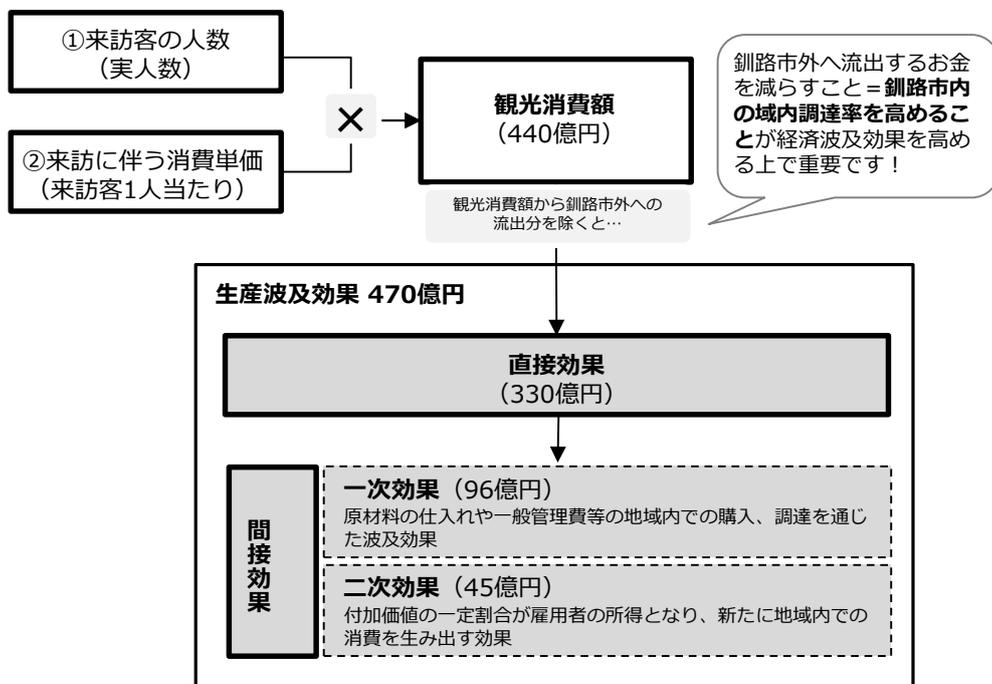
このように観光消費は、幅広い産業に波及することから、観光は裾野の広い産業であるといえます。

図表：観光消費による経済波及効果イメージ図



それでは、経済波及効果はどのように求められるのでしょうか。経済波及効果を算出するにあたってのフローは以下の通りです。

図表：経済波及効果の推計フロー



直接効果とは、観光消費額から釧路市外への流出分を除き、地域内に残る金額を指します。

間接効果とは、原材料の仕入れや一般管理費等の地域内での購入、調達を通じた波及効果（一次効果）と付加価値の一定の割合が雇用者の所得となり、新たに地域内での消費を生み出す効果（二次効果）を合わせた額を指します。

また、直接効果と間接効果を足し合わせたものを**生産波及効果**といいます。本報告書では、これらを総称して**経済波及効果**とします。

2 釧路市における観光消費による経済波及効果の概要

～観光消費額は440億円、生産波及効果は470億円

令和4(2022)年の釧路市の日本人宿泊者数は**582,191人回**、釧路市内の宿泊客が市内で支出した消費単価は1人1回当たり**38,151円/人回**と推計され、**222.11億円**の観光消費額が発生したものと推計されます。

日本人日帰り客数は**940,475人回**で、釧路市内で支出した消費単価は**12,396円/人回**、観光消費額は**116.58億円**と推計されます。

また、日本人通過客³数は**755,463人回**で、消費単価は**12,092円/人回**、観光消費額は**91.35億円**と推計され、これらを合計すると、日本人来訪客による観光消費額は**430.04億円**と推計されます。

外国人宿泊者数は**15,791人回**、消費単価は**57,586円/人回**、観光消費額は**9.09億円**と推計されます。日帰り客数は**4,184人回**、消費単価は**18,506円/人回**、観光消費額は**0.77億円**となり、これらを合計すると、外国人来訪客による観光消費額は**9.86億円**と推計されます。

以上を踏まえると、釧路市の来訪客（日本人+外国人）による観光消費額は**439.9億円**と推計されます。

平成27(2015)年の釧路市産業連関表を活用し、令和4(2022)年の観光消費額440億円がもたらす経済波及効果を推計したところ、生産波及効果は**470億円**、付加価値効果が**227億円**、雇用誘発効果は**3,908人**と推計されました（家計迂回を含む）。観光産業の付加価値効果は市内総生産6,359億円（令和元(2019)年）の**3.6%**を占めています。

●結果参照にあたっての留意点

来訪客数の推計、観光消費額の推計において、本報告書内に表示している係数等（平均宿泊数、日帰り客や通過客の割合、宿泊客数に対する日帰り客の割合等）は基本的に小数点以下第1位または第2位までとしています。推計にあたって用いた係数はこの限りではないため、一部、表示されている係数と推計結果が一致しない場合があります。

³ 釧路市以外に宿泊し、釧路へ立ち寄った来訪客を指す。

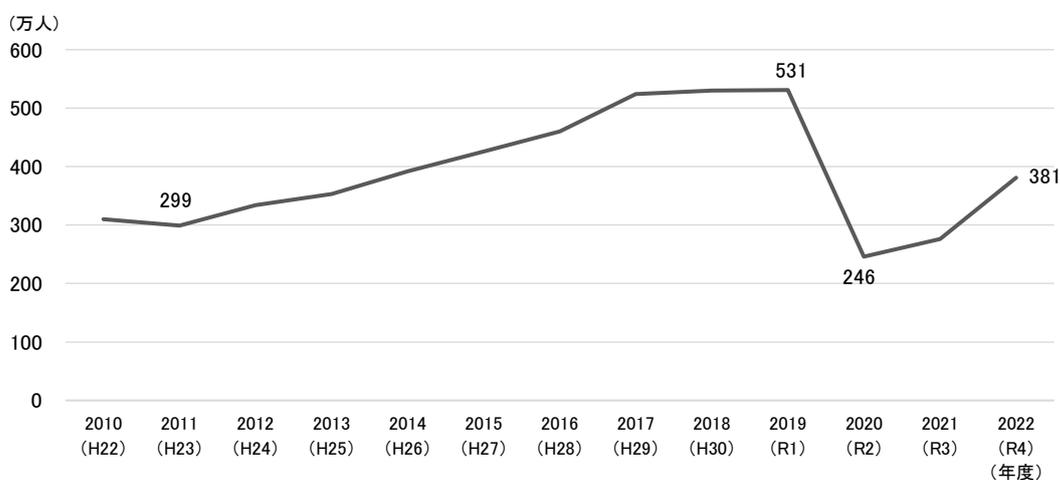
3 来訪客数の推計

(1) 来訪客数の推移

～コロナ禍による大きな減少はあるが、回復基調

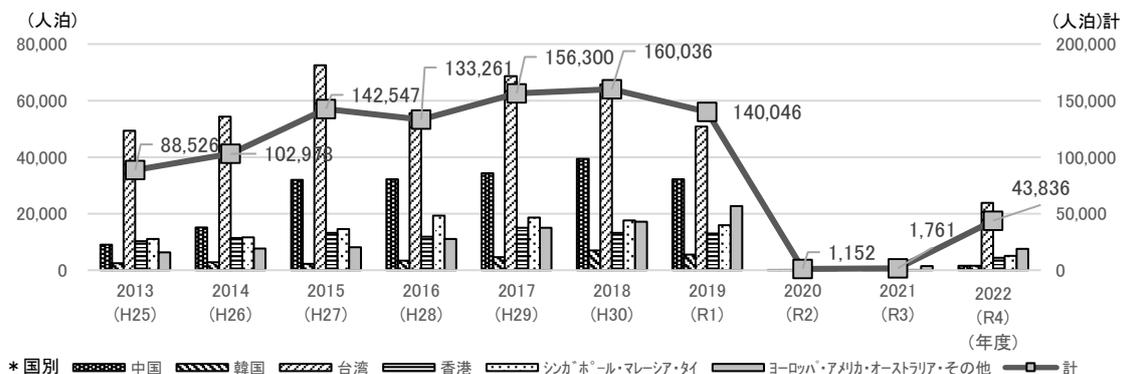
釧路市の観光入込客数は、令和元(2019)年度では531万人でしたが、令和2(2020)年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で246万人に減少し、令和4(2022)年度は381万人(令和元(2019)年度比71.8%)となりました。

図表：釧路市の観光入込客数の推移



釧路市の訪日外国人延べ宿泊客数は、平成27(2015)年度から13~16万人程度で推移し、コロナ禍には1,152人まで減少しましたが、令和4(2022)年度においては43,836人となりました。国別のシェアは、アジア圏が大半を占めています。台湾が過半数を超え最も多く、中国、香港などが続きます。コロナ禍以降においても、台湾が牽引している状況です。

図表：釧路市の訪日外国人延べ宿泊者数の推移



* 国別 中国 韓国 台湾 香港 シカホー・ホー・マレーシア・タイ ヨーロッパ・アメリカ・オーストラリア・その他 計

(2) 来訪客数の推計

～宿泊者数は 60 万人泊、日帰り客・通過客は 170 万人回

観光消費額の推計にあたり、令和 4(2022)年に釧路市を訪れた来訪客数の推計を行いました。日本人来訪客数は釧路市内に宿泊した「宿泊客」、宿泊しなかった「日帰り客」、釧路市外に宿泊し、釧路市に一時的に立ち寄った「通過客」の 3 種類に分けて推計を行いました。

① 宿泊客

a) 日本人宿泊客

「令和 4 年度釧路市観光入込客数調査」(釧路市)の「宿泊客延数」から「訪日外国人宿泊客数(延数)」を引き、日本人宿泊客延数(1,201,642 人泊)を算出しました。これに、「日本人来訪客アンケート調査」の結果から導出された釧路市内に宿泊した日本人旅行者 1 人 1 回当たり市内平均宿泊数(2.1 泊)で除して宿泊客数(582,191 人回)を推計しました。

宿泊客延数(人泊) (全体)-(外国人宿泊客)	÷	平均宿泊数	=	宿泊客数(人回)
令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査		日本人来訪客アンケート調査		
1,201,642 人泊	÷	2.1 泊	=	582,191 人回

b) 外国人宿泊客

「令和 4 年度釧路市観光入込客数調査」(釧路市)の「訪日外国人宿泊客数(延数)」(43,836 人泊)に、「来訪者満足度等調査」(水のカムイ観光圏)のデータから釧路市内に宿泊した訪日外国人旅行者の市内平均宿泊数(2.8 泊)⁴で除することにより、宿泊客数(15,791 人回)を推計しました。

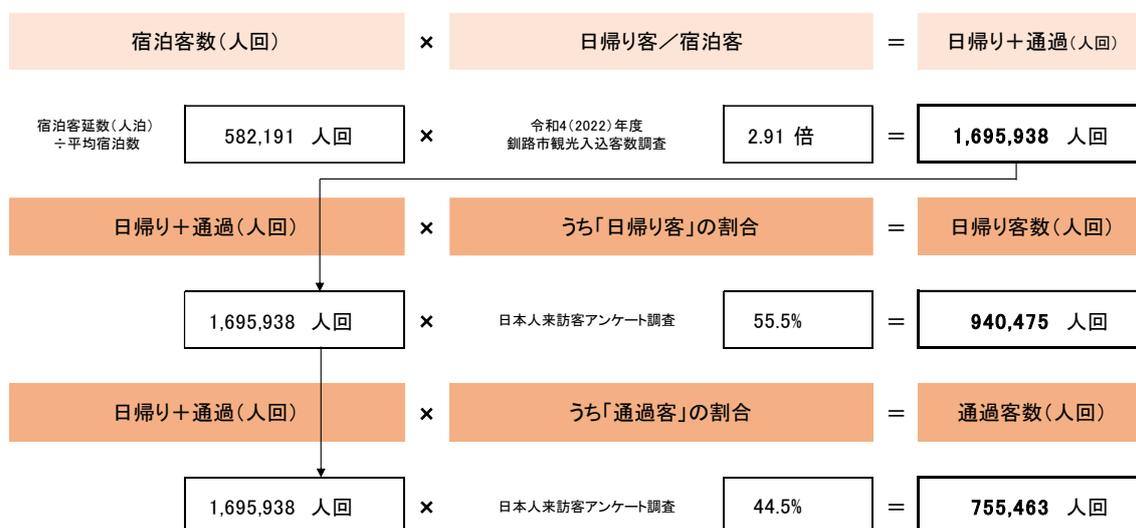
宿泊客延数(人泊)	÷	平均宿泊数	=	宿泊客数(人回)
令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査		水のカムイ観光圏来訪者満足度等調査 (釧路市内に宿泊した外国人)		
43,836 人泊	÷	2.8 泊	=	15,791 人回

⁴ 水のカムイ観光圏「来訪者満足度等調査(平成 30(2018)年度～令和 4(2022)年度)」の外国人 268 サンプル中、宿泊者(197 サンプル)の平均

② 日帰り客・通過客

a) 日本人日帰り客・通過客

日本人の日帰り客・通過客を推計するにあたっては、①a)で推計した日本人の宿泊客数(582,191人回)に「日帰り客/宿泊客」の係数(2.91)⁵を乗じ、「日帰り客+通過客」の総数を推計しました(1,695,938人回)。これに日帰り客(55.5%)と通過客(44.5%)の割合⁶それぞれを乗じることにより、日帰り客数(940,475人回)と通過客数(755,463人回)を推計しました。

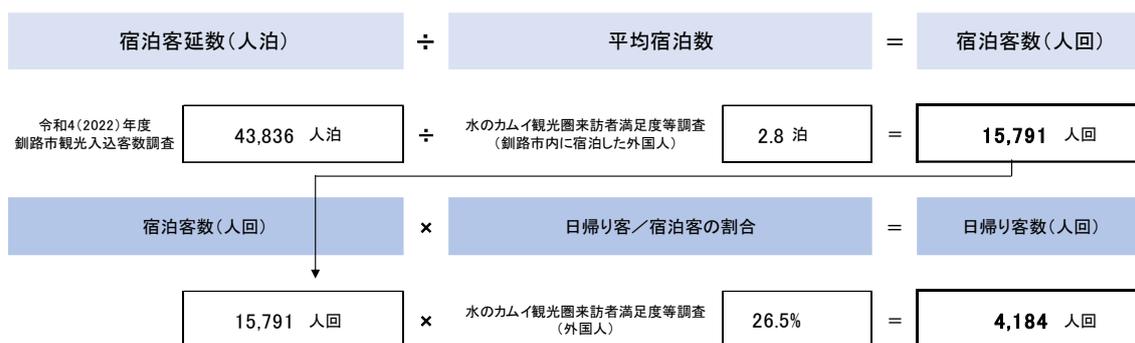


⁵ 「令和4年度釧路市観光入込客数調査」(釧路市)より[1]観光入込客数等の状況の3地区合計の「日帰り客」を「宿泊客」で除した値

⁶ 「日本人来訪客アンケート調査」から割合を推計

b) 外国人日帰り客

外国人日帰り客を推計するにあたっては、①b)で推計された外国人の宿泊客数(15,791人回)に「日帰り客/宿泊客」の割合(26.5%)⁷を乗じることにより日帰り客数(4,184人回)を推計しました。



4 観光消費額の推計

(1) 消費単価の推計

～日本人の宿泊客は 38,151 円、外国人の宿泊客は 57,586 円に

「日本人来訪客アンケート調査」の結果から、釧路市を訪れた日本人の消費単価は、宿泊客が1人1回当たり 38,151 円、日帰り客が 12,396 円、通過客が 12,092 円と推計しました。

外国人来訪客については、「来訪者満足度等調査」(水のカムイ観光圏)の結果から、釧路市に来訪した人の1人当たりの消費単価を客層別(宿泊客・日帰り客)に算出しました。

なお、日帰り客は分析に足る十分なサンプル数を確保することが難しかったため、「日本人来訪客アンケート調査」の結果から通過客を含む日帰り客の消費単価(総額)を宿泊客の 32.1%⁸と仮定して推計しました。その結果、外国人の消費単価は、宿泊客が1人1回当たり 57,586 円、日帰り客が 18,506 円と推計しました。

⁷ 水のカムイ観光圏「来訪者満足度等調査(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)」の外国人向け調査結果 268 サンプルの宿泊客と日帰り客の割合

⁸ 「日本人来訪客アンケート調査」の結果から、日本人の日帰り・通過客の消費額(総額:12,260円)を日本人宿泊客の消費額(総額:38,151円)で除した値を適用した。

(2) 観光消費額の推計

～釧路市における日本人と外国人を合わせた観光消費額は 440 億円に

観光消費額は、釧路市を訪れた来訪客数に消費単価を乗じることにより、推計しました。

なお、推計に際しては客層別（日本人宿泊客、日本人日帰り客、日本人通過客、外国人宿泊客、外国人日帰り客）に算出しています。

この結果、日本人宿泊客による観光消費額は 222.11 億円、日本人日帰り客は 116.58 億円、日本人通過客は 91.35 億円、外国人宿泊客は 9.09 億円、外国人日帰り客は 0.77 億円となり、釧路市における日本人と外国人を合わせた観光消費額は 439.9 億円となりました。

図表：観光消費額の推計方法

①【釧路を訪れる来訪客数】（推計）			②【消費単価】	③【観光消費額】
日本人				
宿泊客	$\frac{\text{宿泊客延数(人泊) (全体)-(外国人宿泊客)}}{\text{平均宿泊数}} = \text{宿泊客数(人回)}$ 令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査 1,201,642 人泊 ※1	$\times \text{日本人来訪客アンケート調査} = 2.1 \text{泊}$	$\times \text{宿泊客(円/人回) 日本人来訪客アンケート調査} = 38,151 \text{円/人回}$	$= \text{宿泊客(億円)} = 222.11 \text{億円}$
日帰り客+通過客	$\frac{\text{宿泊客延数(人泊)} \div \text{平均宿泊数}}{\text{日帰り客/宿泊客}} = \text{日帰り+通過(人回)}$ 582,191 人回	$\times \text{令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査} = 2.91 \text{倍} ※2$	$\times \text{日帰り客(円/人回) 日本人来訪客アンケート調査} = 12,396 \text{円/人回}$	$= \text{日帰り客(億円)} = 116.58 \text{億円}$
日帰り客	$\frac{\text{宿泊客数(人回)} \times (\text{日帰り客/宿泊客})}{\text{うち「日帰り客」の割合}} = \text{日帰り客数(人回)}$ 1,695,938 人回	$\times \text{日本人来訪客アンケート調査} = 55.5\% ※3$	$\times \text{通過客(円/人回) 日本人来訪客アンケート調査} = 12,092 \text{円/人回}$	$= \text{通過客(億円)} = 91.35 \text{億円}$
通過客	$\frac{\text{宿泊客数(人回)} \times (\text{日帰り客/宿泊客})}{\text{うち「通過客」の割合}} = \text{通過客数(人回)}$ 1,695,938 人回	$\times \text{日本人来訪客アンケート調査} = 44.5\% ※3$		
外国人				
宿泊客	$\frac{\text{宿泊客延数(人泊)}}{\text{平均宿泊数}} = \text{宿泊客数(人回)}$ 令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査 43,836 人泊	$\times \text{水のカムイ観光来訪者満足度等調査 (釧路市内に宿泊した外国人)} = 2.8 \text{泊} ※4$	$\times \text{宿泊客(円/人回) 水のカムイ観光来訪者満足度等調査} = 57,586 \text{円/人回}$	$= \text{宿泊客(億円)} = 9.09 \text{億円}$
日帰り客	$\frac{\text{宿泊客数(人回)} \div \text{平均宿泊数}}{\text{水のカムイ観光来訪者満足度等調査 (外国人)}} = \text{日帰り客数(人回)}$ 15,791 人回	$\times \text{水のカムイ観光来訪者満足度等調査 (外国人)} = 26.5\% ※5$	$\times \text{日帰り客(円/人回)} = 18,506 \text{円/人回} ※6$	$= \text{日帰り客(億円)} = 0.77 \text{億円}$
観光消費額				439.90 億円

- ※1 「令和4年度釧路市観光入込客数調査」（釧路市）より[1]観光入込客数等の状況の3地区合計の「宿泊客延数」から[7]訪日外国人宿泊客数（延数）の状況の釧路市全体の合計を引いた人数
- ※2 「令和4年度釧路市観光入込客数調査」（釧路市）より[1]観光入込客数等の状況の3地区合計の「日帰り客」を「宿泊客」で除した値
- ※3 インターネット調査の回収状況より
- ※4 「来訪者満足度等調査（平成30(2018)年度～令和4(2022)年度）」（水のカムイ観光圏）の外国人268サンプル中、宿泊者（197サンプル）の平均
- ※5 「来訪者満足度等調査（平成30(2018)年度～令和4(2022)年度）」（水のカムイ観光圏）の外国人268サンプルの宿泊客と日帰り客の割合
- ※6 インターネット調査の結果から通過客を含む日帰り客の観光消費単価（総額）は宿泊客の32.1%と仮定して推計（「日本人来訪客アンケート調査」の結果から、日本人の日帰り・通過客の消費額12,260円を日本人宿泊客の消費額38,151円で除した値を適用した。）

図表：釧路市における消費単価（費目別）⁹

（単位：円／人回）

	日本人						外国人			
	宿泊 1170		日帰り 183		通過客 147		宿泊 (推計)		日帰り (推計)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
宿泊費	16,804	44.0%	0	0.0%	0	0.0%	25,209	43.8%	0	0.0%
飲食費	9,342	24.5%	3,555	28.7%	4,122	34.1%	13,633	23.7%	7,788	42.1%
市内交通費	3,342	8.8%	1,343	10.8%	2,130	17.6%	5,510	9.6%	2,533	13.7%
鉄道	125	0.3%	32	0.3%	116	1.0%	206	0.4%	106	0.6%
空港バス	110	0.3%	35	0.3%	62	0.5%	177	0.3%	102	0.6%
路線バス	101	0.3%	38	0.3%	12	0.1%	158	0.3%	114	0.6%
団体貸切バス	13	0.0%	55	0.4%	714	5.9%	21	0.0%	190	1.0%
自家用車ガソリン代	106	0.3%	716	5.8%	248	2.1%	152	0.3%	588	3.2%
自家用車駐車場代	10	0.0%	0	0.0%	109	0.9%	17	0.0%	0	0.0%
レンタカー代	2,003	5.3%	96	0.8%	568	4.7%	3,322	5.8%	332	1.8%
レンタカーガソリン代	582	1.5%	240	1.9%	127	1.0%	971	1.7%	835	4.5%
レンタカー駐車場代	43	0.1%	5	0.0%	70	0.6%	71	0.1%	19	0.1%
タクシー	219	0.6%	126	1.0%	34	0.3%	365	0.6%	247	1.3%
自転車・バイク	10	0.0%	0	0.0%	36	0.3%	17	0.0%	0	0.0%
その他市内交通費	20	0.1%	0	0.0%	34	0.3%	32	0.1%	0	0.0%
娯楽・サービス費	2,102	5.5%	1,523	12.3%	917	7.6%	3,300	5.7%	2,576	13.9%
アクティビティ参加費用	985	2.6%	571	4.6%	337	2.8%	1,590	2.8%	1,679	9.1%
美術館、博物館、動物園等の入場料	197	0.5%	117	0.9%	75	0.6%	311	0.5%	294	1.6%
日帰り温泉入場料	105	0.3%	40	0.3%	33	0.3%	146	0.3%	25	0.1%
マッサージ・エステ代	13	0.0%	169	1.4%	0	0.0%	21	0.0%	190	1.0%
ゴルフ場利用料	271	0.7%	164	1.3%	238	2.0%	438	0.8%	0	0.0%
観光ガイド	58	0.2%	82	0.7%	0	0.0%	97	0.2%	285	1.5%
その他娯楽サービス費	474	1.2%	380	3.1%	235	1.9%	698	1.2%	104	0.6%
買い物代	6,243	16.4%	4,801	38.7%	4,239	35.1%	9,441	16.4%	5,464	29.5%
食料品	5,829	15.3%	3,202	25.8%	3,933	32.5%	8,810	15.3%	5,139	27.8%
海産物	2,137	5.6%	1,795	14.5%	1,702	14.1%	3,220	5.6%	2,552	13.8%
水産食料品	1,737	4.6%	541	4.4%	575	4.8%	2,740	4.8%	797	4.3%
農作物	109	0.3%	44	0.4%	31	0.3%	153	0.3%	114	0.6%
酪農品	347	0.9%	148	1.2%	359	3.0%	522	0.9%	362	2.0%
肉	71	0.2%	0	0.0%	14	0.1%	105	0.2%	0	0.0%
肉加工品	82	0.2%	11	0.1%	24	0.2%	121	0.2%	38	0.2%
菓子類	977	2.6%	503	4.1%	703	5.8%	1,440	2.5%	1,163	6.3%
その他食料品	370	1.0%	160	1.3%	527	4.4%	509	0.9%	114	0.6%
非食料品	414	1.1%	1,599	12.9%	306	2.5%	631	1.1%	324	1.8%
工芸品・装飾品	259	0.7%	39	0.3%	82	0.7%	425	0.7%	135	0.7%
衣類・繊維製品	78	0.2%	907	7.3%	68	0.6%	86	0.1%	76	0.4%
革製品	11	0.0%	240	1.9%	0	0.0%	19	0.0%	0	0.0%
薬・化粧品・虫除け等	14	0.0%	219	1.8%	20	0.2%	21	0.0%	0	0.0%
日用雑貨・旅行用品	52	0.1%	194	1.6%	136	1.1%	81	0.1%	114	0.6%
その他	317	0.8%	1,173	9.5%	684	5.7%	492	0.9%	146	0.8%
宅急便代	137	0.4%	17	0.1%	250	2.1%	226	0.4%	23	0.1%
その他1	180	0.5%	1,156	9.3%	434	3.6%	266	0.5%	123	0.7%
その他2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総額	38,151	100.0%	12,396	100.0%	12,092	100.0%	57,586	100.0%	18,506	100.0%

⁹ パッケージツアーの利用者宿泊費については、エリアごとに宿泊平均額から旅行会社のマージンを除いた額に各エリアでの泊数分を乗じて市内収入分を推計

図表：釧路市における観光消費額（費目別）

（単位：億円）

	日本人						外国人				合計	
	宿泊		日帰り		通過客		宿泊		日帰り		金額	構成比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
宿泊費	97.83	44.0%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	3.98	43.8%	0.00	0.0%	101.81	23.1%
飲食費	54.39	24.5%	33.43	28.7%	31.14	34.1%	2.15	23.7%	0.33	42.1%	121.44	27.6%
市内交通費	19.46	8.8%	12.63	10.8%	16.09	17.6%	0.87	9.6%	0.11	13.7%	49.16	11.2%
鉄道	0.73	0.3%	0.30	0.3%	0.87	1.0%	0.03	0.4%	0.00	0.6%	1.94	0.4%
空港バス	0.64	0.3%	0.33	0.3%	0.47	0.5%	0.03	0.3%	0.00	0.6%	1.47	0.3%
路線バス	0.59	0.3%	0.36	0.3%	0.09	0.1%	0.02	0.3%	0.00	0.6%	1.07	0.2%
団体貸切バス	0.07	0.0%	0.51	0.4%	5.40	5.9%	0.00	0.0%	0.01	1.0%	6.00	1.4%
自家用車ガソリン代	0.62	0.3%	6.73	5.8%	1.88	2.1%	0.02	0.3%	0.02	3.2%	9.27	2.1%
自家用車駐車場代	0.06	0.0%	0.00	0.0%	0.82	0.9%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.88	0.2%
レンタカー代	11.66	5.3%	0.90	0.8%	4.29	4.7%	0.52	5.8%	0.01	1.8%	17.39	4.0%
レンタカーガソリン代	3.39	1.5%	2.26	1.9%	0.96	1.0%	0.15	1.7%	0.03	4.5%	6.79	1.5%
レンタカー駐車場代	0.25	0.1%	0.05	0.0%	0.53	0.6%	0.01	0.1%	0.00	0.1%	0.84	0.2%
タクシー	1.27	0.6%	1.18	1.0%	0.26	0.3%	0.06	0.6%	0.01	1.3%	2.78	0.6%
自転車・バイク	0.06	0.0%	0.00	0.0%	0.27	0.3%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.33	0.1%
その他市内交通費	0.11	0.1%	0.00	0.0%	0.26	0.3%	0.01	0.1%	0.00	0.0%	0.38	0.1%
娯楽・サービス費	12.24	5.5%	14.33	12.3%	6.93	7.6%	0.52	5.7%	0.11	13.9%	34.12	7.8%
アクティビティ参加費用	5.73	2.6%	5.37	4.6%	2.54	2.8%	0.25	2.8%	0.07	9.1%	13.97	3.2%
美術館、博物館、動物園等の入場料	1.15	0.5%	1.10	0.9%	0.57	0.6%	0.05	0.5%	0.01	1.6%	2.88	0.7%
日帰り温泉入場料	0.61	0.3%	0.38	0.3%	0.25	0.3%	0.02	0.3%	0.00	0.1%	1.25	0.3%
マッサージ・エステ代	0.07	0.0%	1.59	1.4%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.01	1.0%	1.68	0.4%
ゴルフ場利用料	1.58	0.7%	1.54	1.3%	1.80	2.0%	0.07	0.8%	0.00	0.0%	4.99	1.1%
観光ガイド	0.34	0.2%	0.77	0.7%	0.00	0.0%	0.02	0.2%	0.01	1.5%	1.14	0.3%
その他娯楽サービス費	2.76	1.2%	3.57	3.1%	1.77	1.9%	0.11	1.2%	0.00	0.6%	8.22	1.9%
買い物代	36.35	16.4%	45.15	38.7%	32.02	35.1%	1.49	16.4%	0.23	29.5%	115.24	26.2%
食料品	33.94	15.3%	30.12	25.8%	29.71	32.5%	1.39	15.3%	0.21	27.8%	95.37	21.7%
海産物	12.44	5.6%	16.88	14.5%	12.86	14.1%	0.51	5.6%	0.11	13.8%	42.80	9.7%
水産食料品	10.11	4.6%	5.09	4.4%	4.34	4.8%	0.43	4.8%	0.03	4.3%	20.01	4.5%
農作物	0.63	0.3%	0.41	0.4%	0.23	0.3%	0.02	0.3%	0.00	0.6%	1.30	0.3%
酪農品	2.02	0.9%	1.39	1.2%	2.71	3.0%	0.08	0.9%	0.02	2.0%	6.22	1.4%
肉	0.41	0.2%	0.00	0.0%	0.10	0.1%	0.02	0.2%	0.00	0.0%	0.53	0.1%
肉加工品	0.48	0.2%	0.10	0.1%	0.18	0.2%	0.02	0.2%	0.00	0.2%	0.78	0.2%
菓子類	5.69	2.6%	4.73	4.1%	5.31	5.8%	0.23	2.5%	0.05	6.3%	16.01	3.6%
その他食料品	2.15	1.0%	1.51	1.3%	3.98	4.4%	0.08	0.9%	0.00	0.6%	7.72	1.8%
非食料品	2.41	1.1%	15.04	12.9%	2.31	2.5%	0.10	1.1%	0.01	1.8%	19.87	4.5%
工芸品・装飾品	1.51	0.7%	0.36	0.3%	0.62	0.7%	0.07	0.7%	0.01	0.7%	2.56	0.6%
衣類・繊維製品	0.45	0.2%	8.53	7.3%	0.51	0.6%	0.01	0.1%	0.00	0.4%	9.51	2.2%
革製品	0.06	0.0%	2.26	1.9%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	2.33	0.5%
薬・化粧品・虫除け等	0.08	0.0%	2.06	1.8%	0.15	0.2%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	2.30	0.5%
日用雑貨・旅行用品	0.30	0.1%	1.82	1.6%	1.03	1.1%	0.01	0.1%	0.00	0.6%	3.17	0.7%
その他	1.84	0.8%	11.03	9.5%	5.16	5.7%	0.08	0.9%	0.01	0.8%	18.13	4.1%
宅急便代	0.80	0.4%	0.16	0.1%	1.89	2.1%	0.04	0.4%	0.00	0.1%	2.88	0.7%
その他1	1.05	0.5%	10.87	9.3%	3.28	3.6%	0.04	0.5%	0.01	0.7%	15.24	3.5%
その他2	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.00	0.0%	0.00	0.0%
総額	222.11	100.0%	116.58	100.0%	91.35	100.0%	9.09	100.0%	0.77	100.0%	439.90	100.0%

5 観光消費による経済波及効果

(1) 産業連関表の作成

平成 27(2015)年の釧路市産業連関表をもとに、第 3 次産業部門のうち観光関連部門を細分化、さらに第 2 次産業部門の一部を統合した「観光分析用 52 部門」の連関表を作成しました。

(2) 経済波及効果の推計過程

① 観光消費品目の連関表部門分類への配分

産業連関分析を行うため、日本人来訪客アンケートに掲載した観光消費品目(宿泊費、交通費、飲食費等)毎に算出されている観光消費額を連関表の 52 部門分類へと配分しました。

図表：観光消費品目分類と連関表部門分類の対応

観光消費品目		観光消費額	釧路市52部門分類(観光分析用)	
A. 宿泊費	宿泊費	101.81	47 宿泊業	
B. 飲食費	飲食費	121.44	48 飲食サービス	
C. 交通費	鉄道	1.94	38 その他の運輸	
	空港バス	1.47	37 道路旅客輸送	
	路線バス	1.07	37 道路旅客輸送	
	団体貸切バス	6.00	37 道路旅客輸送	
	自家用車ガソリン代	9.27	18 石油・石炭製品	
	自家用車駐車場代	0.88	38 その他の運輸	
	レンタカー代	17.39	45 貸自動車業	
	レンタカーガソリン代	6.79	18 石油・石炭製品	
	レンタカー駐車場代	0.84	38 その他の運輸	
	タクシー	2.78	37 道路旅客輸送	
	自転車・バイク	0.33	38 その他の運輸	
	その他市内交通費	0.38	38 その他の運輸	
	D. 娯楽サービス費	アクティビティ参加費用	13.97	49 娯楽サービス
美術館、博物館、動物園等の入場料		2.88	49 娯楽サービス	
日帰り温泉入場料		1.25	50 その他の対個人サービス	
マッサージ・エステ代		1.68	50 その他の対個人サービス	
ゴルフ場利用料		4.99	49 娯楽サービス	
観光ガイド		1.14	50 その他の対個人サービス	
その他娯楽サービス費		8.22	50 その他の対個人サービス	
E. 買物代 (食料品)	海産物	42.80	3 漁業	
	水産食料品	20.01	7 水産食料品	
	農作物	1.30	1 農業	
	酪農品	6.22	6 と畜・肉・酪農	
	肉	0.53	6 と畜・肉・酪農	
	肉加工品	0.78	6 と畜・肉・酪農	
	菓子類	16.01	8 その他の食料品	
	その他食品	7.72	8 その他の食料品	
	(非食料品)	工芸品・装飾品	0.88	13 製材・木製品
			0.80	20 窯業・土石製品
			0.89	28 その他の製造工業製品
衣類・繊維製品		9.51	11 繊維工業製品	
革製品		2.33	28 その他の製造工業製品	
薬・化粧品・虫除け		2.30	17 化学製品	
日用雑貨・旅行用品		3.17	28 その他の製造工業製品	
F. その他	宅急便代	2.88	38 その他の運輸	
	その他1	15.24	28 その他の製造工業製品	
	その他2	0.00	50 その他の対個人サービス	

注)以下の観光消費品目の釧路市50部門分類への変換方法は次の通り。

・「海産物」「水産食料品」:両者を合算したのち、以下のシェアで按分

漁業:水産食料品=(「漁業」市内生産額-釧路市設魚揚場取扱金額):「水産食料品」市内生産額

・「工芸品・装飾品」:「製材・木製品」「窯業・土石製品」「その他の製造工業製品」の市内生産額シェアで按分

② 購入者価格から生産者価格への変換

産業別の観光消費額（購入者価格）から第一次産業及び第二次産業の各産業で発生する「商業」「その他運輸」の産業に配分し、生産者価格ベースの観光消費額に変換しました。なお、商業マージン率（商業マージンを購入者価格で除した値）（b列）および貨物運賃率（c列）は釧路市産業連関表の投入係数表（取引基本表の中間需要の列部門ごとに、原材料等の投入額を当該部門の生産額で除して得た係数表）における「商業」および「その他の運輸」の各行の数値を引用しました。

図表：購入者価格から生産者価格への変換

	a	b	c	d=a×b	e=a×c	f=a-(d+e)
釧路市52部門分類(観光分析用)	観光消費額 (購入者価格)	商業 マージン率	貨物 運賃率	32. 商業	36. その他 の運輸	観光消費額 (生産者価格)
1 農業	1.30	0.05292	0.04646	0.07	0.06	1.17
2 林業	0.00	0.00943	0.05194	0.00	0.00	0.00
3 漁業	42.80	0.06059	0.01865	2.59	0.80	39.41
4 石炭	0.00	0.01613	0.01896	0.00	0.00	0.00
5 その他の鉱物	0.00	0.04306	0.01623	0.00	0.00	0.00
6 と畜・肉・酪農	7.53	0.04827	0.02347	0.36	0.18	6.99
7 水産食料品	20.01	0.07122	0.03519	1.42	0.70	17.88
8 その他の食料品	23.73	0.09276	0.03050	2.20	0.72	20.81
9 飲料	0.00	0.06680	0.02736	0.00	0.00	0.00
10 飼料・肥料	0.00	0.08250	0.06300	0.00	0.00	0.00
11 繊維工業製品	9.51	0.05564	0.01885	0.53	0.18	8.81
12 衣服・その他の繊維製品	0.00	0.07890	0.01941	0.00	0.00	0.00
13 製材・木製品	0.88	0.05490	0.04246	0.05	0.04	0.79
14 家具・装備品	0.00	0.06658	0.02813	0.00	0.00	0.00
15 パルプ・紙製品	0.00	0.04099	0.03290	0.00	0.00	0.00
16 印刷・製版・製本	0.00	0.06365	0.02336	0.00	0.00	0.00
17 化学製品	2.30	0.03663	0.02776	0.08	0.06	2.15
18 石油・石炭製品	16.07	0.05017	0.07920	0.81	1.27	13.99
19 プラスチック・ゴム製品	0.00	0.04687	0.01675	0.00	0.00	0.00
20 窯業・土石製品	0.80	0.03200	0.07969	0.03	0.06	0.71
21 鉄鋼	0.00	0.05357	0.03421	0.00	0.00	0.00
22 非鉄金属	0.00	0.03658	0.02984	0.00	0.00	0.00
23 金属製品	0.00	0.03878	0.02171	0.00	0.00	0.00
24 一般機械	0.00	0.03611	0.01413	0.00	0.00	0.00
25 電気機械	0.00	0.03770	0.01794	0.00	0.00	0.00
26 輸送機械	0.00	0.04043	0.01611	0.00	0.00	0.00
27 精密機械	0.00	0.03906	0.01752	0.00	0.00	0.00
28 その他の製造工業製品	21.63	0.02267	0.36598	0.49	7.92	13.22
29 建築	0.00	0.07513	0.03610	0.00	0.00	0.00
30 土木	0.00	0.03799	0.03855	0.00	0.00	0.00
31 電力	0.00	0.01382	0.01706	0.00	0.00	0.00
32 ガス・熱供給	0.00	0.02009	0.03865	0.00	0.00	0.00
33 水道・廃棄物処理	0.00	0.02366	0.02719	0.00	0.00	0.00
34 商業	0.00	0.01614	0.01969	0.00	0.00	0.00
35 金融・保険	0.00	0.00637	0.02912	0.00	0.00	0.00
36 不動産	0.00	0.00244	0.00115	0.00	0.00	0.00
37 道路旅客輸送	11.32	0.01693	0.04827	0.00	0.00	11.32
38 その他の運輸	7.26	0.00929	0.14489	0.00	0.00	7.26
39 情報通信	0.00	0.01366	0.02499	0.00	0.00	0.00
40 公務	0.00	0.01169	0.02624	0.00	0.00	0.00
41 教育・研究	0.00	0.01605	0.02384	0.00	0.00	0.00
42 医療・保健	0.00	0.05578	0.01329	0.00	0.00	0.00
43 社会保障	0.00	0.02838	0.00967	0.00	0.00	0.00
44 その他の公共サービス	0.00	0.04985	0.03215	0.00	0.00	0.00
45 貸自動車業	17.39	0.00666	0.02883	0.00	0.00	17.39
46 その他の対事業所サービス	0.00	0.03268	0.01488	0.00	0.00	0.00
47 宿泊業	101.81	0.05921	0.04270	0.00	0.00	101.81
48 飲食サービス	121.44	0.11337	0.02701	0.00	0.00	121.44
49 娯楽サービス	21.83	0.03240	0.01740	0.00	0.00	21.83
50 その他の対個人サービス	12.29	0.03854	0.02202	0.00	0.00	12.29
51 事務用品	0.00	0.20742	0.05394	0.00	0.00	0.00
52 分類不明	0.00	0.01222	0.09365	0.00	0.00	0.00
合計	439.90			8.64	12.00	419.27

サービスについては財貨の取引ではないため、商業マージン及び貨物運賃の控除対象としない。

※b列およびc列は、投入係数表の「商業」「その他の運輸」の各行より引用

(3) 観光消費の経済波及効果の推計方法

●直接効果

直接効果は、観光消費から得た観光関連産業の売上高が、他産業への投入構造を通じて市内産業に波及する前の段階の効果を指します。観光消費額と異なる点は、観光消費額のうち市内で生産されていない商品については、その効果が市外へ漏出するため、当該産業の移入性向(=移入額/市内需要合計)分を観光消費額から予め除いた数値が「直接効果」となります。ただし、観光消費額の推計対象は市内で行われる観光消費活動に限定されることから、「道路旅客輸送」「その他の運輸」「貸自動車業」「宿泊業」「飲食サービス」「娯楽サービス」「その他の対個人サービス」「事務用品」の各産業については100%市内自給として取り扱うことにしました。

(I-M)F

I：単位行列

M：移入係数行列（52行52列の対角行列）（運輸機関や個人サービスを0としている）

F：最終需要¹⁰（ここでは、産業別の観光対応売上高が52行1列に並ぶ）

●生産波及効果（直接効果＋一次効果、家計迂回を除くケース）

我が国で一般的に用いられる競争輸入型の生産波及モデルとしています。

[I-(I-M)A] - 1(I-M)F

I：単位行列

A：投入係数表（52行52列）

M：移入係数行列（52行52列の対角行列）（AにかかるMでは運輸機関やサービス部門を0と置かず、最終需要FにかかるMでは0としている）

F：最終需要（ここでは、産業別の観光対応売上高が52行1列に並ぶ）

¹⁰ 生産および輸入された財やサービスのうち、産業などの原材料などとして再び生産過程に入り、中間消費されるのではなく、家計や一般政府の消費あるいは資本形成などとして最終的に需要されるものを指す。

●生産波及効果（直接効果＋一次効果＋二次効果、家計迂回を含むケース）

観光消費による観光関連部門の売上増は、他産業への中間投入という形で生産波及効果を生む一方で、当該産業での雇用者所得や営業余剰となって、そこから一定の額が消費等へと迂回します。ここでは、雇用者所得の増加を通じた家計消費の増加のみを波及効果に組み入れたモデルを用いました。

$$\begin{pmatrix} I - (I - M)A - (I - M)C & - (I - M)C \\ -V & 1 \end{pmatrix}^{-1} \begin{pmatrix} I - M \\ 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} F \\ 0 \end{pmatrix}$$

V：雇用者所得／市内生産額（1行52列）

C：家計消費の消費性向¹¹を連関表最終消費額の業種別構成比で配分した行列（52行1列）

（消費性向には、総務省「家計調査（2022年）」における北海道の勤労者世帯の可処分所得率 0.808×消費性向 0.673=0.544を用いた。）

M：移入係数行列（52行52列の対角行列）（A及びCにかかるMでは運輸機関や個人サービスを0と置かず、最終需要FにかかるMでは0と置いている）

<付加価値効果>

産業連関表における各産業の市内生産額は、中間投入（内生部門計）と付加価値（粗付加価値部門計）から成り立っています。後者から、家計外消費支出を除いたものが、国民経済計算におけるGDP（=Gross Domestic Product）に対応する数字となります。

付加価値比率＝（粗付加価値部門計－家計外消費支出）／市内生産額

付加価値効果＝生産波及効果×付加価値比率

<雇用誘発効果>

雇用誘発効果は令和2（2020）年の釧路市就業者数を用いて推計するため、日本標準産業分類に組み替えて算出しました。なお、ここでの雇用誘発効果は、個人業主や家族従事者、有給役員や臨時・日雇いを含んだ「就業者数」の創出効果を指します。

雇用誘発効果の推計は、3つの生産波及効果（直接効果、迂回効果を除く場合、迂回効果を含む場合）に就業係数を乗じて推計しました。

¹¹ 所得に対する消費の割合

就業者係数＝就業者数（69,142）／粗付加価値（602,092,351,000）¹²

雇用誘発効果＝付加価値効果×就業者係数

図表：就業者係数の算出

日本標準産業分類	(単位:千円)		(単位:人)	(単位:人/億円)
	粗付加価値	就業者数	就業係数 (粗付加価値1億円 当たり就業者数)	
A 農業, 林業	3,969,314	1,042	26.25	
B 漁業	7,439,089	469	6.30	
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	4,823,172	197	4.08	
D 建設業	24,400,767	6,324	25.92	
E 製造業	78,653,251	6,040	7.68	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	22,431,913	450	2.01	
G 情報通信業	18,949,469	449	2.37	
H 運輸業, 郵便業	道路旅客輸送業	2,533,673	674	26.59
	その他	41,888,902	4,300	10.27
I 卸売業, 小売業	76,044,048	11,914	15.67	
J 金融業, 保険業	27,733,681	1,580	5.70	
K 不動産業, 物品賃貸業	78,588,723	1,081	1.38	
L 学術研究, 専門・技術サービス業	26,741,836	5,003	18.71	
O 教育, 学習支援業	宿泊業	4,856,475	768	15.81
	飲食店	8,912,373	3,343	37.51
N 生活関連サービス業, 娯楽業	13,074,687	2,697	20.63	
P 医療, 福祉	64,832,226	11,168	17.23	
Q 複合サービス事業	50,162,227	6,023	12.01	
R サービス業(他に分類されないもの)	43,516,187	3,540	8.13	
S 公務(他に分類されるものを除く)	2,540,339	2,080	81.88	
T 分類不能の産業				
合計	602,092,351	69,142	11.48	

出所：「釧路市産業連関表」（粗付加価値）、総務省「令和2年国勢調査」（就業者数）

¹² 粗付加価値は、産業連関表の部門分類毎の数値を対応する日本標準産業分類に当てはめたものである。

＜税収効果＞

税収効果とは、生産波及効果のうち、雇用者所得に回る分から見込まれる税収額相当分を指します。推計にあたっては、税収係数を個人（0.01658）¹³と法人（0.00247）¹⁴別に算出し、税収係数に雇用者所得効果（個人）と生産波及効果（法人）を乗じました。

$\begin{aligned} <個人>税収効果 &= 雇用者所得効果（116 億円） \times <個人>税収係数（0.01658） = 1.93 億円 \\ <法人>税収効果 &= 生産波及効果（470 億円） \times <法人>税収係数（0.00247） = 1.16 億円 \\ <合計>税収効果 &= <個人>1.93 億円 + <法人>1.16 億円 = 3.09 億円 \end{aligned}$

¹³ 市民税＜個人＞（令和4年度釧路市市税概要）を所得＜個人＞（2019年度（令和元年度）市民経済計算年報）で除した値。

¹⁴ 市民税＜法人＞（令和4年度釧路市市税概要）を市内総生産（2019年度（令和元年度）市民経済計算年報）で除した値。

(4) 釧路市における経済波及効果の推計結果

～釧路市における生産波及効果は 470 億円に

釧路市における観光消費の生産波及効果は、家計迂回を含む場合で 470.14 億円、付加価値効果は 226.66 億円、雇用誘発効果は 3,908 人、税収効果は 3.09 億円と推計されます。

図表：釧路市における観光消費の生産波及効果（52 部門分類）

(単位:億円)

部門分類	観光消費額		自給率 (観光分新用)	生産波及効果			付加価値 比率	付加価値効果		
	購入者 価格	生産者 価格		直接効果	波及効果 (直接 +1次)	波及効果 (直接+1次 +2次)		直接効果	波及効果 (直接 +1次)	波及効果 (直接+1次 +2次)
1 農業	1.30	1.17	24.1%	0.28	2.25	2.63	0.33	0.09	0.73	0.86
2 林業	0.00	0.00	40.0%	0.00	0.29	0.34	0.67	0.00	0.19	0.23
3 漁業	42.80	39.41	57.3%	22.56	24.51	25.09	0.59	13.21	14.35	14.69
4 石炭	0.00	0.00	5.4%	0.00	0.04	0.06	0.60	0.00	0.02	0.04
5 その他の鉱物	0.00	0.00	69.2%	0.00	0.02	0.09	0.48	0.00	0.01	0.04
6 と畜・肉・酪農	7.53	6.99	6.8%	0.48	1.25	1.30	0.23	0.11	0.29	0.30
7 水産食料品	20.01	17.88	28.4%	5.08	7.07	7.35	0.30	1.50	2.09	2.17
8 その他の食料品	23.73	20.81	17.7%	3.68	6.73	7.09	0.30	1.09	1.99	2.09
9 飲料	0.00	0.00	2.6%	0.00	0.39	0.41	0.34	0.00	0.13	0.14
10 飼料・肥料	0.00	0.00	28.3%	0.00	0.12	0.28	0.18	0.00	0.02	0.05
11 繊維工業製品	9.51	8.81	35.6%	3.14	3.73	3.77	0.39	1.21	1.44	1.46
12 衣服・その他の繊維製品	0.00	0.00	0.8%	0.00	0.02	0.02	0.43	0.00	0.01	0.01
13 製材・木製品	0.88	0.79	16.5%	0.13	0.19	0.24	0.35	0.05	0.07	0.08
14 家具・装備品	0.00	0.00	0.4%	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00
15 パルプ・紙製品	0.00	0.00	10.8%	0.00	0.16	0.35	0.29	0.00	0.05	0.10
16 印刷・製版・製本	0.00	0.00	26.6%	0.00	0.22	0.34	0.56	0.00	0.12	0.19
17 化学製品	2.30	2.15	2.5%	0.05	0.11	0.18	0.45	0.02	0.05	0.08
18 石油・石炭製品	16.07	13.99	1.4%	0.20	0.31	0.34	0.38	0.08	0.12	0.13
19 プラスチック・ゴム製品	0.00	0.00	24.2%	0.00	0.65	0.92	0.38	0.00	0.25	0.35
20 窯業・土石製品	0.80	0.71	12.3%	0.09	0.16	0.22	0.47	0.04	0.08	0.10
21 鉄鋼	0.00	0.00	8.1%	0.00	0.01	0.04	0.28	0.00	0.00	0.01
22 非鉄金属	0.00	0.00	0.3%	0.00	0.00	0.00	0.27	0.00	0.00	0.00
23 金属製品	0.00	0.00	14.7%	0.00	0.14	0.28	0.39	0.00	0.06	0.11
24 一般機械	0.00	0.00	7.1%	0.00	0.06	0.16	0.44	0.00	0.02	0.07
25 電気機械	0.00	0.00	1.6%	0.00	0.01	0.03	0.38	0.00	0.00	0.01
26 輸送機械	0.00	0.00	5.8%	0.00	0.13	0.19	0.39	0.00	0.05	0.08
27 精密機械	0.00	0.00	1.1%	0.00	0.00	0.00	0.46	0.00	0.00	0.00
28 その他の製造工業製品	21.63	13.22	4.6%	0.60	0.67	0.71	0.34	0.21	0.23	0.24
29 建築	0.00	0.00	100.0%	0.00	0.87	3.00	0.43	0.00	0.37	1.29
30 土木	0.00	0.00	100.0%	0.00	0.00	1.11	0.46	0.00	0.00	0.51
31 電力	0.00	0.00	55.8%	0.00	6.04	7.38	0.57	0.00	3.43	4.19
32 ガス・熱供給	0.00	0.00	90.4%	0.00	2.25	2.49	0.55	0.00	1.23	1.37
33 水道・廃棄物処理	0.00	0.00	80.7%	0.00	10.41	11.61	0.52	0.00	5.46	6.09
34 商業	0.00	0.00	57.6%	0.00	15.20	19.78	0.67	0.00	10.18	13.25
35 金融・保険	0.00	0.00	73.3%	0.00	3.68	6.17	0.67	0.00	2.45	4.11
36 不動産	0.00	0.00	91.0%	0.00	5.81	11.54	0.76	0.00	4.43	8.81
37 道路旅客輸送	11.32	11.32	100.0%	11.32	11.54	11.77	0.64	7.23	7.38	7.52
38 その他の運輸	7.26	7.26	100.0%	7.26	15.45	17.86	0.52	3.78	8.04	9.29
39 情報通信	0.00	0.00	52.9%	0.00	4.27	6.28	0.50	0.00	2.13	3.13
40 公務	0.00	0.00	100.0%	0.00	0.23	3.78	0.69	0.00	0.16	2.62
41 教育・研究	0.00	0.00	89.1%	0.00	0.12	1.99	0.74	0.00	0.09	1.47
42 医療・保健	0.00	0.00	93.3%	0.00	0.05	2.91	0.57	0.00	0.03	1.65
43 社会保障	0.00	0.00	92.8%	0.00	0.00	1.37	0.69	0.00	0.00	0.94
44 その他の公共サービス	0.00	0.00	69.9%	0.00	1.30	1.67	0.55	0.00	0.71	0.92
45 貸自動車業	17.39	17.39	100.0%	17.39	21.50	21.76	0.68	11.84	14.64	14.82
46 その他の対事業所サービス	0.00	0.00	64.9%	0.00	13.69	18.89	0.56	0.00	7.70	10.62
47 宿泊業	101.81	101.81	100.0%	101.81	101.81	101.85	0.42	43.05	43.05	43.06
48 飲食サービス	121.44	121.44	100.0%	121.44	123.12	124.03	0.35	42.22	42.81	43.12
49 娯楽サービス	21.83	21.83	100.0%	21.83	22.11	22.53	0.63	13.80	13.97	14.24
50 その他の対個人サービス	12.29	12.29	100.0%	12.29	14.14	14.80	0.61	7.46	8.59	8.99
51 事務用品	0.00	0.00	100.0%	0.00	0.75	0.92	0.00	0.00	0.00	0.00
52 分類不明	0.00	0.00	89.0%	0.00	1.66	2.20	0.44	0.00	0.74	0.98
合計	439.90	419.27		329.64	425.27	470.14		147.00	199.99	226.66
				乗数	1.29	1.43		乗数	1.36	1.54

釧路市内で行われる観光消費活動に限定されるため、100%市内自給とする。

図表：釧路市における観光振興の経済波及効果（令和5(2023)年） 単位：億円

	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	439.90	-	-
生産波及効果 (乗数)	329.64	425.27 (1.29)	470.14 (1.43)
付加価値効果 (乗数)	147.00	199.99 (1.36)	226.66 (1.54)
雇用誘発効果 (乗数)	3,069	3,600 (1.17)	3,908 (1.27)
釧路市 市内総生産(名目) (令和元(2019)年度市民経済計算)	6,358.84		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	3.6%		

[参考]

釧路市における観光振興の経済波及効果（平成29(2017)年） 単位：億円

	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	365.17	-	-
生産波及効果 (乗数)	286.31	369.83 (1.29)	421.77 (1.47)
付加価値効果 (乗数)	129.92	174.96 (1.35)	206.38 (1.59)
雇用誘発効果 (乗数)	3,007	3,582 (1.19)	3,986 (1.33)
釧路市 市内総生産(名目) (平成26(2014)年度市民経済計算)	5,779.45		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	3.6%		

出典：「平成29年度釧路市経済波及効果調査」(水のカムイ観光圏)

釧路市における観光振興の経済波及効果（平成21(2009)年） 単位：億円

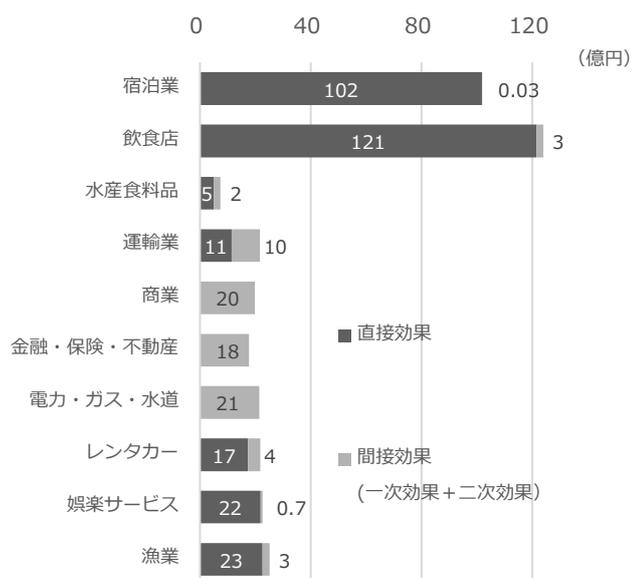
	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	211.12	-	-
生産波及効果 (乗数)	163.07	216.70 (1.33)	254.49 (1.56)
付加価値効果 (乗数)	79.10	109.53 (1.38)	131.07 (1.66)
雇用誘発効果 (乗数)	1,270	1,623 (1.28)	1,888 (1.49)
釧路市 市内総生産(名目) (平成18(2006)年度市民経済計算)	6,215.21		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	1.3%		

出典：「釧路市観光産業の発展に向けての経済効果に関する調査研究報告書」平成22年3月釧路公立大学地域経済センター

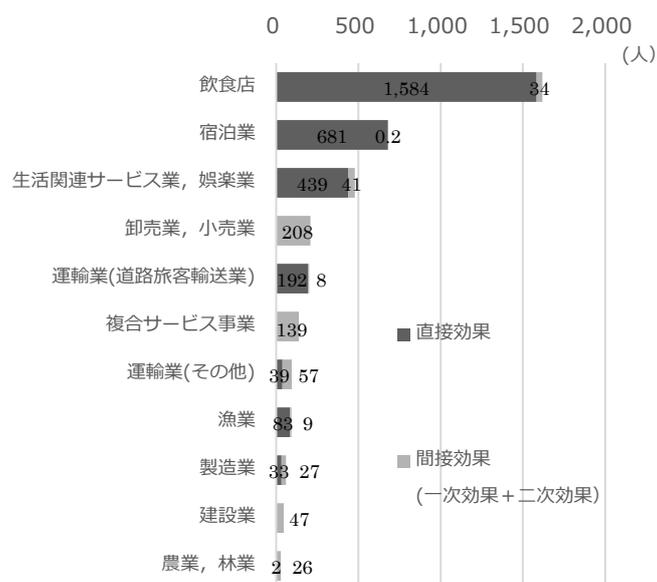
(5) 産業別の経済波及効果

各産業により直接効果及び波及効果の規模やその構成は異なりますが、宿泊業や飲食店、運輸業はもとより、漁業など幅広い産業に経済波及効果、雇用効果をもたらしています。

図表：主な産業別経済波及効果



図表：主な産業別雇用誘発効果



III 釧路市における観光消費の実態

本調査で実施した「日本人来訪客アンケート調査」の結果から、釧路市を訪れる来訪客の実態を把握しました。

【調査概要】

調査対象	日本国内に居住する 15 歳以上の男女のうち過去 1 年間（令和 4(2022)年 5 月～令和 5(2023)年 4 月）に 1 回以上釧路市を訪れた人（ただし、釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町の住民を除く）
調査方法	インターネット調査
調査時期	令和 5(2023)年 6 月実施
回収数	1500 サンプル※ （宿泊客：1170s／日帰り客：330s）

【調査結果参照にあたって（クロス集計の際のサンプル数について）】

本報告書では、今回回収したサンプルの「全体」（1,500 サンプル）の集計結果に加え、「来訪目的別」「宿泊・日帰り・通過客別」のクロス集計結果を記載している箇所があります。

<来訪目的別>

「来訪目的」の 11 の選択肢を「観光・レジャー」（選択肢における「観光・レジャー」、「ビジネス」（選択肢における「展示会・見本市」「社内会議」「研修」「商談その他ビジネス」「国際会議」の 5 つを集約）、「その他」（「親族・知人訪問」「学校関連の旅行」「イベント」「スポーツ・合宿」「その他」の 5 つを集約）の 3 つに分類しています。サンプル数は「観光・レジャー」（1,197 サンプル）、「ビジネス」（160 サンプル）、「その他」（143 サンプル）となっています。

<宿泊客・日帰り客・通過客>

「宿泊客」（1,170 サンプル）「日帰り客」（183 サンプル）「通過客」（147 サンプル）で構成されています。

グラフタイトルと合わせて集計対象となるサンプル数を記載しています。

●結果参照にあたっての留意点

アンケート調査結果において各設問における選択肢の構成比の合計が四捨五入による端数処理の関係上、100%にならない場合があります。

1 釧路市を訪れる来訪客の実態

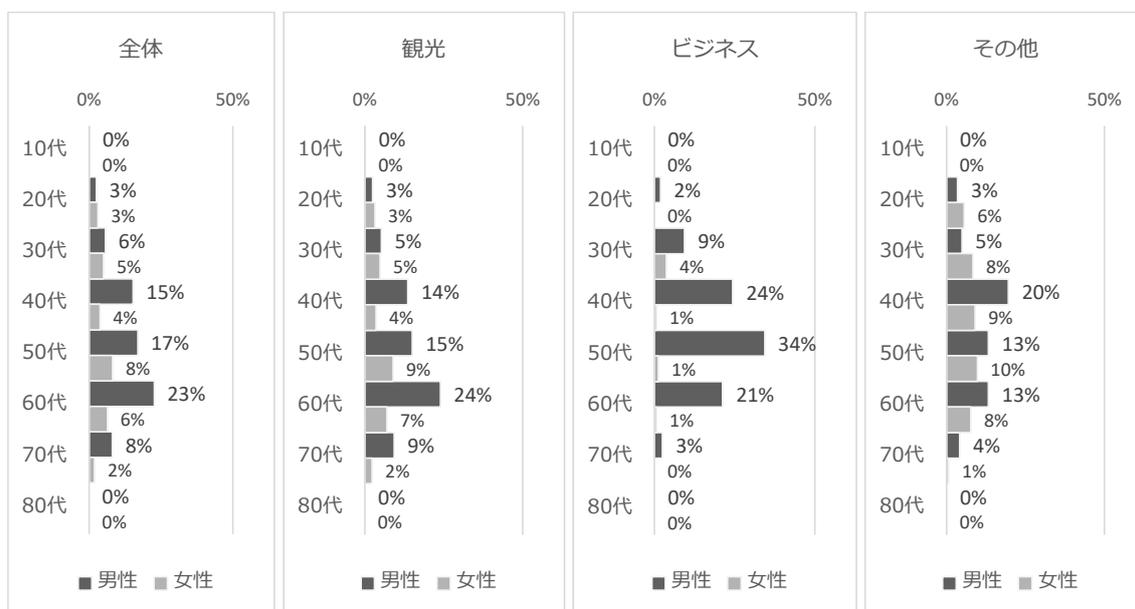
(1) 性別・年代

～男性の来訪が多く、特にビジネス目的では男性の来訪が顕著

性別では男性が占める割合が 71%、女性が占める割合が 29%と男性が多い傾向が見られます。

性年代別では、最も多いのは「男性 60 代」(23%)、次いで「男性 50 代」(17%)、「男性 40 代」(15%) と中高年の男性が続きます。来訪目的別にみると、特にビジネス目的においては、男性の 40～60 代が突出しています。

図表：性年代（来訪目的別）（単数回答）【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】

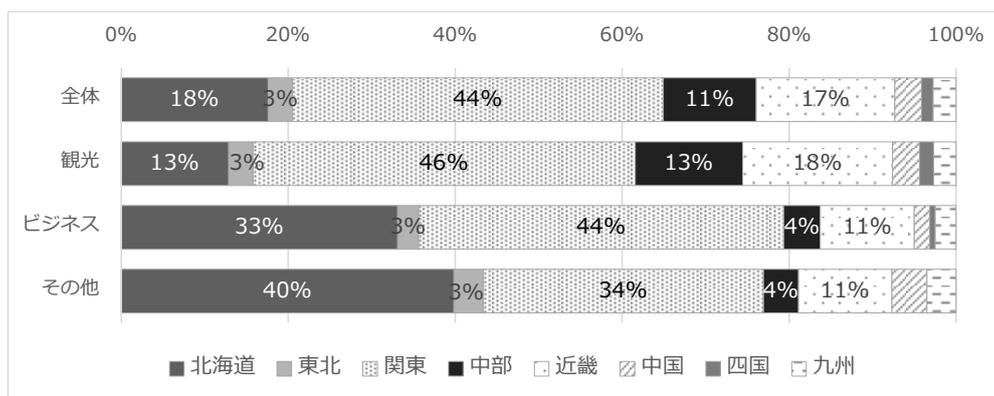


(2) 居住地

～関東が主要なマーケット、関西、道内と続く

全体及び来訪目的別の観光、ビジネスにおいて「関東」が45%程度、その他で34%と割合が高くなっています。その他については観光目的やビジネス目的に比べ、「北海道」(40%)が高くなっています。

図表：居住地（来訪目的別）（単数回答）【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】

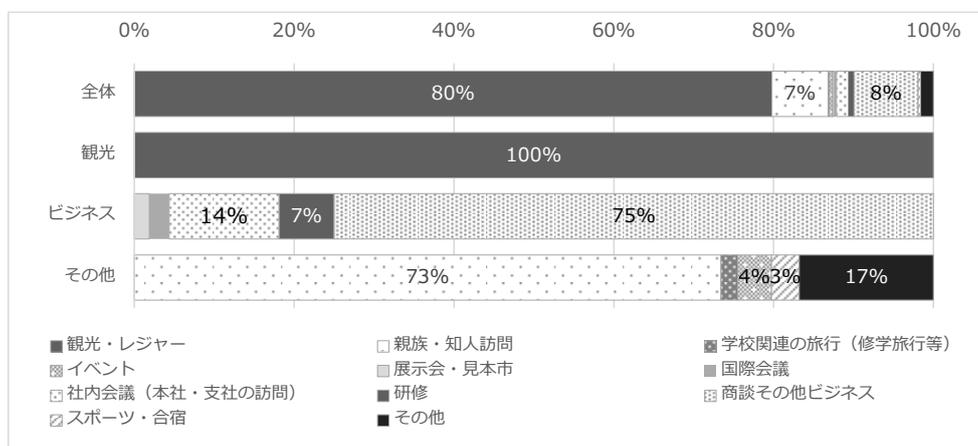


(3) 来訪目的

～観光・レジャー目的が8割

釧路市への来訪目的で最も多いのは「観光・レジャー」(80%)、次いで「商談その他ビジネス」(8%)となっています。また、来訪目的の詳細をみると、「その他」の7割程度が「親族・知人訪問」を目的としています。

図表：釧路市への来訪目的の詳細（単数回答）【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】

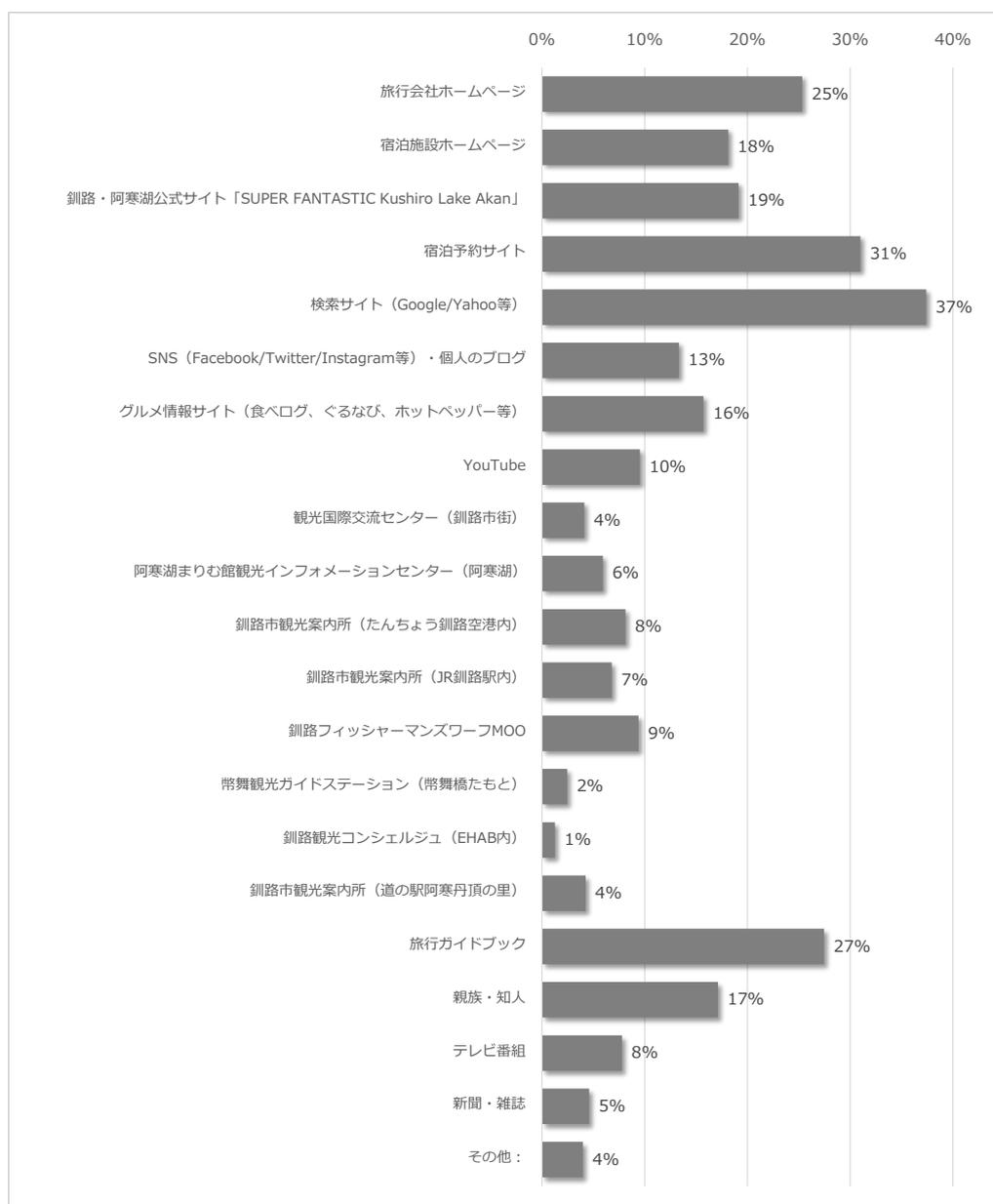


(4) 釧路市来訪にあたっての情報源

～主な情報源は検索サイト・宿泊予約サイト・旅行ガイドブック

情報収集の選択率の上位は「検索サイト」(37%)「宿泊予約サイト」(31%)、「旅行ガイドブック」(27%)、「旅行会社ホームページ」(25%)等のインターネットを中心に利用されています。

図表：釧路市来訪にあたっての情報源（複数回答）【N=1,500】



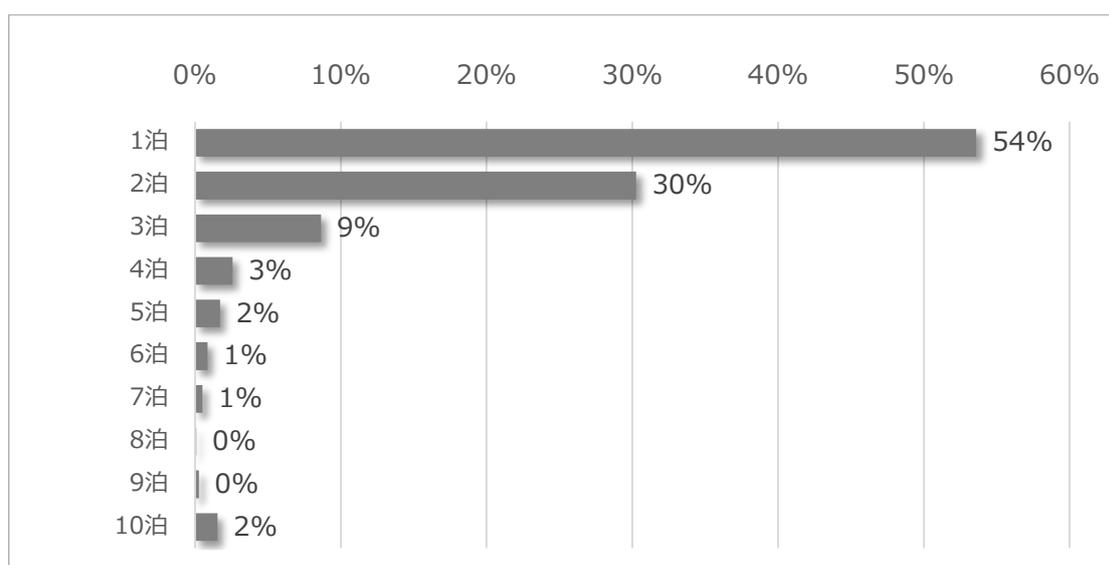
2 釧路市を訪れる来訪客の旅行内容

(1) 釧路市内での滞在時間

宿泊客の平均宿泊数は2.1泊、日帰り客の平均滞在時間は4.7時間、通過客は4.1時間となりました。

宿泊客で最も多いのは「1泊」(54%)でおよそ半数程度、次いで「2泊」が3割となっています。近年増加している10泊以上の長期滞在者は今回の調査では2%となっています。

図表：宿泊数の分布（単数回答）【N=1,170¹⁵】



¹⁵ 釧路市内で宿泊した人が対象

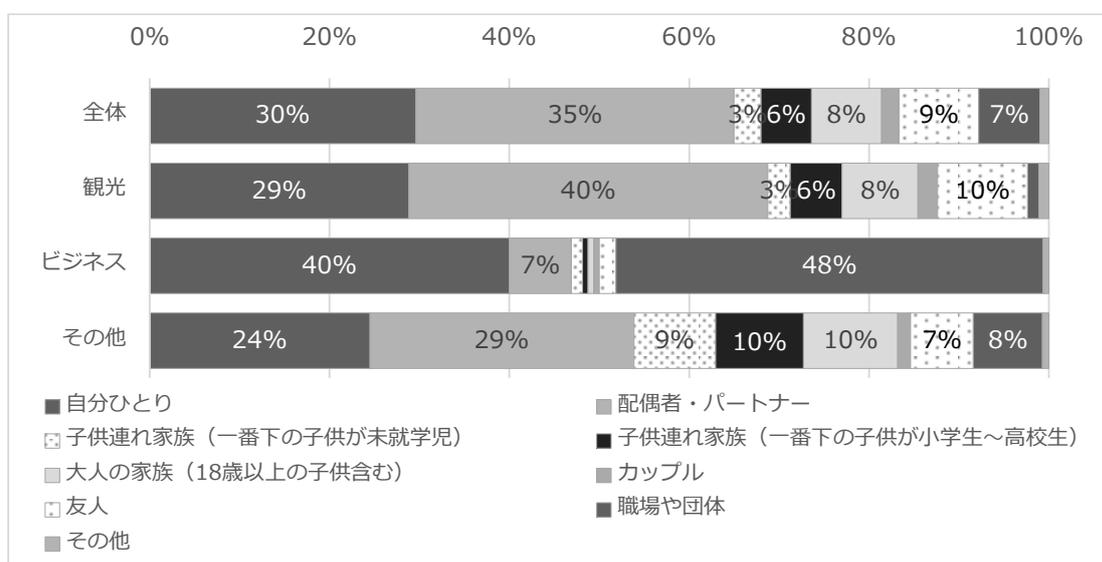
(2) 同行者

～配偶者・パートナーが4割、ひとり旅が3割

来訪に際しての同行者は「配偶者・パートナー」(35%)、「ひとり旅」(30%)の順に高くなっています。

来訪目的別にみると、「ビジネス」では「職場や団体」(48%)「自分ひとり」(40%)の順に多く、一人または同僚との来訪で9割程度となっています。

図表：同行者（来訪目的別）（単数回答）【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】



(3) 交通手段

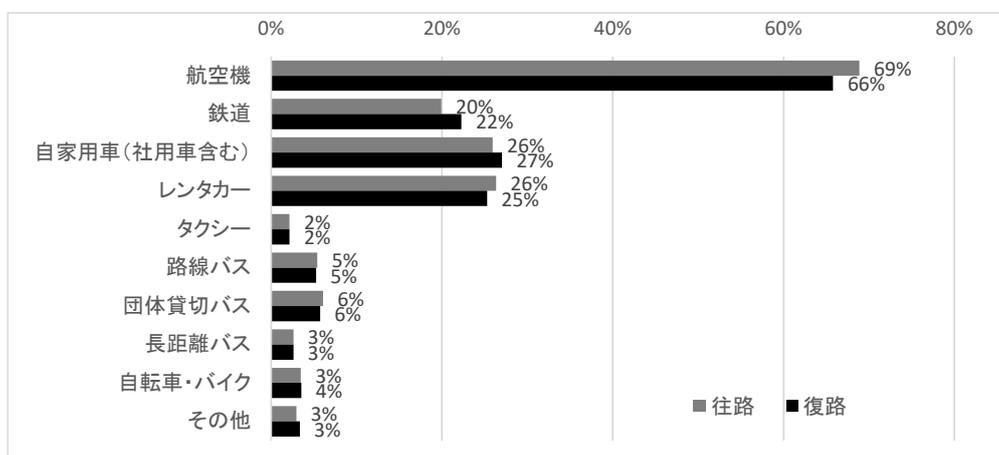
～往路¹⁶・復路¹⁷ともに航空機を利用した人が7割

釧路空港を利用した人が5割、新千歳空港を利用した人が3割

「航空機」を利用した人が往路（69%）、復路（66%）ともに7割程度と最も多く、次いで「自家用車（社用車含む）」「レンタカー」がともに3割程度と利用率が高い結果となりました。

利用した空港は、「釧路空港」が往路、復路ともに5割程度、次いで「新千歳空港」が3割程度となっています。

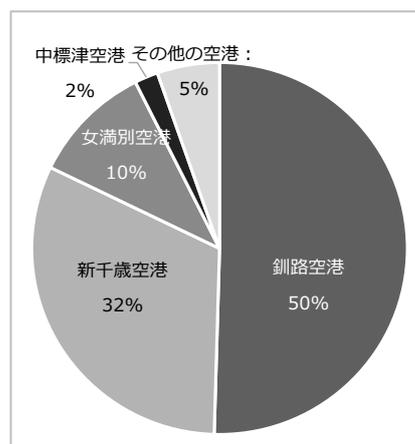
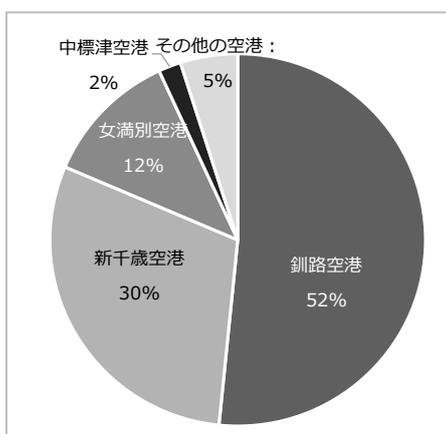
図表：交通手段（複数回答）【N=1,500】



図表：利用した空港（単数回答）¹⁸

往路【N=1,033】

復路【N=987】



¹⁶ 自宅から釧路市内に入るまでを指す

¹⁷ 釧路市内から出て自宅までを指す

¹⁸ 往路と復路に「航空機を利用した人」が対象

(4) 利用した宿泊施設

～釧路エリアに宿泊した人が9割

宿泊施設タイプ別ではホテルの利用率が高い

釧路市に宿泊した人のうち9割が釧路エリアに宿泊しています。

来訪目的別のビジネス目的では、釧路エリアの宿泊率が高い（99%）結果となりました。また、その他目的は釧路エリアの「親族・知人宅」（41%）での宿泊率が高い結果となっていることも特徴的です。

阿寒エリアは全体では29%程度となっていますが、観光目的（33%）の宿泊率がやや高くなっています。

図表：利用した宿泊施設（複数回答）【N：全体=1,170/観光=936/ビジネス=126/その他=108¹⁹⁾】

	全体	観光	ビジネス	その他
回答数	1,170	936	126	108
釧路エリア	89%	87%	99%	95%
ホテル	77%	77%	93%	56%
旅館	4%	4%	1%	5%
ペンション・民宿	2%	2%	0%	0%
別荘・コンドミニアム	0%	0%	0%	1%
学校の寮・会社所有の宿泊施設	0%	0%	2%	0%
親族・知人宅	4%	1%	1%	41%
民泊	0%	0%	1%	0%
その他	2%	2%	2%	1%
阿寒エリア	29%	33%	8%	18%
ホテル	21%	24%	5%	14%
旅館	5%	6%	2%	3%
ペンション・民宿	1%	1%	1%	0%
別荘・コンドミニアム	0%	0%	0%	0%
学校の寮・会社所有の宿泊施設	0%	0%	0%	0%
親族・知人宅	0%	0%	0%	1%
民泊	0%	0%	1%	0%
その他	1%	1%	0%	0%
音別エリア	3%	3%	2%	2%
ホテル	2%	2%	1%	1%
旅館	0%	1%	0%	0%
ペンション・民宿	0%	0%	0%	2%
別荘・コンドミニアム	0%	0%	0%	0%
学校の寮・会社所有の宿泊施設	0%	0%	1%	0%
親族・知人宅	0%	0%	0%	0%
民泊	0%	0%	1%	0%
その他	0%	0%	0%	0%

¹⁹⁾ 釧路市内で宿泊した人が対象

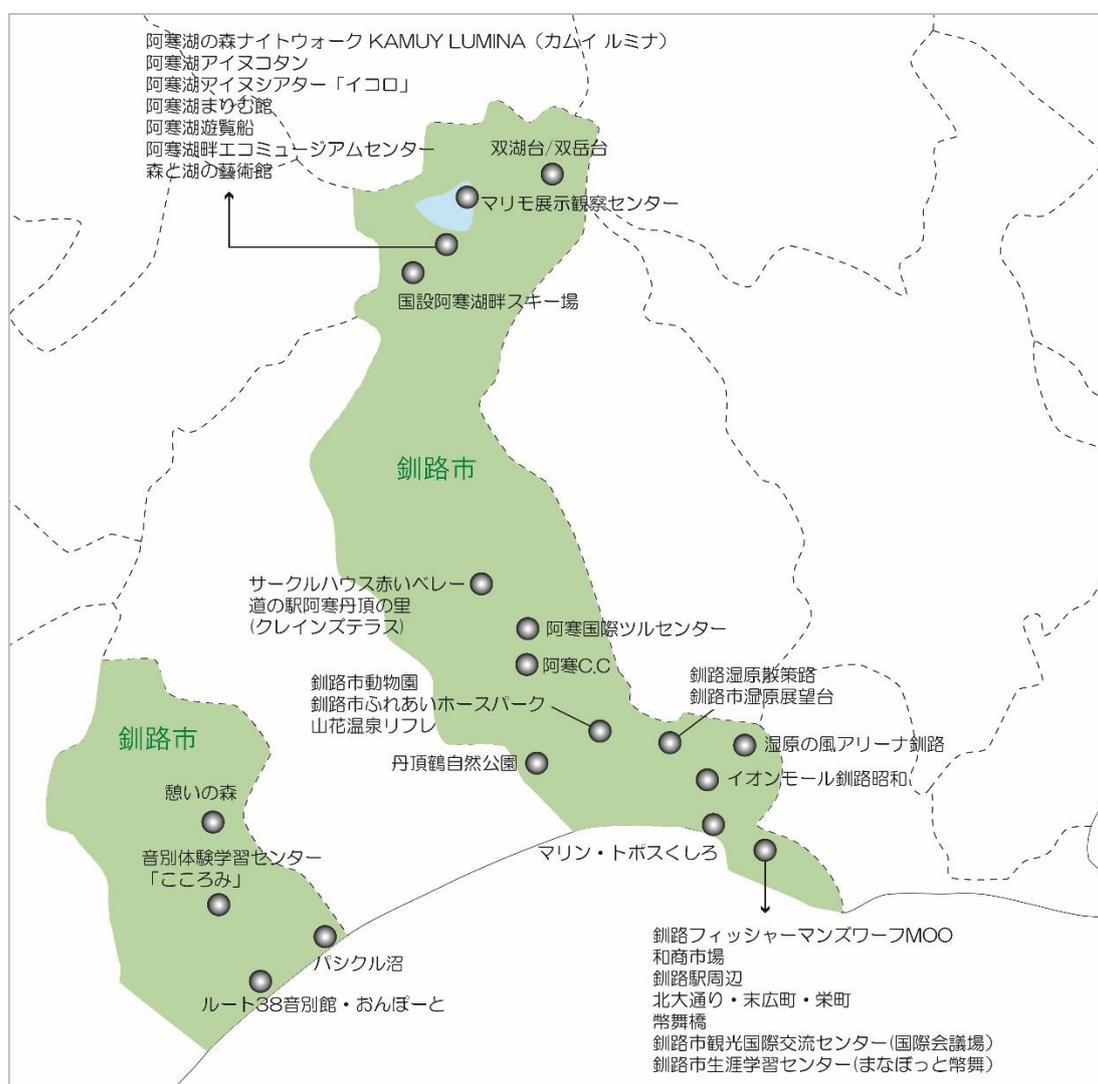
(5) 釧路市内の立ち寄り先

～釧路エリアへは9割、阿寒エリアは5割の人が立ち寄っている

釧路市内のエリア別の立ち寄り率では、釧路エリアが91%、阿寒エリアが50%、音別エリアが7%となっています。

釧路エリアは来訪目的別による訪問率の大きな差はありませんが、阿寒エリアは観光目的での来訪が55%と他の目的と比べ高くなっています。

図表：釧路市内の立ち寄り先の位置図



図表：釧路市内の立ち寄り先（複数回答）【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】

	全体	観光	ビジネス	その他
回答数	1,500	1,197	160	143
釧路エリア	91%	92%	89%	92%
釧路フィッシャーマンズフーフMOO	36%	36%	33%	44%
和商市場	34%	34%	30%	40%
釧路駅周辺	52%	50%	66%	48%
北大通り・未広町・栄町	20%	17%	35%	25%
幣舞橋	28%	27%	24%	43%
釧路市観光国際交流センター（国際会議場）	4%	4%	4%	3%
釧路市生涯学習センター（まなぼと幣舞）	4%	3%	4%	7%
釧路湿原散策路	34%	39%	11%	19%
釧路市湿原展望台	43%	48%	21%	26%
湿原の風アリーナ釧路	5%	5%	1%	7%
イオンモール釧路昭和	14%	12%	16%	35%
マリン・トボスくしろ	2%	2%	4%	3%
釧路市動物園	7%	7%	3%	13%
釧路市ふれあいホースパーク	3%	3%	1%	3%
山花温泉リフレ	4%	3%	3%	12%
丹頂鶴自然公園	14%	15%	8%	11%
その他	3%	3%	3%	5%
阿寒エリア	50%	55%	23%	45%
阿寒湖の森ナイトウォーク KAMUY LUMINA(カムイルミナ)	6%	7%	3%	3%
阿寒カントリークラブ	2%	2%	3%	3%
サークルハウス赤いベレー	3%	3%	2%	5%
道の駅阿寒丹頂の里（クレインズテラス）	16%	17%	6%	17%
阿寒国際ツルセンター	6%	6%	4%	4%
双湖台／双岳台	9%	10%	4%	3%
阿寒湖アイヌコタン	27%	30%	7%	19%
阿寒湖アイヌシアター「イコロ」	7%	8%	4%	4%
阿寒湖まりむ館	9%	10%	7%	4%
阿寒湖遊覧船	12%	13%	8%	10%
マリエ展示観察センター	9%	10%	5%	10%
国設阿寒湖畔スキー場	2%	2%	3%	1%
阿寒湖畔エコミュージアムセンター	5%	6%	3%	3%
森と湖の美術館	1%	1%	1%	2%
その他	1%	1%	0%	4%
音別エリア	7%	7%	9%	7%
音別体験学習センター「こころみ」	1%	1%	1%	1%
憩いの森	3%	3%	3%	3%
バシクル沼	3%	2%	6%	5%
ルート38音別館・おんぼーと	2%	3%	3%	1%
その他	0%	0%	1%	1%

図表：釧路市周辺市町村の立ち寄り先（複数回答）

【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】

	全体	観光	ビジネス	その他
回答数	1,500	1,197	160	143
弟子屈町	62%	68%	34%	42%
美幌峠展望台	27%	30%	13%	19%
川湯温泉	21%	22%	13%	23%
屈斜路湖	38%	41%	19%	27%
摩周湖	48%	53%	25%	31%
屈斜路コタンアイヌ民族資料館	7%	8%	4%	6%
硫黄山	25%	27%	11%	26%
道の駅「摩周温泉」	19%	21%	9%	17%
その他	0%	0%	0%	0%
標茶町	18%	19%	12%	13%
コッタ口湿原展望台	10%	11%	5%	5%
塘路湖	12%	12%	9%	12%
その他	1%	1%	1%	1%
釧路町	17%	18%	12%	17%
細岡展望台	16%	17%	8%	12%
ロ・バザール	2%	2%	3%	5%
その他	0%	0%	1%	1%
白糠町	17%	16%	20%	24%
釧路空港ゴルフクラブ	2%	2%	5%	2%
道の駅「しらぬか恋問」	15%	14%	16%	22%
その他	0%	0%	0%	1%
鶴居村	17%	17%	14%	17%
釧路カントリークラブ	1%	1%	6%	0%
釧路風林カントリークラブ	2%	1%	3%	1%
温根内ビジターセンター	5%	5%	3%	6%
酪楽館	2%	2%	4%	3%
鶴居たんちようプラザつるぼーの家	5%	6%	3%	7%
鶴見台	7%	8%	4%	8%
その他	0%	0%	0%	0%
足寄町	18%	19%	9%	16%
オンネトー	17%	18%	9%	16%
その他	1%	1%	1%	0%
厚岸町	28%	29%	26%	24%
厚岸水鳥観察館	4%	4%	3%	5%
道の駅「厚岸グルメパーク」	26%	27%	23%	22%
その他	1%	1%	1%	1%
浜中町	12%	13%	9%	10%
霧多布湿原センター	12%	12%	9%	9%
その他	1%	1%	0%	1%
美幌町	19%	20%	16%	15%
道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」	19%	20%	15%	15%
その他	0%	0%	1%	0%

(7) 満足度・再来訪意向

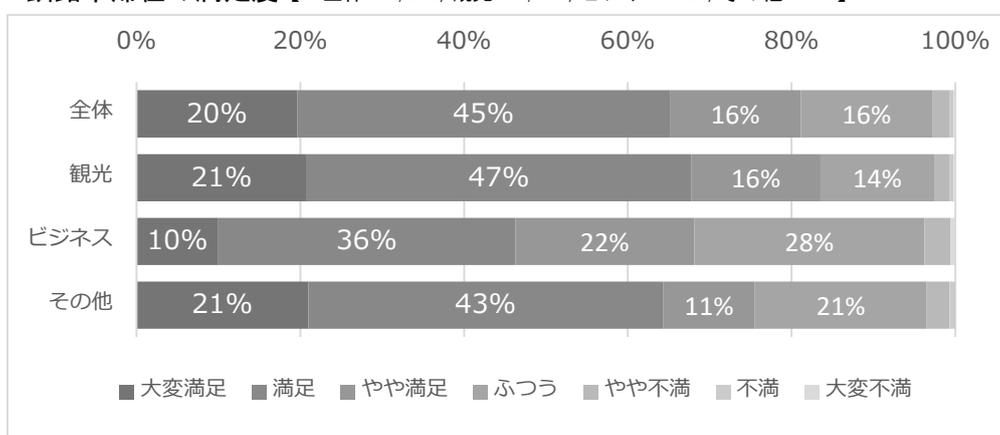
～満足した人²⁰は7割、「大変満足」は2割

また釧路を訪れたい人²¹は6割、「必ず来たい」は3割

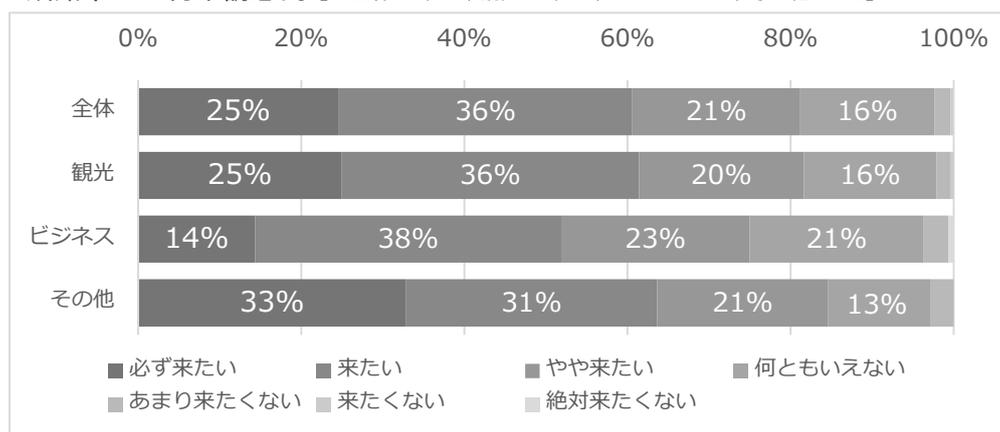
今回の釧路市滞在について満足した人は65%、「大変満足」と回答した人は20%となりました。来訪目的別にみると、満足した人の割合は観光目的の人が最も多く68%となっています。

また、今後、釧路市を訪れたい人は61%、「必ず来たい」と回答した人は25%となりました。

図表：釧路市滞在の満足度【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】



図表：釧路市への再来訪意向【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】



²⁰ 「大変満足」と「満足」と回答した人の割合

²¹ 「必ず来たい」と「来たい」と回答した人の割合

(8) 期待していた活動・実施した活動・満足した活動

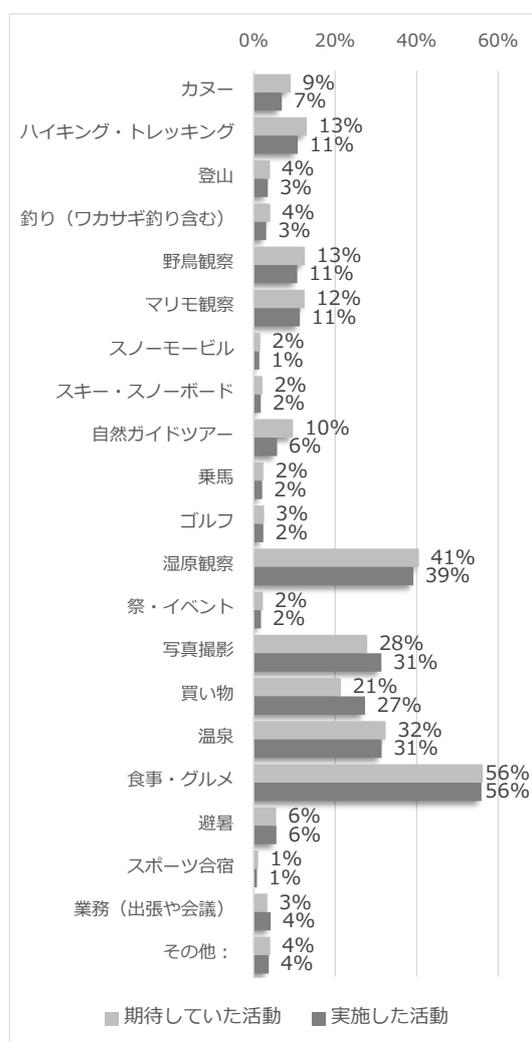
～「食事・グルメ」「湿原観察」が釧路市の主たる魅力として認知

釧路市を訪れた人のうち、事前に期待していた活動を「食事・グルメ」と回答した人は56%（実施率は56%）と最も多く、次いで「湿原観察」の41%（実施率は39%）と続いています。

また、実施した活動のうち、最も満足した活動も「食事・グルメ」（26%）、次いで「湿原観察」（19%）となっており、期待、体験、満足ともに「食事・グルメ」「湿原観察」が高い結果となりました。

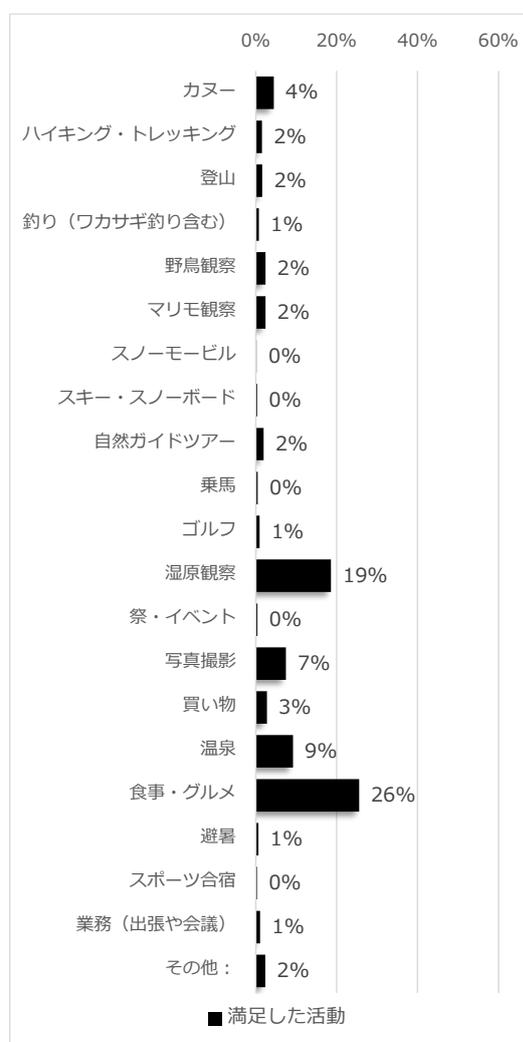
図表：期待していた活動・実施した活動

（複数回答）【N=1,500】



図表：満足した活動

（単数回答）【N=1,500】



(9) 釧路市観光の課題

～食（特に海産物）や釧路湿原の楽しみ方、アピール不足が課題

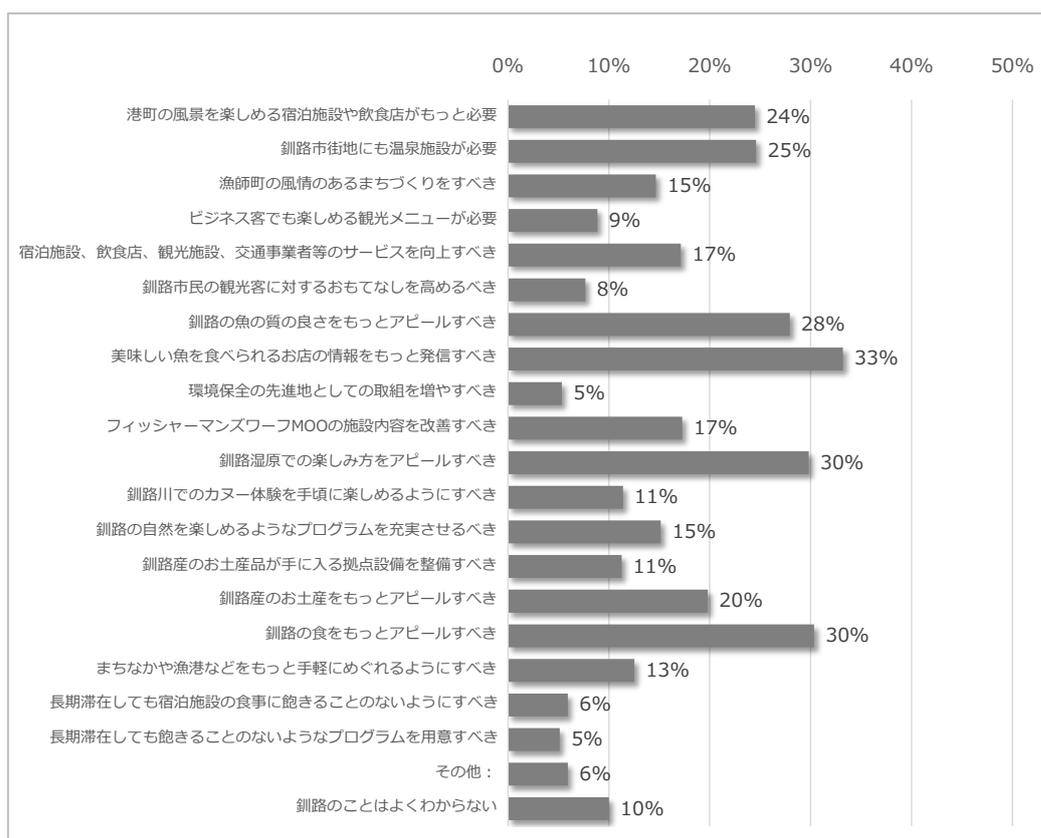
釧路市観光の課題については、「美味しい魚を食べられるお店の情報をもっと発信すべき」（33%）や「釧路の食をもっとアピールすべき」（30%）「釧路の魚の質の良さをもっとアピールすべき」（28%）等、食に関する課題の選択率が高い結果となりました。

また、「釧路湿原での楽しみ方をアピールすべき」（30%）も選択率が高くなっています。

「食」や「釧路湿原」はいずれも期待や実施率も高く、釧路市の主たる魅力として認知されていることも、影響していると考えられます。

釧路市観光の改善点や課題として自由回答からは情報発信の強化や釧路駅周辺の整備・活性化、移動手段の充実を望む声等が挙げられました²²。

図表：釧路市観光の課題・改善点（複数回答）【N=1,500】



²² 「釧路市観光の課題・改善点」の自由回答の詳細については「VI 資料編」を参照のこと。

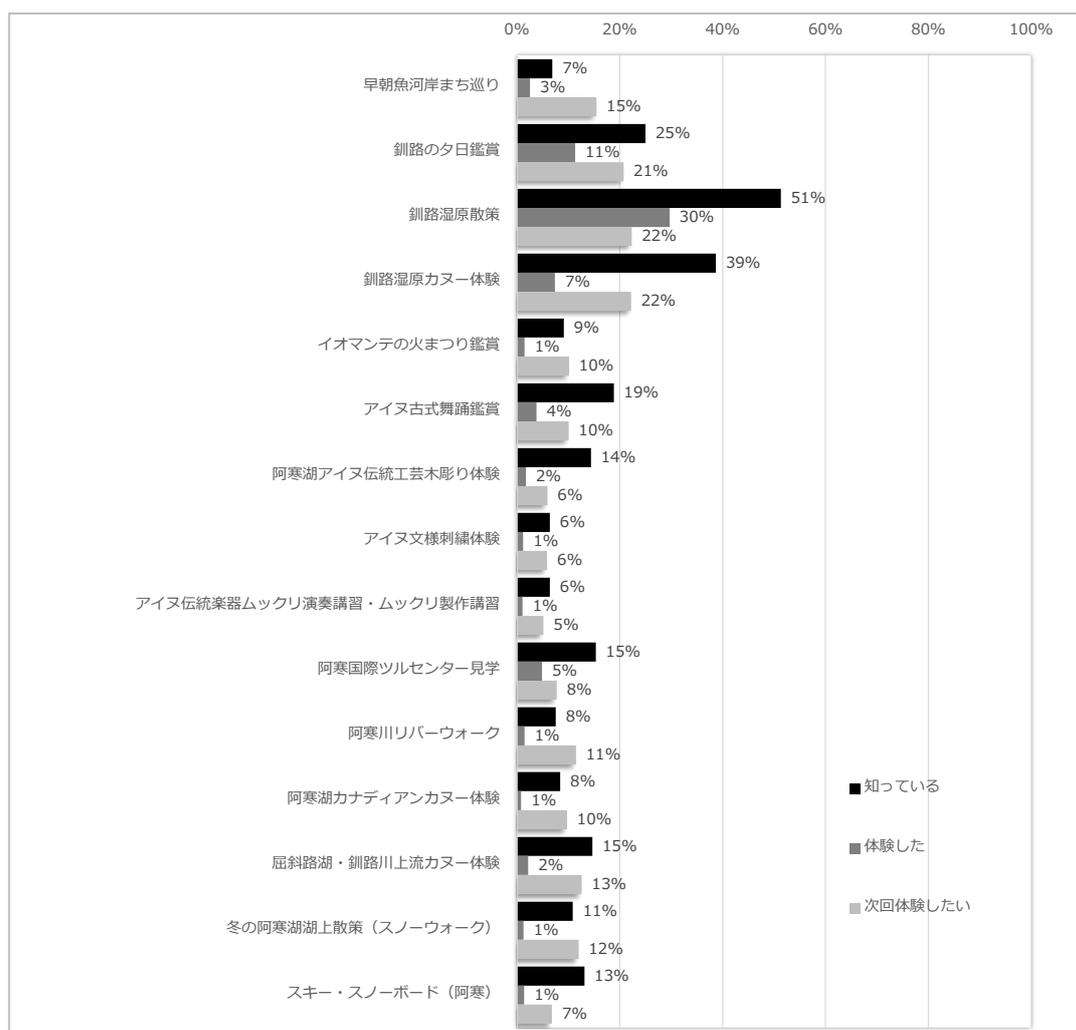
(10) 釧路市の魅力の認知

① アクティビティ

～認知、体験、今後の実施意向はいずれも釧路湿原散策の選択率が最も高く、
アクティビティの体験率の向上が課題

釧路市内のアクティビティの認知、体験、今後の実施意向は「釧路湿原散策」がいずれも最も高い結果となりました。「釧路湿原カヌー体験」の認知度（39%）が「釧路湿原散策」に次いで高い結果となっていますが、体験率は7%に留まっています。また、「釧路湿原カヌー体験」と同様に、ほとんどのアクティビティの体験率は1割以下に留まっています。今後は、認知度の高いアクティビティを中心に体験してもらうための取り組みを検討し、市内での消費に結び付けていくことが重要です。

図表：アクティビティの認知・体験・今後の実施意向（複数回答）【N=1,500】

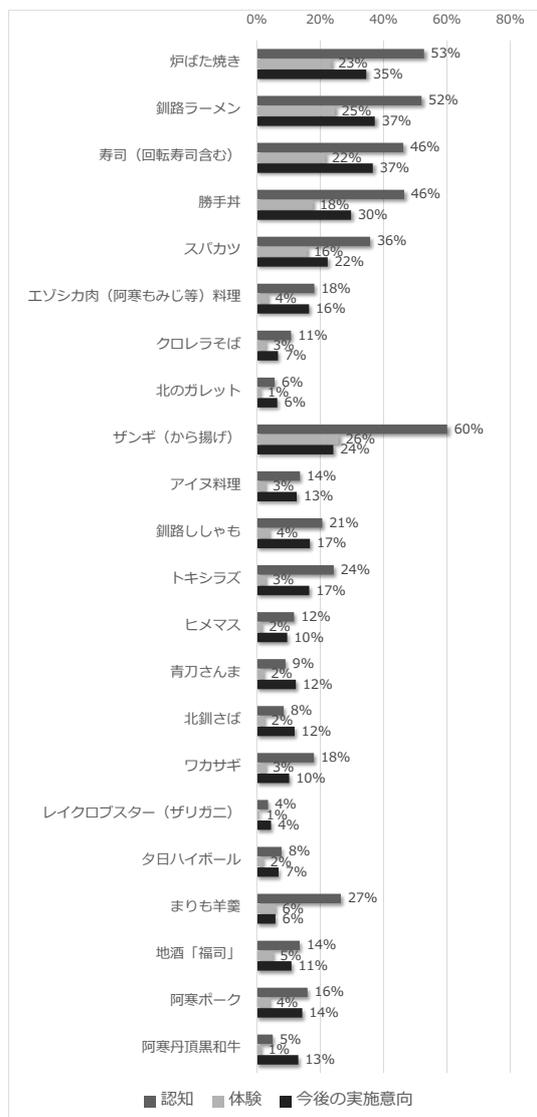


② グルメ

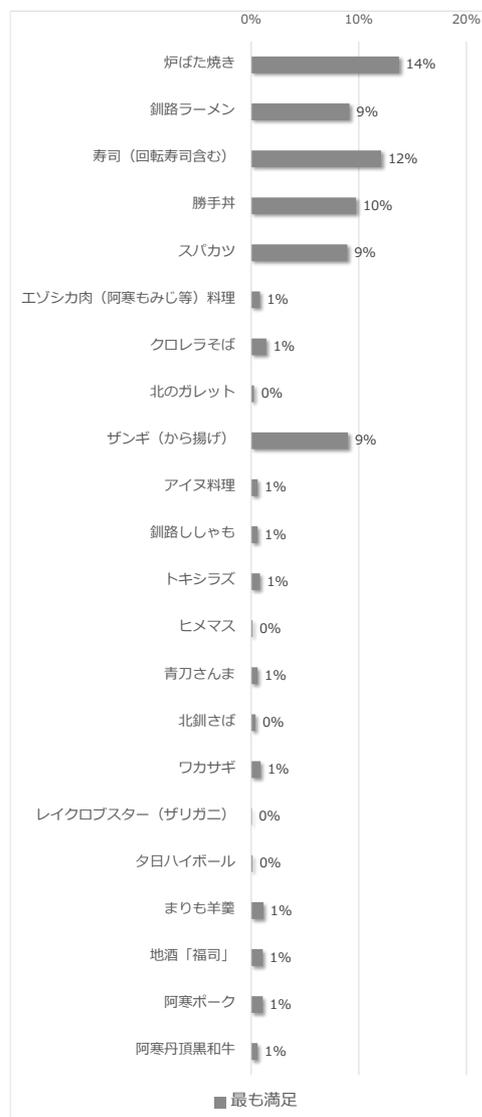
～認知、体験、満足度、今後の実施意向ともに、炉ばた焼き、釧路ラーメン、寿司が上位。ザンギは認知が最も高いが、満足度や今後の実施意向で低下

釧路グルメの認知、体験、今後の実施意向は「炉ばた焼き」「釧路ラーメン」「寿司（回転寿司含む）」において、いずれの項目も選択率が高くなっています。全体的に、実施率よりも今後の実施意向が高いという傾向がみとれます。一方、「ザンギ」においては、認知は最も高くなっていますが、実施率よりも今後の実施意向が低くなっており、満足度においても、認知度の順位に比べて低くなっています。

図表：グルメの認知・体験・今後の実施意向
（複数回答）【N=1,500】



図表：最も満足したグルメ
（単数回答）【N=1,500】



(11) パッケージツアーの利用状況

～パッケージツアーの利用率は1割程度

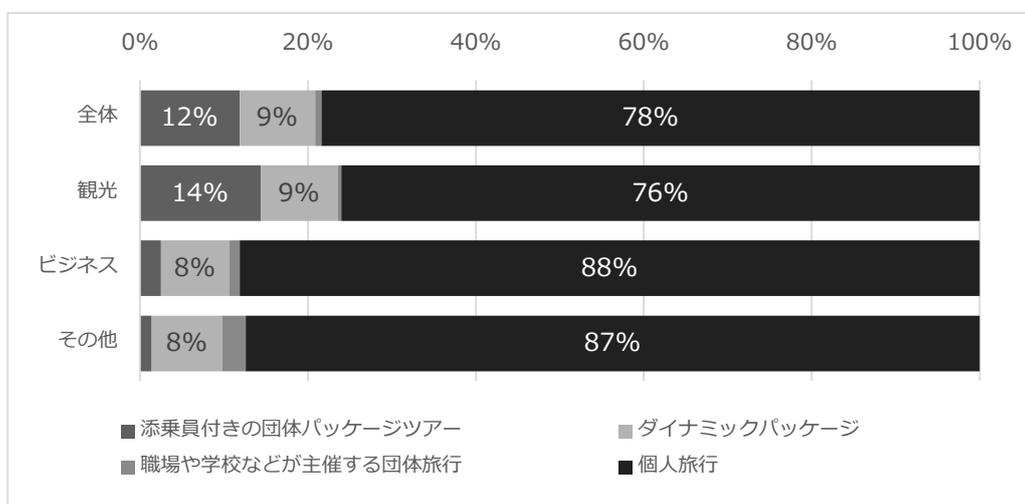
来訪目的がビジネスやその他の場合は個人旅行が9割程度

釧路市を訪れる際に、「添乗員付きのパッケージツアー」に参加した人の割合は、12%となり、「個人旅行」は78%となりました。

来訪目的別では、観光（76%）に比べてビジネス（88%）や主に親族・知人訪問で構成されるその他（87%）の「個人旅行」の割合が高くなっています。

図表：パッケージ旅行の利用状況（来訪目的別）（単数回答）

【N:全体=1,500/観光=1,197/ビジネス=160/その他=143】

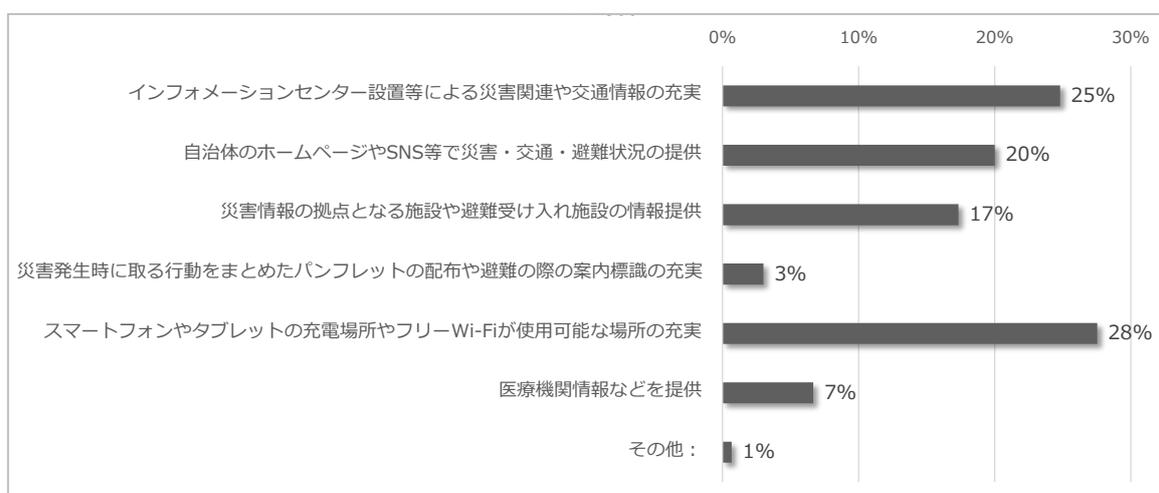


(12) 旅行先で自然災害等が発生した場合に特に希望する事項

～スマートフォン・タブレットの使用環境や情報提供環境の充実にニーズあり

旅行先で自然災害等が発生した場合に特に希望する事項については、「スマートフォンやタブレットの充電場所やフリーWi-Fiが使用可能な場所の充実」(28%)が最も高く、自ら情報を取得できるための環境整備にニーズがみられました。

図表：自然災害が発生した際に希望する事項【N=1,500】



3 釧路市を訪れる日本人来訪客の消費実態

(1) 消費単価

～日本人来訪客の消費単価は宿泊客 38,151 円、日帰り客 12,396 円

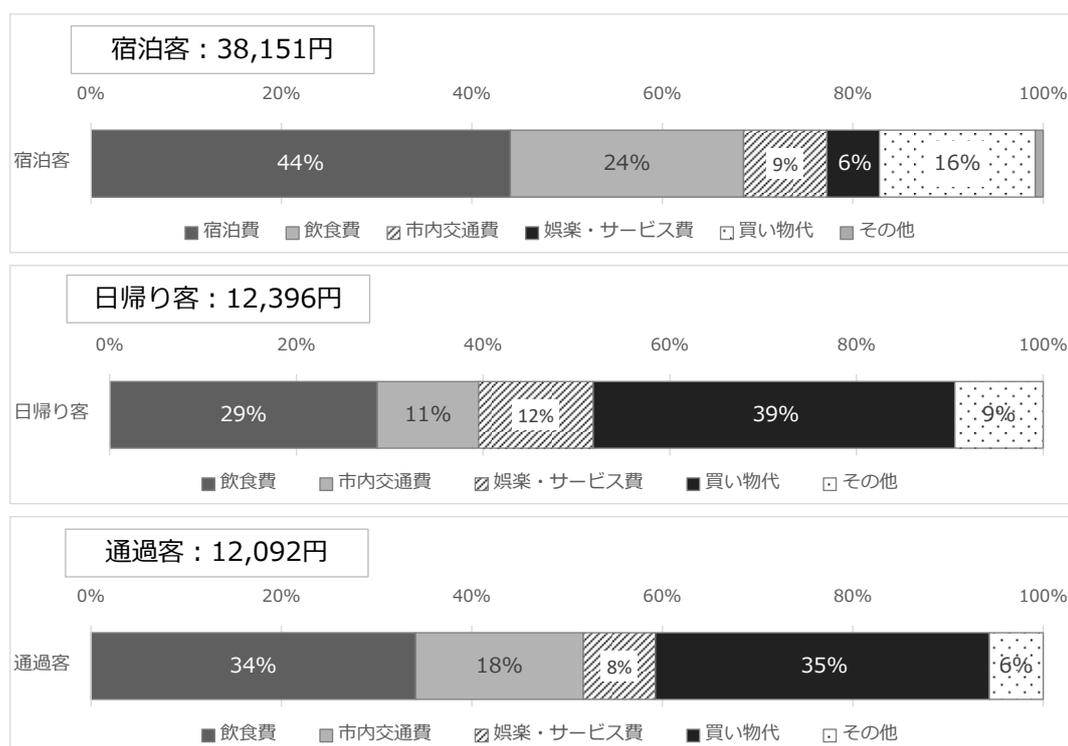
釧路市を訪れた日本人来訪客の支出は 1 人 1 回当たりの消費単価（支出額の平均値）は、宿泊客は 38,151 円、日帰り客は 12,396 円、通過客は 12,092 円と推計されます。

費目別では、宿泊客は「宿泊費」が 16,804 円と最も高く消費単価全体のおよそ 44%を占めています。次いで「飲食費」が 9,342 円（24%）となっています。

日帰り客は「買い物代」が 4,801 円と消費単価全体のおよそ 39%を占めており、次いで「飲食費」が 3,555 円（29%）となっています。

通過客は「買い物代」が 4,239 円（35%）、次いで「飲食費」が 4,122 円（34%）となっています。

図表：日本人来訪客の消費単価の内訳



消費単価は、購入率と購入者単価の 2 つの要素によって分けて考えることができます。

購入率とは、それぞれの費目を購入した人の割合です。釧路市に来た人のうち、どのくらいの人がある費目を購入したのかが分かります。

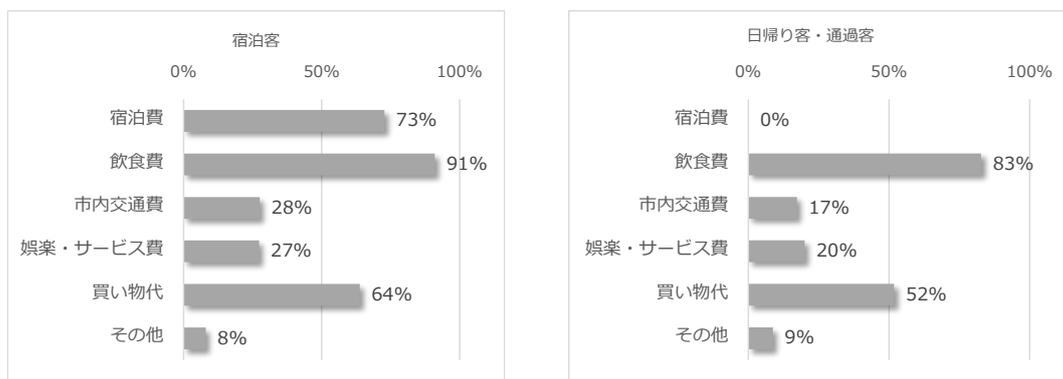
購入者単価とは、それぞれの費目を購入した人のみにおける平均支出額です。例えば、「海産物の購入者単価」とは、釧路市で海産物を購入した人が海産物に支払った支出額の平均値を指します。（なお、消費単価は海産物を購入していない人、つまり、支出額0円の人も含めた平均値になります。）

$$\text{[費目の消費単価]} = \text{[費目の購入率]} \times \text{[費目の購入者単価]}$$

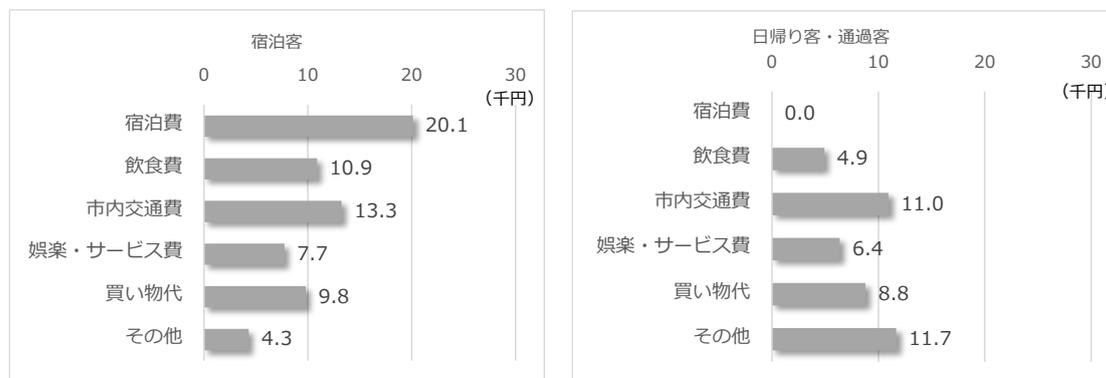
費目別の購入率をみると、宿泊客では飲食費の割合が91%と最も高くなっています。宿泊費は親族・知人宅に宿泊し、宿泊費が発生しないケースもあり73%となっています。日帰り客・通過客では、飲食費（83%）と買い物代（52%）の購入率が高くなっています。

費目別の購入者単価では、宿泊客は宿泊費（20.1千円）及び市内交通費（13.3千円）、日帰り・通過客はその他（11.7千円）及び市内交通費（11.0千円）が高くなっています。

図表：費目別の購入率（単数回答）

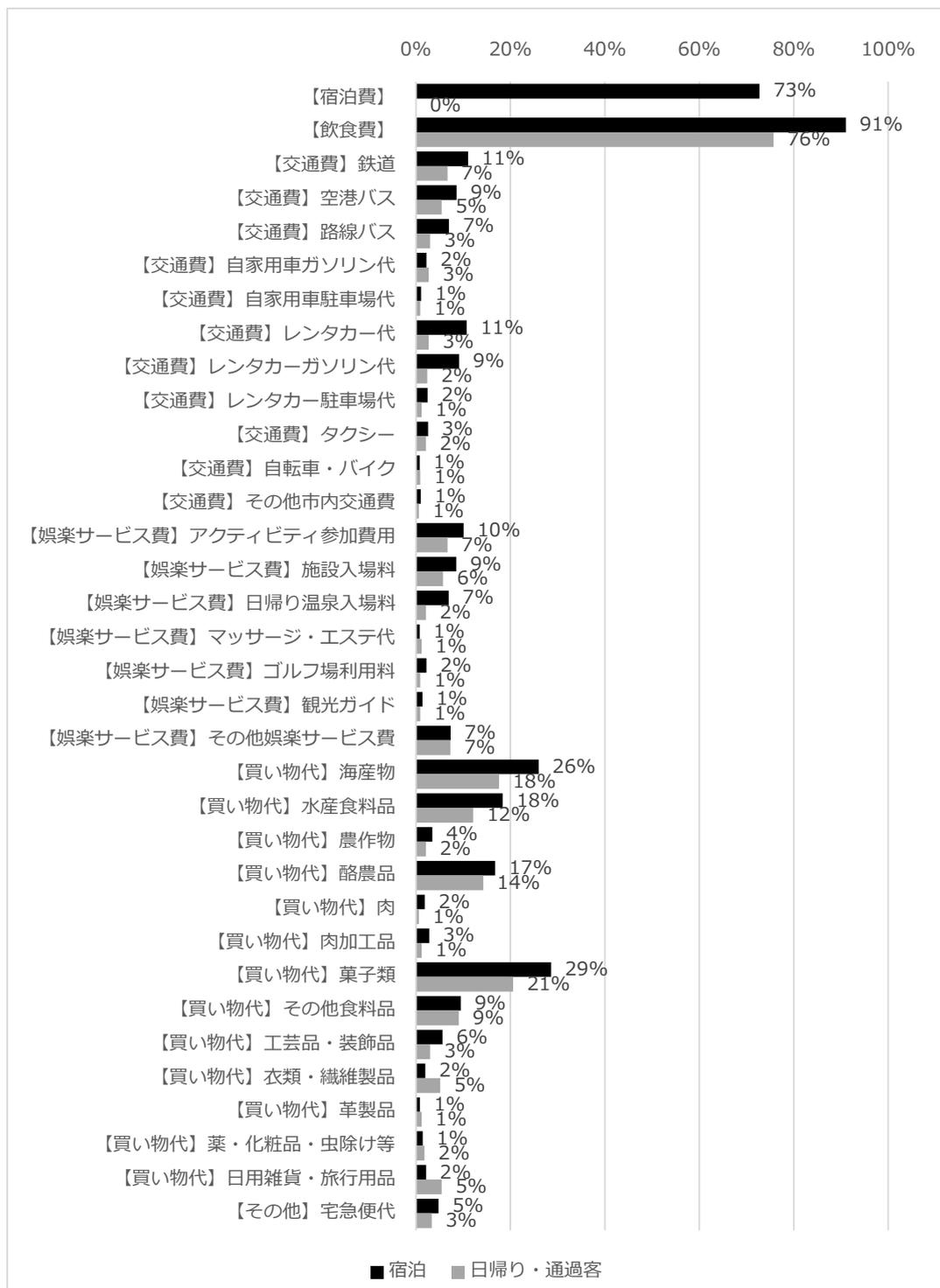


図表：費目別の購入者単価（単数回答）



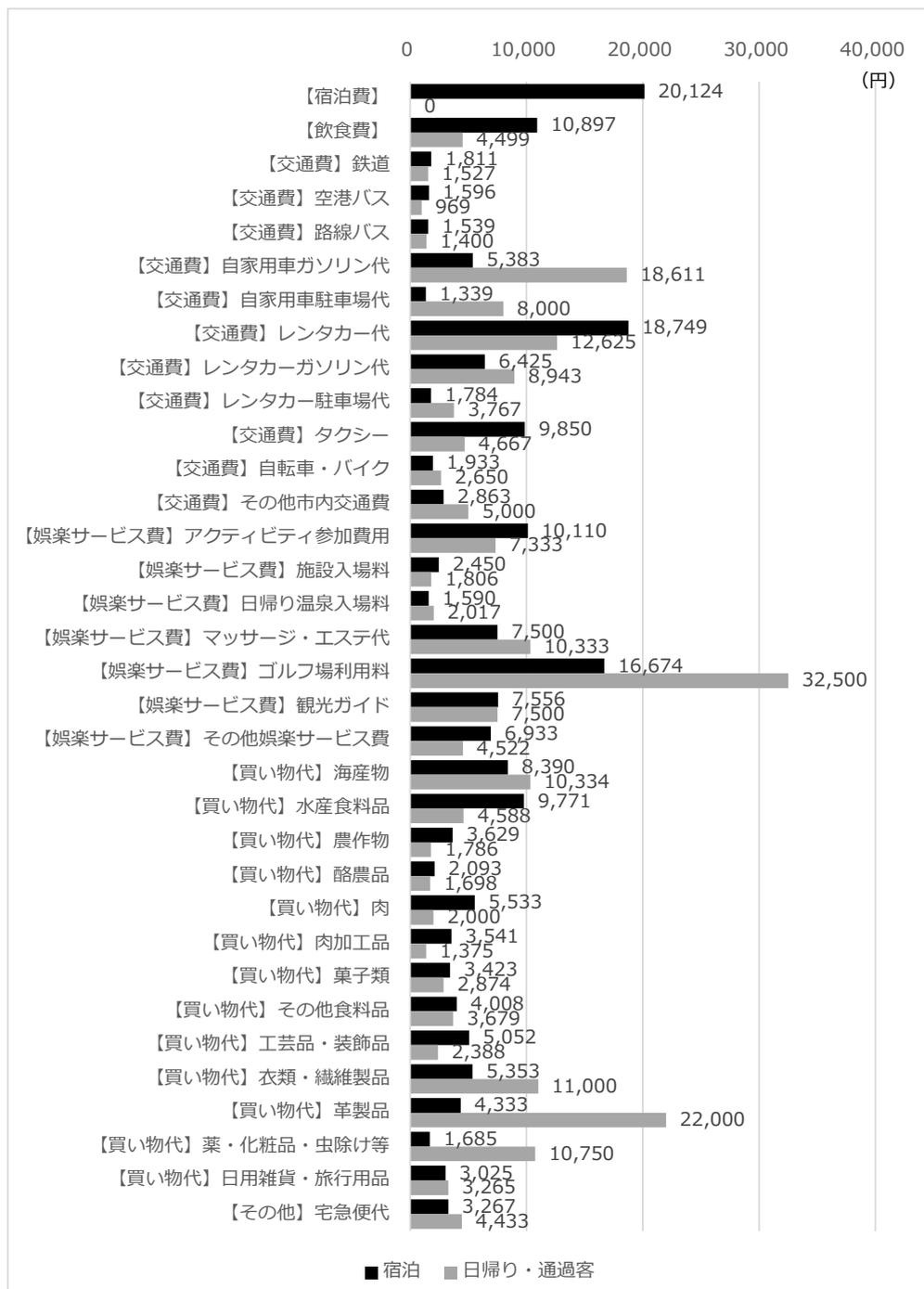
詳細費目別の購入率をみると、【宿泊費】や【飲食費】を除くと、宿泊客、日帰り・通過客問わず【買い物代】では「菓子類」、「海産物」、「水産食料品」、「酪農品」等の食料品が高くなっています。

図表：詳細費目別購入率



詳細費目別の購入者単価では、2万円を超えるのは【宿泊費】や日帰り・通過客の「ゴルフ場利用料」・「革製品」、1万円を超えるのは宿泊客の【飲食費】や「レンタカー代」・「アクティビティ参加費用」・「ゴルフ場利用料」のほか、日帰り・通過客の「自家用車ガソリン代」・「レンタカー代」・「マッサージ・エステ代」・「海産物」・「衣類・繊維製品」・「薬・化粧品・虫除け等」等となりました。

図表：詳細費目別購入者単価



(2) 費目別消費行動

～「飲食費」「買い物代」とともに海産物への評価が高い

宿泊客、日帰り・通過客問わず、観光消費額における構成比、購入率が高い「飲食費」と「買い物代」についてより詳細に釧路市での消費行動を把握しました。

① 飲食費

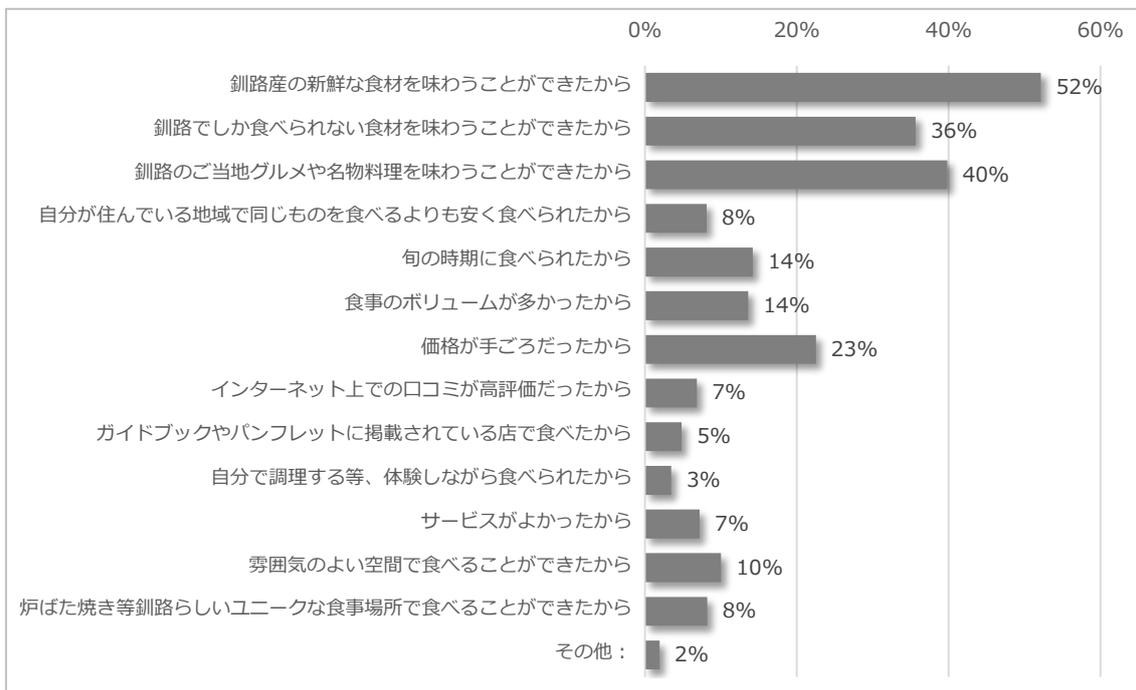
飲食費を支出した人を対象に「満足した食事」について具体的名称（自由記述）で尋ねたところ、最も多かったのは「海鮮丼」、次いで「スパカツ」、「寿司」となり、海鮮を中心とした料理に満足した人が多いことが分かります。

また、食事に満足した理由を尋ねたところ、「釧路産の新鮮な食材を味わうことができたから」（52%）、「釧路のご当地グルメや名物料理を味わうことができたから」（40%）等、新鮮な食事を味わうことや、釧路ならではの食体験への満足度が高い傾向が見てとれます。

図表：満足した食事（自由記述を集計）

(海産物)	
・ 海鮮丼 (92)	・ ホッケ (12)
・ 寿司 (76)	・ カニ (11)
・ 炉端焼き (50)	・ ホタテ (9)
・ 勝手丼 (38)	・ イクラ・イクラ丼 (8)
・ 刺身 (36)	・ ウニ・ウニ丼 (6)
・ カキ (24)	・ のっけ丼 (5)
・ サンマ (18)	・ 鮭 (5)
・ ツブ貝、ツブ焼き (18)	・ メンメ (5)
(その他)	
・ スパカツ (83)	・ 弁当、駅弁 (13)
・ ザンギ (67)	・ 豚丼 (11)
・ ラーメン (62)	・ 天ぷら、天丼 (7)
・ そば、うどん (24)	・ ハンバーグ (6)
・ 酒 (21)	・ 焼肉 (6)
・ カレー (17)	・ おでん (4)
・ ジンギスカン (17)	・ 焼鳥、新子焼き (4)
・ スイーツ・菓子 (14)	・ スープカレー (3)
・ パスタ (13)	・ ハンバーガー (3)

図表：食事に満足した理由（複数回答）【N=1,097²³】

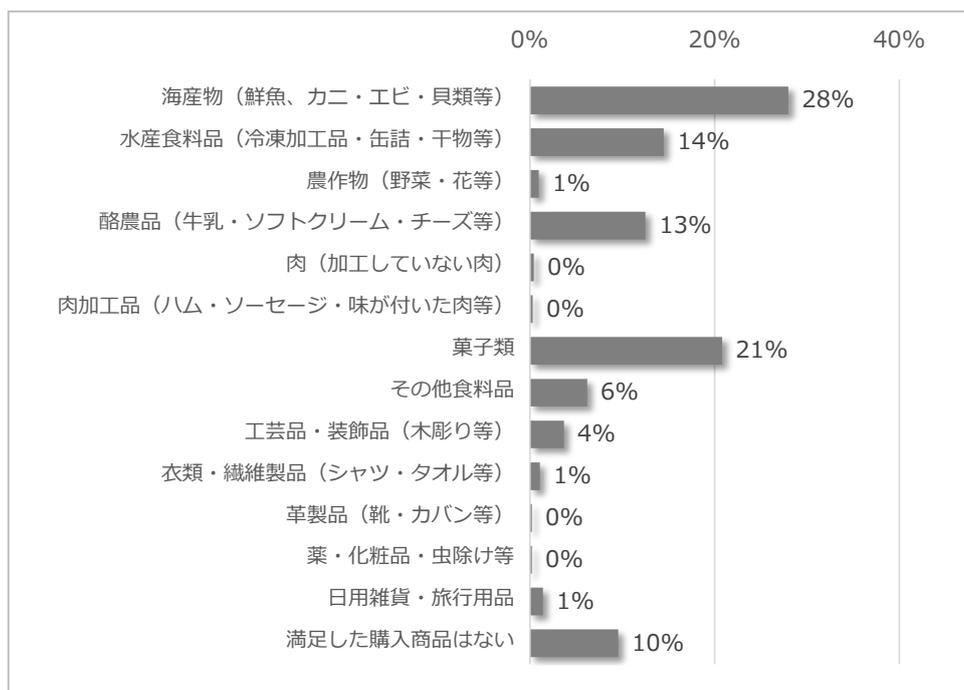


²³ 釧路市内で「飲食費」を支出した人が対象

② 買い物代

釧路市で最も満足した購入商品では、食料品のニーズが多く、なかでも海産物（28%）や菓子類（21%）を挙げる人が多い結果となりました。

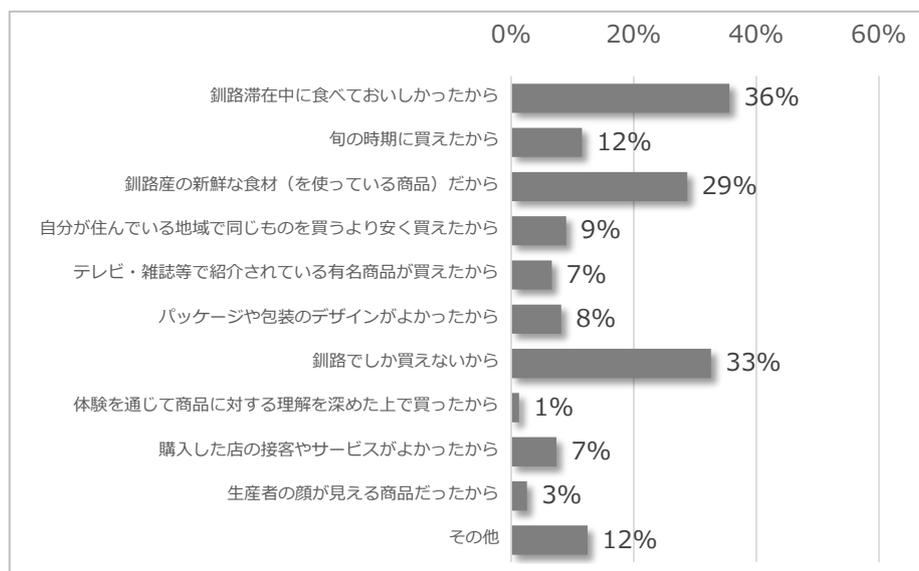
図表：釧路市で最も満足した購入商品（単一回答）【N=918²⁴】



²⁴ 釧路市内で「買い物代」を支出した人が対象（無回答を除く）

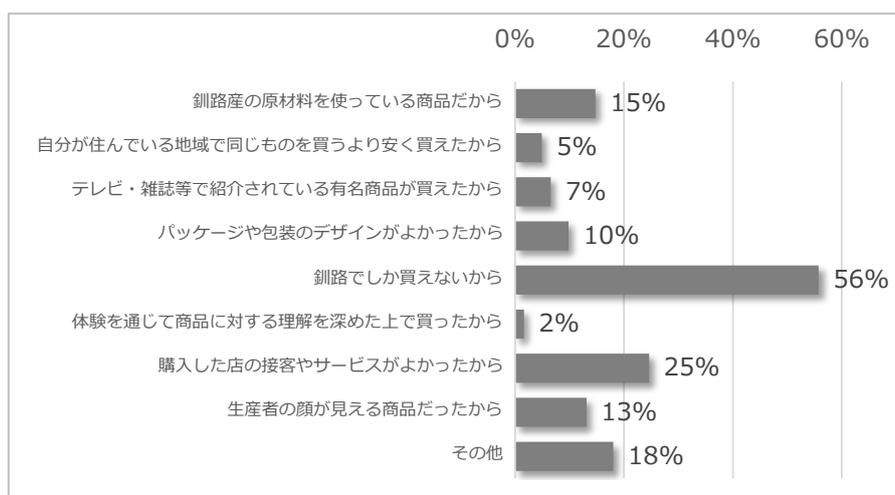
満足した購入商品で食料品を挙げた人のうち、満足した理由で多いのは「釧路滞在中に食べておいしかったから」(36%) や「釧路でしか買えないから」(33%)、「釧路産の新鮮な食材（を使っている商品）だから」(29%) の順となっています。

図表：釧路市で購入した食料品に満足した理由（複数回答）【N=769²⁵】



非食料品を挙げた人のうち、満足した理由で多いのは「釧路でしか買えないから」(56%)、「購入した店の接客やサービスがよかったから」(25%) となっています。

図表：釧路市で購入した非食料品に満足した理由（複数回答）【N=61²⁶】



²⁵ 「最も満足した購入商品」に「食料品」を挙げた人が対象

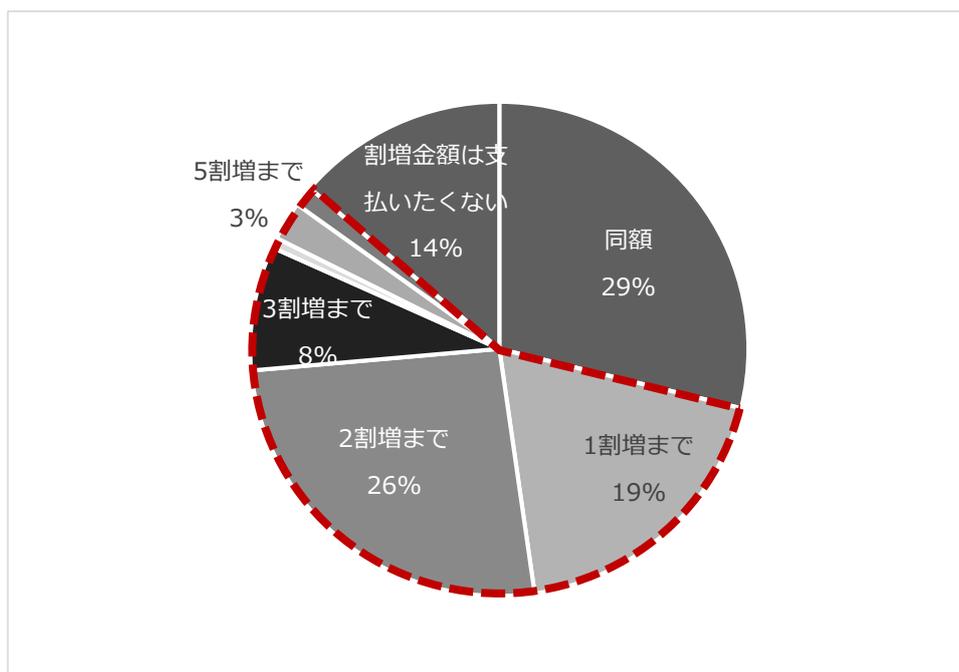
²⁶ 「最も満足した購入商品」に「非食料品」を挙げた人が対象

(3) 釧路産食材への割増料金支払い意向

～割増料金の支払い意向は半数以上

釧路産食材への割増料金の支払い意向が「ある」と回答している人の割合は57%と半数以上に及びます。割増できる金額については「1割増まで」(19%)、「2割増まで」(26%)が各2割程度と多くなっています。

図表：釧路産食材への割増料金支払い意向（単数回答）【N=1,500】



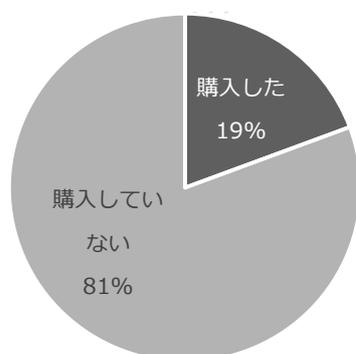
(4) 帰宅後の釧路産品の購入

～帰宅後の釧路産品の購入は2割程度、海産物の購入率が高い

帰宅後の釧路産品の購入は19%となっています。購入した品目では「海産物」(52%)が最も多く、購入方法ではウェブサイト(47%)が最も多く半数程度となりました。また、帰宅後の釧路産品の平均購入単価は8,340円となりました。

満足した理由は「商品の品質がよい」(42%)や「釧路でしか買えない」(40%)が多い結果となりました。

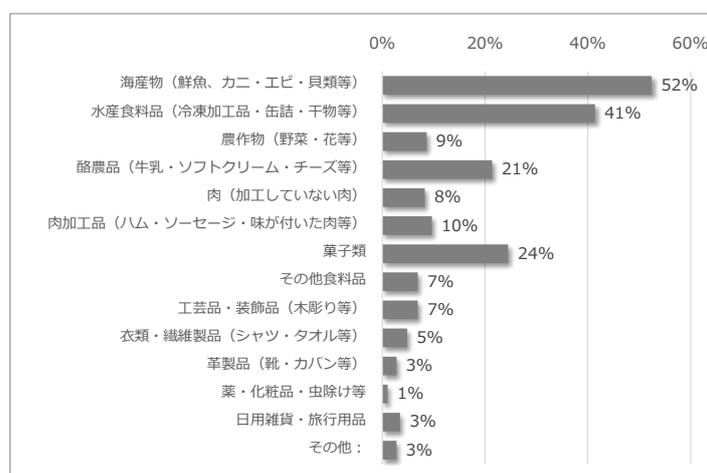
図表：帰宅後の釧路産品の購入
有無（単数回答）【N=1,500】



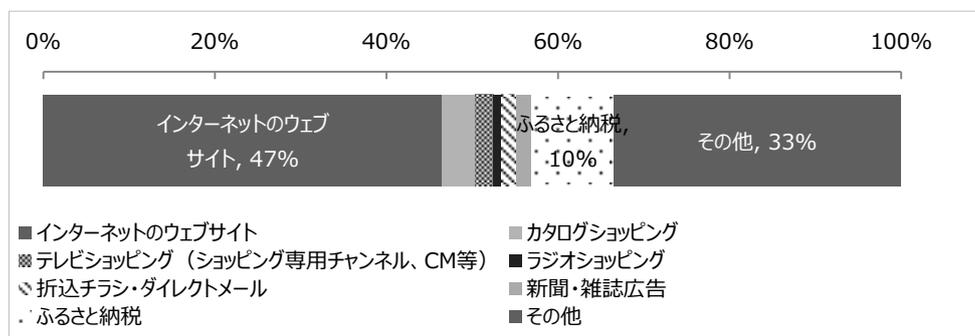
図表：帰宅後の釧路産品の購入
単価【N=290】

平均：8,340円

図表：帰宅後に購入した産品（複数回答）【N=290】

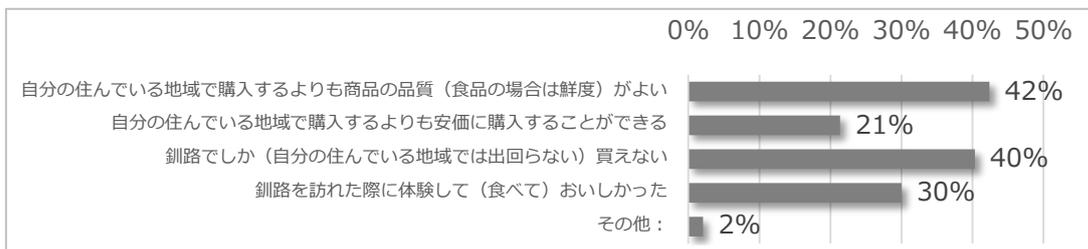


図表：購入方法²⁷（単数回答）【N=290】



²⁷ 最も満足した購入商品1つの購入方法

図表：満足した理由（複数回答）【N=290】



IV 観光振興による釧路市経済の活性化に向けて

～釧路市の魅力を活かした施策シミュレーション～

第二期ビジョンでは、釧路市の観光が目指す将来像について「みんなが担う、みんなが育てる観光産業により持続可能な自立型の地域経済の実現」を目指すことが明記されており、これを実現するため、3つの分野、9つの戦略、40の施策が展開されています。

今後、第二期ビジョンを実行していくことにより、どの程度の経済波及効果が期待できるか、第二期ビジョンの中で掲げられている戦略や施策の内容を踏まえ、以下の2つのパターンで経済波及効果アップシミュレーションを実施しました。

1 シミュレーション1：釧路市の食の魅力の向上

～地元食材の域内調達率増、日本人宿泊客の飲食費増で生産波及効果は18億円増

「日本人来訪客アンケート調査」の結果から、事前に期待していた活動や実施した体験では「食・グルメ」を挙げる人が約半数と多くの活動の中でも選択率が高く、釧路観光における食へのニーズが確認されました。また、釧路産食材に割増料金を支払ってもよい人の割合が全体の6割弱と「食」への期待が大きいことが確認される一方、観光客目線での食のアピール不足といった課題が確認されました。

今後、釧路の「食」をさらに活かしていくため、域内調達率向上の観点と、1人当たりの飲食費増の観点から推計を行いました。

まず、域内調達率の向上の観点からは、釧路の大きな魅力でもある食料品の域内調達率を上げる取り組みを進めていくことを想定しました。食料品に関係する主たる産業として産業連関表52部門表の中で該当するのは、「農業」、「漁業」「と畜・肉・酪農」、「水産食料品」、「その他食料品」、「飲料」となります。これらの域内調達率が仮に10%上昇したと仮定して推計を行いました。

また、アンケートの結果から釧路産の食材に対しては割増料金を支払ってもよいと回答した人の割合が半数以上となったことから、現在の日本人宿泊客数の半数程度（約29万人）が1人1回当たりの飲食費を現状から15%（約1,400円）増となった場合、また、現在の外国人宿泊客数の半数程度（約7千人）が1人1回当たりの飲食費を現状から15%（約2,000円）増となった場合を仮定して推計を行いました。

以上の仮定に基づく推計の結果、生産波及効果は18億円、付加価値効果は8億円、雇用誘発効果は110人の増となりました。

シミュレーション 1：釧路市の食の魅力向上

釧路市の食の魅力向上による経済波及効果

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	4.2	-	- 億円
生産波及効果	12.9	16.0	17.5 億円
付加価値効果	5.1	6.8	7.6 億円
雇用誘発効果	80.9	100.6	110.3 人

<内訳>

【域内調達率 10%増】

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	0.0	-	- 億円
生産波及効果	8.6	10.6	11.4 億円
付加価値効果	3.7	4.7	5.1 億円
雇用誘発効果	25.6	38.1	43.6 人

【日本人宿泊客数の 50%が飲食費 15%増】

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	4.1	-	- 億円
生産波及効果	4.1	5.3	5.8 億円
付加価値効果	1.4	2.1	2.4 億円
雇用誘発効果	53.2	60.1	64.1 人

【外国人宿泊客数の 50%が飲食費 15%増】

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	0.2	-	- 億円
生産波及効果	0.2	0.2	0.2 億円
付加価値効果	0.1	0.1	0.1 億円
雇用誘発効果	2.1	2.4	2.5 人

●結果参照にあたっての留意点

経済波及効果シミュレーション結果は端数処理の都合上、内訳と合計が一致しない場合があります。

2 シミュレーション2：体験型観光の推進

～日本人宿泊客、外国人宿泊客のアクティビティ消費額増で生産波及効果は
5億円増

「第二期ビジョン中間見直し」で位置付けたとおり、釧路市において強みとなる2つの国立公園やアイヌ文化等の地域資源を活かし、体験型アクティビティを重視したコンテンツの造成・販売を推進することでブランド力の向上と高付加価値化を図り、誘客・滞在促進に結び付け観光消費額の増加を目指します。

今回の調査では、釧路市へ訪問した観光客のアクティビティ消費額は、日本人は985円／人、外国人は1,590円／人となりました²⁸。また、日本人のアクティビティ参加者数は、10人に1人程度となっています。

第二期ビジョンにおける体験型観光アクティビティの推進により、観光客1人当たりのアクティビティ消費額の向上に加え、アクティビティ参加者数の増加を目指すこととし、日本人、外国人ともに、アクティビティ参加の消費総額が現在の3倍増になったと仮定して推計を行いました。

以上の仮定に基づく推計の結果、生産波及効果は5億円、付加価値効果は3億円、雇用誘発効果は56人の増となりました。

²⁸ アクティビティ不実施者も含め算出

シミュレーション 2：体験型観光の推進

体験型観光の推進による経済波及効果

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	3.7	—	— 億円
生産波及効果	3.7	4.6	5.0 億円
付加価値効果	2.4	2.8	3.1 億円
雇用誘発効果	48.7	53.3	56.4 人

<内訳>

【日本人宿泊客数のアクティビティ参加費用 3 倍増】

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	3.2		億円
生産波及効果	3.2	4.0	4.4 億円
付加価値効果	2.0	2.5	2.7 億円
雇用誘発効果	42.2	46.1	48.8 人

【外国人宿泊客数のアクティビティ参加費用 3 倍増】

	直接効果	波及効果 (家計迂回除く)	波及効果 (家計迂回含む)
観光消費額	0.5	—	— 億円
生産波及効果	0.5	0.6	0.7 億円
付加価値効果	0.3	0.4	0.4 億円
雇用誘発効果	6.5	7.2	7.6 人

●結果参照にあたっての留意点

経済波及効果シミュレーション結果は端数処理の都合上、内訳と合計が一致しない場合があります。

V 釧路市の経済波及効果を高めるにあたって

1 調査結果のポイントと考察

(1) 観光消費額

今回の調査における観光消費額は440億円と、前回調査時の365億円から75億円増(+20.5%増)と大きく伸びた結果となりました。観光消費額の内訳をみると、観光入込客数においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、日本人、外国人ともに減少しており、特に外国人の宿泊客は前回調査時の3割程度と、大きく減少していますが、1人当たりの観光消費単価の増加により、結果的に観光消費額に前進が見られた結果となりました。

なお、日本政府による観光目的の外国人に対する水際措置の緩和がなされ、本格的な受け入れ再開がなされたのが令和4(2022)年10月以降となっており、本調査は令和4(2022)年時の統計を用いているため、観光消費額440億円のうち、日本人消費額が430億円と、そのほとんどを日本人が占めています。今後、訪日外国人の回復と、これによる観光消費額の増加が期待されるところです。

図表：観光消費額（前回調査時との比較）

①【釧路を訪れる来訪客数】（推計）		②【消費単価】	③【観光消費額】
日本人			
宿泊客	宿泊客延数(人泊) (全体)-(外国人宿泊客) + 令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査 1,201,642 人泊 ※1 前回:1,318,339人泊、 91.1%	平均宿泊数 日本人来訪客アンケート調査 2.1 泊 前回:2.2泊、 -0.1泊	宿泊客数(人回) × 宿泊客(円/人回) 582,191 人回 × 38,151 円/人回 前回:599,245人回、 97.2% 前回:36,374人回、 +104.9%
日帰り客+通過客	宿泊客延数(人泊) ÷ 平均宿泊数 582,191 人回 前回:599,245人回、 97.2%	日帰り客/宿泊客 令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査 2.91 倍 ※2 前回:2.47倍、 +17.8%	日帰り客+通過(人回) 1,695,938 人回 前回:1,480,927人回、 +14.5%
日帰り客	(宿泊客数(人回)) × (日帰り客/宿泊客) 1,695,938 人回 前回:1,480,927人回、 +14.5%	うち「日帰り客」の割合 日本人来訪客アンケート調査 55.5% ※3 前回:19.1%、 +36.4%ポイント	日帰り客数(人回) × 日帰り客(円/人回) 940,475 人回 × 12,396 円/人回 前回:282,445人回、 +333.0% 前回:10,532円、 +117.7%
通過客	(宿泊客数(人回)) × (日帰り客/宿泊客) 1,695,938 人回 前回:1,480,927人回、 +14.5%	うち「通過客」の割合 日本人来訪客アンケート調査 44.5% ※3 前回:86.9%、 -36.4%ポイント	通過客数(人回) × 通過客(円/人回) 755,463 人回 × 12,092 円/人回 前回:1,196,482人回、 -63.0% 前回:7,915円、 +52.8%
外国人			
宿泊客	宿泊客延数(人泊) 令和4(2022)年度 釧路市観光入込客数調査 43,836 人泊 前回:133,261人泊、 32.9%	平均宿泊数 水のカムイ観光圏来訪者満足度等調査 (釧路市内に宿泊した外国人) 2.8 泊 ※4 前回:1.6泊、 +1.2泊	宿泊客数(人回) × 宿泊客(円/人回) 15,791 人回 × 57,586 円/人回 前回:85,424人回、 -18.5% 前回:25,777円、 +223.4%
日帰り客	宿泊客延数(人泊) ÷ 平均宿泊数 15,791 人回 前回:85,424人泊、 -18.5%	日帰り客/宿泊客の割合 水のカムイ観光圏来訪者満足度等調査 (外国人) 26.5% ※5 前回:10.3%、 +16.2%ポイント	日帰り客数(人回) × 日帰り客(円/人回) 4,184 人回 × 18,506 円/人回 ※6 前回:8,799人回、 -47.6% 前回:26,529円、 -283.4%
観光消費額			439.90 億円

※1 「令和4年度釧路市観光入込客数調査」(釧路市)より[1]観光入込客数等の状況の3地区合計の「宿泊客延数」から[7]訪日外国人宿泊客数(延数)の状況の釧路市全体の合計を引いた人数

※2 「令和4年度釧路市観光入込客数調査」(釧路市)より[1]観光入込客数等の状況の3地区合計の「日帰り客」を「宿泊客」で除した値

※3 インターネット調査の回収状況より

※4 「来訪者満足度等調査(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)」(水のカムイ観光圏)の外国人268サンプル中、宿泊者(197サンプル)の平均

※5 「来訪者満足度等調査(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)」(水のカムイ観光圏)の外国人268サンプルの宿泊客と日帰り客の割合

※6 インターネット調査の結果から通過客を含む日帰り客の観光消費単価(総額)は宿泊客の32.1%と仮定して推計(「日本人来訪客アンケート調査」の結果から、日本人の日帰り・通過客の消費額12,260円を日本人宿泊客の消費額38,151円で除した値を適用した。)

(2) 観光消費単価

1人当たりの観光消費単価は、日本人宿泊客は38,151円と前回調査時から1,777円、4.9%増加、外国人宿泊客は57,586円と前回調査時から31,809円、2倍以上増加と、大きく前進しました。

日本人宿泊客の消費項目を確認すると、「飲食費」や「買い物代」に減少傾向が見られています。これは、客室単価やガソリン代の高騰等による「宿泊費」や「市内交通費」の増加、体験型観光へのシフトによる「娯楽・サービス費」の増加に対応するため、観光客自身で調整がきく「飲食費」や「買い物代」について抑制を図ったと考えることができます。

外国人においては、すべての消費項目について増加がみられており、観光消費に対し抵抗のない層が多く来訪していることが考えられます。また、最新の訪日外国人の消費動向として、令和6(2024)年1月17日に観光庁が公表した「訪日外国人消費動向調査」の令和5(2023)年の年間速報値では、訪日外国人旅行消費額(速報)は5兆2,923億円(令和元(2019)年比9.9%増)、訪日外国人(一般客)1人当たり旅行支出は21万2千円(令和元(2019)年比33.8%増)と、訪日外国人の消費額の増加傾向がみられています。釧路市においても、第二期ビジョンで目指すアドベンチャートラベル(以下、AT)や高付加価値化の推進等、消費能力の高い訪日外国人を取り込んでいくための取り組みが重要となります。

図表：消費単価（日本人・外国人）

■日本人消費単価

宿泊客		日帰り客	
項目	消費額	項目	消費額
宿泊費	16,804円 ▲1,427円	宿泊費	—
飲食費	9,342円 ▲1,333円	飲食費	3,555円 ▲426円
市内交通費	3,342円 ▲1,081円	市内交通費	1,343円 ▲712円
娯楽・サービス費	2,102円 ▲863円	娯楽・サービス費	1,523円 ▲1,016円
買い物代	6,243円 ▲280円	買い物代	4,801円 ▲273円
その他	317円 ▲18円	その他	1,173円 ▲835円
総額	38,151円 ▲1,777円	総額	12,396円 ▲1,864円

通過客

項目	消費額
宿泊費	—
飲食費	4,122円 ↓ 1,283円
市内交通費	2,130円 ↓ 1,540円
娯楽・サービス費	917円 ↓ 410円
買物代	4,239円 ↓ 593円
その他	684円 ↓ 352円
総額	12,092円 ↓ 4,177円

■外国人消費単価

■宿泊客

項目	消費額
宿泊費	25,209円 ↓ 14,180円
飲食費	13,633円 ↓ 6,725円
市内交通費	5,510円 ↓ 3,740円
娯楽・サービス費	3,300円 ↓ 2,356円
買物代	9,441円 ↓ 4,551円
その他	492円 ↓ 256円
総額	57,586円 ↓ 31,809円

■日帰り客

項目	消費額
宿泊費	—
飲食費	7,788円 ↓ 5,410円
市内交通費	2,533円 ↓ 2,109円
娯楽・サービス費	2,576円 ↓ 2,263円
買物代	5,464円 ↓ 2,269円
その他	146円 ↓ -93円
総額	18,506円 ↓ 11,977円

※矢印上の金額は、前回調査結果（平成 29(2017)年度）との比較

【参考】観光庁「訪日外国人消費動向調査」2023 年暦年年間速報値（2024 年 1 月 17 日）



国土交通省
観光庁

Japan Tourism Agency Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

2024 年 1 月 17 日
観 光 庁

【訪日外国人消費動向調査】

2023年暦年 全国調査結果（速報）の概要

～ 訪日外国人旅行消費額（速報）は5.3兆円と過去最高～

- 訪日外国人旅行消費額（速報）は**5兆2,923億円**（2019年比9.9%増）
- 訪日外国人（一般客）1人当たり旅行支出は**21万2千円**（2019年比33.8%増）

1. 国籍・地域別の訪日外国人旅行消費額【図表1】

- 2023年の訪日外国人旅行消費額（速報）は2019年比9.9%増の5兆2,923億円と推計される。
- 国籍・地域別では、**台湾**7,786億円（構成比14.7%）、**中国**7,599億円（同14.4%）、**韓国**7,444億円（同14.1%）、**米国**6,062億円（同11.5%）、**香港**4,795億円（同9.1%）の順で多く、これら上位5カ国・地域で全体の63.7%※を占める。

※小数点第2位以下を四捨五入しているため、5カ国・地域の合計値と一致しない。

(3) 経済波及効果

経済波及効果については470億円と、前回調査時の422億円から48億円増加し、第二期ビジョンの目標値（令和8(2026)年度）である500億円まで残り30億円という結果となりました。新型コロナウイルス感染症の影響がある中、この前進の大きな要因は観光消費額の増加であると考えられ、前述の通り、日本全体の訪日外国人消費額の回復傾向に釧路市が沿う形となった場合、更に経済波及効果の増加が見込まれます。

一方、波及効果から直接効果を割り戻した値である乗数は、家計迂回効果を含む値では1.43と、前回の1.47から減少しています。これは、間接効果である一次効果や二次効果あまり伸びていないことを示唆しており、域内調達率の向上が進んでいないことや、市内の経済構造の変化等が考えられます。今後、波及効果を高めていくうえでは、観光と他部門の連携をさらに強め、域内調達率の向上等を目指すことが求められます。

図表：釧路市における観光振興の経済波及効果（令和5(2023)年） 単位：億円 *再掲

	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	439.90	-	-
生産波及効果 (乗数)	329.64	425.27 (1.29)	470.14 (1.43)
付加価値効果 (乗数)	147.00	199.99 (1.36)	226.66 (1.54)
雇用誘発効果 (乗数)	3,069	3,600 (1.17)	3,908 (1.27)
釧路市 市内総生産(名目) (令和元(2019)年度市民経済計算)	6,358.84		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	3.6%		

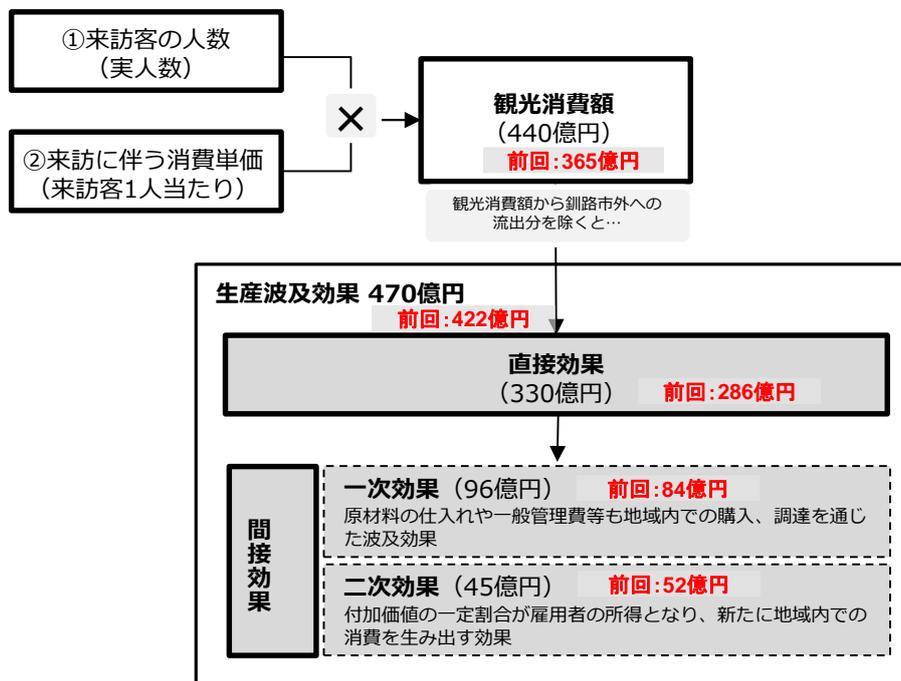
[参考] *再掲

釧路市における観光振興の経済波及効果（平成29(2017)年） 単位：億円

	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	365.17	-	-
生産波及効果 (乗数)	286.31	369.83 (1.29)	421.77 (1.47)
付加価値効果 (乗数)	129.92	174.96 (1.35)	206.38 (1.59)
雇用誘発効果 (乗数)	3,007	3,582 (1.19)	3,986 (1.33)
釧路市 市内総生産(名目) (平成26(2014)年度市民経済計算)	5,779.45		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	3.6%		

出典：「平成29年度釧路市経済波及効果調査」（水のカムイ観光圏）

図表：生産波及効果の推計フロー及び前回調査時の結果比較



なお、本調査で実施した市内の事業者へのヒアリングでは、原材料の域内調達可能な範囲で意識していることが確認されており、地元業者のネットワークの強化により、原材料やサービス面（アクティビティ、ガイド、リネン、HP作成、交通等）での域内調達率の向上が期待されます。

また、人材の不足が課題となっており、事業者向けの人材確保や育成に向けた各種支援や、従業員による市内観光の推進といった事業者向けのアプローチは、経済波及効果を支える重要な視点と言えます。

図表：事業者ヒアリングのまとめ

- (1) 消費額の向上に向けた取組や課題
- 単価の向上に向けた取組は、実施されているが、体験価値の向上も併せて取り組んでいる
 - DX化への対応や観光客の嗜好に応じた商品の提供が課題であるとともに、これらを担う人材確保が課題
- (2) 域内調達について
- ①人材確保に向けた取組や課題
- 地元雇用は意識しているが、市内外問わず、人材確保が難しい状況
- ②原材料の域内調達に向けた取組や課題
- 事業者目線では、地元で調達できるものはしているが、流通していないものや

安価なものは市外から調達

- 従事者の高齢化等により未活用となっている農作物や水産加工物の製造ラインに活用の可能性がある

③サービスの域内調達に向けた取組や課題

- サービス面では、融通が利くかどうかや、客層への対応ができるかが重要であり、その点もふまえ、可能な限り市内で調達している
- 地元業者（飲食、ガイド、カヌー等）と連携した体験のWEB販売や市内事業者のネットワークの強化（生産者、食材、仕入れ価格等の情報）等により、原材料やサービス面での域内調達強化に可能性がある

(3) 従業員の消費動向

- 基本的には、日用品は市内で消費する傾向があり、今後、市内での体験の提供へアプローチすることへの可能性が考えられる

2 釧路市での観光消費における課題と今後の取り組みのポイント

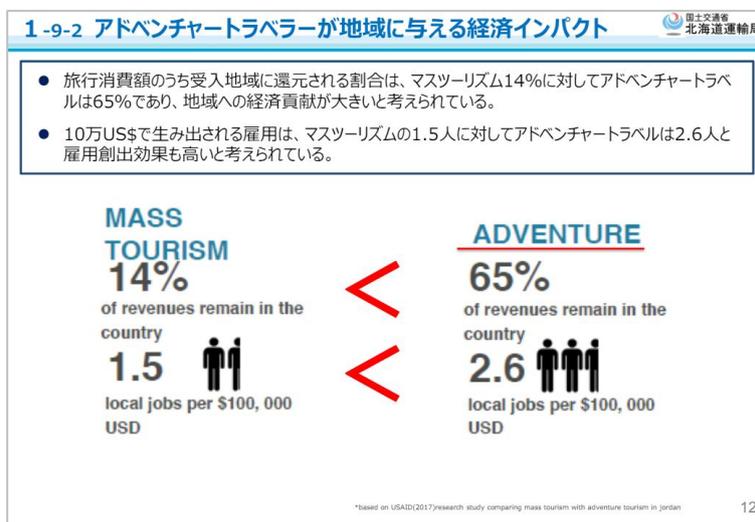
(1) 体験価値の高付加価値化

～地域に波及効果の高い体験型観光の推進

経済波及効果を高めるうえでは、1人当たりの観光消費額が高く、また、市外への消費の漏出がしにくい観光形態が求められます。例えば、近年、釧路市が推進しているATは、一般的に消費額が高く、また、ATTA²⁹の調査結果によると、ATでは、旅行者消費額の約65%が地域に使われるとされており、従来の一般的な観光と比べ、経済波及効果を高める有効な観光形態であると言えます。釧路市が持つ2つの国立公園やアイヌ文化、自然保護・保全の取り組みなどといった独自の強みによって、釧路市はATのフィールドとして高く評価されており、ATをはじめとする体験型観光の推進等による釧路観光の高付加価値化は、今後のインバウンド誘客において有効な施策といえます。

体験型観光を推進するうえでは、釧路市内でどのような体験が提供されているかの認知度と実施率を高めることが必要となります。旅マエにおける情報提供が必要であるとともに、例えば、宿泊施設における体験の情報提供が考えられます。多くの来訪者が訪れる宿泊施設での情報提供を行うことで、体験型アクティビティそのものの認知度向上や次回来訪時への期待を高めるなどの効果が期待されます。

図表：アドベンチャートラベラーが地域に与える経済インパクト



北海道運輸局資料「アドベンチャートラベルの推進について」より

29 アドベンチャートラベル業界最大の団体、Adventure Travel Trade Association

【コラム】雪国観光圏エリアの旅館「ryugon」での体験商品の販売

1969年創業の老舗旅館「温泉御宿 龍言」を改修し、2019年にオープンした「ryugon」（新潟県南魚沼市）では、リニューアルによる客室単価の向上に加え、スノーアクティビティや保存食づくり等の雪国文化を伝える体験の提供等により、宿泊施設を地域の体験や文化を表す「ショーケース」としての付加価値創出も実現しています。ryugonのHPでは、事前にどのような体験が可能か一覧でわかる形となっており、事前予約が可能です。



ryugon HP より

(2) 波及効果の拡大

～事業者ネットワークの構築による域内調達率の向上

前項で述べた通り、生産波及効果から直接効果を割り戻した値である乗数は、家計迂回効果を含む値では「1.43」と、前回の「1.47」から減少しており、間接効果である一次効果や二次効果があまり伸びておらず、域内調達率の伸び悩みが示唆されました。

一方、本調査で実施した市内の事業者へのヒアリングでは、ほとんどの事業者が原材料の域内調達は経済合理性があるため、可能な範囲で意識していることが確認されましたが、「たとえ市内であっても、取引に見合う事業者や商品情報をすべて確認できていないわけではない」といった意見もみられました。

これらの状況をふまえ、域内調達率の向上にあたっては、市内事業者のネットワーク化が挙げられます。例えば、宿泊施設や飲食店と水産業等の生産者によるネットワークを形成し、市内の生産者から集めた食材等の出荷情報（旬）を宿泊施設や飲食店に提供することや宿泊施設や飲食店から食材に関するニーズを提示し生産者をつなげることで、域内調達の機会の向上が期待されます。

なお、域内調達は食材や資材といった原材料のみならず、サービス面（アクティビティ、ガイド、リネン、HP作成、交通等）の調達率の向上という観点も重要となります。前頁で述べた「宿泊施設における体験型アクティビティの提供」は、サービスの域内調達でもあり、乗数を伸ばす効果としても期待されます。

図表：釧路市における観光振興の経済波及効果（令和5(2023)年） 単位:億円 *再掲

	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	439.90	-	-
生産波及効果 (乗数)	329.64	425.27 (1.29)	470.14 (1.43)
付加価値効果 (乗数)	147.00	199.99 (1.36)	226.66 (1.54)
雇用誘発効果 (乗数)	3,069	3,600 (1.17)	3,908 (1.27)
釧路市 市内総生産(名目) (令和元(2019)年度市民経済計算)	6,358.84		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	3.6%		

[参考] *再掲

釧路市における観光振興の経済波及効果（平成29(2017)年） 単位:億円

	直接効果	波及効果(家計迂回除く)	波及効果(家計迂回含む)
観光消費額	365.17	-	-
生産波及効果 (乗数)	286.31	369.83 (1.29)	421.77 (1.47)
付加価値効果 (乗数)	129.92	174.96 (1.35)	206.38 (1.59)
雇用誘発効果 (乗数)	3,007	3,582 (1.19)	3,986 (1.33)
釧路市 市内総生産(名目) (平成26(2014)年度市民経済計算)	5,779.45		
市内総生産に占める 観光産業の付加価値の割合	3.6%		

出典：「平成29年度釧路市経済波及効果調査」(水のカムイ観光圏)

【コラム】宿と農家をつなぐ地域の八百屋機能「素材広場」

会津若松市を拠点に、生産者と旅館・ホテル等を結びつける会員制組織「素材広場（特定非営利活動法人）」では、福島県内の生産者の食材と地産地消に取り組む温泉旅館等をつなぐ地産地消コーディネート事業を展開しており、料理人と生産者の交流会や産地見学会等の開催、食材調達・仕入れの仲介や商品開発の提案など、生産者と宿泊事業者等を食材でつなぐ取組を実践しています。



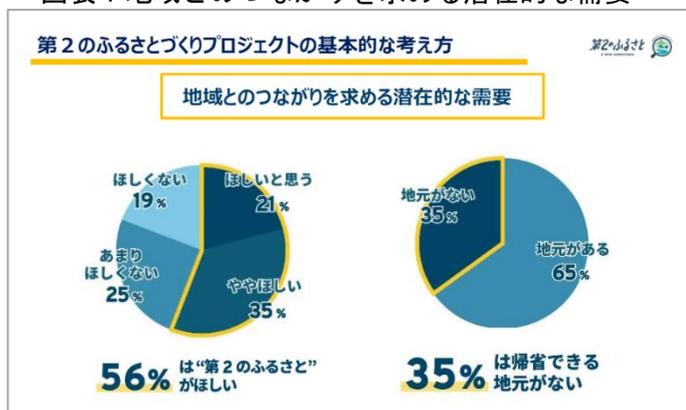
特定非営利活動法人素材広場 HP より

(3) 釧路を日常に取り込み、訪れ続けるライフスタイルの実現

～釧路ファンの創出、リピーター創出に向けたふるさと納税の推進

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、テレワークやワーケーションといった概念が出現し、人々にとってのWORK・LIFE・TRAVELの境界線の曖昧化が進行しています。また、選択的週休3日制を導入する大手企業も増加してきている等、これまで以上に、「自分はどのように働き、どのような場所で過ごしていくか」を考えるフェイズに突入しており、このよ

図表：地域とのつながりを求める潜在的な需要

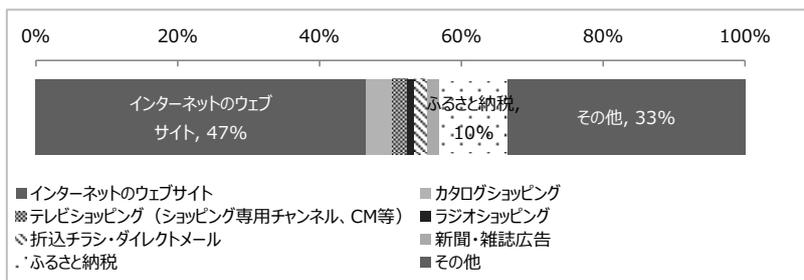


観光庁「第2のふるさと概要説明」より

うな背景の中、自宅や職場とは異なる「地域」で過ごすライフスタイル、いわゆる「第2のふるさと」を持ちたいという潜在的な需要が高まっています。このような旅行のあり方は、リピーター化や長期滞在、需要の分散化といった効果が期待できます。

これを地域において推進するうえでは、観光等による地域への来訪において、資源や滞在を楽しんでもらうことに加え、帰宅後においても、地域とつながりを持ち続けてもらうきっかけづくりが重要となります。例えば、釧路市は水産物を中心とした、釧路市産品を多く提供しており、これを帰宅後に購入してもらうことが有効であると考えられます。日本人来訪客アンケートでは、帰宅後に釧路市産品を購入した割合は約2割となっていますが、うち、1割程度はふるさと納税で占める等、観光客向けのふるさと納税の推進に一定のニーズが見られます。観光客へのふるさと納税の推進は、日常的に「釧路」を感じてもらい、釧路ファンの形成やリピーターとして再来訪してもらうといった、「釧路を日常に取り込み、訪れ続けるライフスタイル」を生み出すきっかけとなる可能性があると言えます。なお、ふるさと納税は観光部局のみならず、多くの部局が関わるため、部局を横断した庁内連携が求められます。

図表：帰宅後の釧路市産品の購入方法（単数回答）【N=290】



VI 資料編

1 「日本人来訪客アンケート調査」調査票

【スクリーニング調査】

SC1	あなたがこれまでに訪れたことがある北海道の市をお答えください。 なお、観光・レジャー、出張・業務、親族・知人訪問、帰省、冠婚葬祭等目的は何でも構いません。 (いくつでも)
	回答者には釧路市の観光マップが表示されます。
	札幌市
	函館市
	小樽市
	旭川市
	帯広市
	釧路市
	網走市
	これまでに上記地域には1度も行ったことがない ※排他
SC2	あなたが2022年5月～2023年4月に訪れたことがある北海道の市をお答えください。 なお、観光・レジャー、出張・業務、親族・知人訪問、帰省、冠婚葬祭等目的は何でも構いません。 (いくつでも)
	回答者には釧路市の観光マップが表示されます。
	札幌市
	函館市
	小樽市
	旭川市
	帯広市
	釧路市
	網走市
	2022年5月～2023年4月に、上記地域には行っていない ※排他
SC3	お住まいの都道府県をお答えください。
	都道府県プルダウン
SC4	「北海道」を選択した人
SC3で「北海道」を選択した人は以下の画面が表示されます。	
SC4	お住まいの市町村をお答えください。
	北海道市町村プルダウン

SC2で「釧路市」を選択した人(ただしSC4で釧路市、釧路町、白糠町、鶴居村、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町を選択した人は対象外)はSC5へ
SC2で「釧路市」以外を選択した人は調査終了

SC5	2022年5月～2023年4月のうち、あなたは何月に釧路市を訪れましたか。 宿泊訪問と日帰り訪問に分けて訪問回数を入力してください。(いくつでも) また、複数回訪れた方は 最も印象に残っている訪問 についてお答えください。(ひとつだけ)				
		釧路市内での 宿泊を伴う訪問	最も印象に残っている 訪問	釧路市内への 日帰り訪問	最も印象に残っている 訪問
	2022年(令和4年)				
	5月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	6月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	7月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	8月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	9月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	10月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	11月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	12月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	2023年(令和5年)				
	1月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	2月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
	3月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>
4月	() 回	<input type="checkbox"/>	() 回	<input type="checkbox"/>	

SC6	SC5で回答した「最も印象に残っている訪問」は何回目の釧路市訪問ですか？ (ひとつだけ)	
	はじめて	
	2回目	
	3回目	
	4回目	
	5回目	
	6～9回目	
	10回以上	

【本調査】

2022年5月～2023年4月の1年間にあなたが釧路市を訪れたときのことについて詳しくお尋ねします。
 複数回訪れた方はSC5で「最も印象に残っている訪問」として回答した釧路市訪問1回分についてお答えく
 なお、観光、出張、親族・知人訪問等、来訪目的は何でも構いません。

【過去1年間の釧路市への訪問※(複数回訪れた方は「最も印象に残っている釧路訪問※)」】について
 ※本調査では「該当する釧路市訪問」と表記します。

Q1	釧路市を訪れた一番の目的をお答えください。 (ひとつだけ)	観光・レジャー
		親族・知人訪問
		学校関連の旅行(修学旅行等)
		イベント
		ビジネス
		展示会・見本市
		国際会議
		社内会議(本社・支社の訪問)
		研修
		商談その他ビジネス
		スポーツ・合宿
		その他()

Q2	釧路市を訪れた際の情報源についてお答えください。(『出発前』または『釧路滞在中』に参考としたものをお答えく (いくつでも)	旅行会社ホームページ
		宿泊施設ホームページ
		釧路・阿寒湖公式サイト「SUPER FANTASTIC Kushiro Lake Akan」
		宿泊予約サイト
		検索サイト(Google/Yahoo等)
		SNS(Facebook/Twitter/instagram等)・個人のブログ
		グルメ情報サイト(食ベログ、ぐるなび、ホットペッパー等)
		YouTube
		釧路市内観光案内所
		観光国際交流センター(釧路市街)
		阿寒湖まりむ館観光インフォメーションセンター(阿寒湖)
		釧路市観光案内所(たんちょう釧路空港内)
		釧路市観光案内所(JR釧路駅内)
		釧路フィッシャーマンズワーフMOO
		幣舞観光ガイドステーション(幣舞橋もと)
		釧路観光コンシェルジュ(EHAB内)
		釧路市観光案内所(道の駅阿寒丹頂の里)
		旅行ガイドブック
		親族・知人
		テレビ番組
		新聞・雑誌
		その他

Q3 釧路市内で訪れた場所についてお答えください。
(いくつでも)

回答者には釧路市の観光マップが表示されます。

釧路	
釧路フィッシャーマンズワーフMOO	
和商市場	
釧路駅周辺	
北大通り・末広町・栄町	
幣舞橋	
釧路市観光国際交流センター(国際会議場)	
釧路市生涯学習センター(まなぼとと幣舞)	
釧路湿原散策路	
釧路市湿原展望台	
湿原の風アリーナ釧路	
イオンモール釧路昭和	
マリン・トボスクしろ	
釧路市動物園	
釧路市ふれあいホースパーク	
山花温泉リフレ	
丹頂鶴自然公園	
その他()	
阿寒	
阿寒湖の森ナイトウォーク KAMUY LUMINA (カムイルミナ)	
阿寒カントリークラブ	
サークルハウス赤いペレー	
道の駅阿寒丹頂の里(クレインズテラス)	
阿寒国際ツルセンター	
双湖台/双岳台	
阿寒湖アイヌコタン	
阿寒湖アイヌシアター「イコロ」	
阿寒湖まりむ館	
阿寒湖遊覧船	
マリモ展示観察センター	
国設阿寒湖畔スキー場	
阿寒湖畔エコミュージアムセンター	
森と湖の美術館	
その他()	
音別	
音別体験学習センター「こころみ」	
憩いの森	
パシクル沼	
ルート38音別館・おんぼーと	
その他()	
上記で釧路市内で訪れた場所はない	

Q4 釧路市外(釧路市近郊)で訪れた場所についてお答えください。
(いくつでも)

回答者には釧路市周辺の観光マップが表示されます。

弟子屈町	
	美幌峠展望台
	川湯温泉
	屈斜路湖
	摩周湖
	屈斜路コタンアイヌ民族資料館
	硫黄山
	道の駅「摩周温泉」
	その他()
標茶町	
	コッタロ湿原展望台
	塘路湖
	その他()
釧路町	
	細岡展望台
	ロ・バザール
	その他()
白糠町	
	釧路空港ゴルフクラブ
	道の駅「しらぬか恋問」
	その他()
鶴居村	
	釧路カントリークラブ
	釧路風林カントリークラブ
	温根内ビジターセンター
	酪楽館
	鶴居たんちようプラザつるぼーの家
	鶴見台
	その他()
足寄町	
	オンネトー
	その他()
厚岸町	
	厚岸水鳥観察館
	道の駅「厚岸グルメパーク」
	その他()
浜中町	
	霧多布湿原センター
	その他()
美幌町	
	道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」
	その他()
上記で釧路市外で訪れた場所はない	

	期待して いた活動 (いくつでも)	実施した 活動 (いくつでも)	満足した 活動 (ひとつだけ)
Q5 釧路市を訪れる前に期待していた活動(いくつでも) 釧路市で実施した活動(いくつでも) 最も満足した活動(ひとつだけ) についてお答えください。			
カヌー			
ハイキング・トレッキング			
登山			
釣り(ワカサギ釣り含む)			
野鳥観察			
マリモ観察			
スノーモービル			
スキー・スノーボード			
自然ガイドツアー			
乗馬			
ゴルフ			
湿原観察			
祭・イベント			
写真撮影			
買い物			
温泉			
食事・グルメ			
避暑			
スポーツ合宿			
業務(出張や会議)			
その他()			
特になし	-	-	

Q6 釧路市で実施した活動のうち最も不満だった活動についてお答えください。
(ひとつだけ)

回答者にはQ5で回答した「実施した活動」から「満足した活動」を除いた選択肢が表示されます。

1	カヌー
2	ハイキング・トレッキング
3	登山
4	釣り(ワカサギ釣り含む)
5	野鳥観察
6	マリモ観察
7	スノーモービル
8	スキー・スノーボード
9	自然ガイドツアー
10	乗馬
11	ゴルフ
12	湿原観察
13	祭・イベント
14	写真撮影
15	買い物
16	温泉
17	食事・グルメ
18	避暑
19	スポーツ合宿
20	業務(出張や会議)
21	その他()
22	不満だった活動は特にない

Q6で1～21と回答した人には以下の画面が表示されます。

Q7 不満を感じた活動

Q6で「1」～「21」を選択した方にお聞きします。
不満を感じた理由についてお答えください。□
(自由回答・100文字以内)

Q8 同行者についてお答えください。
※複数の選択肢に該当する場合、ひとつの選択肢を選択してください。
(例: 配偶者と職場の同僚両方と一緒にいった場合「配偶者・パートナー」「職場や団体」いずれかひとつ)
(ひとつだけ)

自分ひとり
配偶者・パートナー
子供連れ家族(一番下のお子様が無就学児)
子供連れ家族(一番下のお小様が小学生～高校生)
大人の家族(18歳以上のお小を含む)
カップル
友人
職場や団体
その他

Q9 **【往路】自宅から釧路市内までの移動に利用した交通手段をお答えください。**
 (空港はひとつだけ、その他はいくつでも)

航空機(往路で到着した空港)	
a	釧路空港
b	新千歳空港
c	女満別空港
d	中標津空港
e	その他の空港 ()
鉄道	
自家用車(社用車含む)	
レンタカー	
タクシー	
路線バス	
団体貸切バス	
長距離バス	
自転車・バイク	
その他	
徒歩のみ	※排他

Q10 **【復路】釧路市内から自宅や他の地域までの移動に利用した交通手段をお答えください。**
 (空港はひとつだけ、その他はいくつでも)

航空機(復路で出発した空港)	
a	釧路空港
b	新千歳空港
c	女満別空港
d	中標津空港
e	その他の空港 ()
鉄道	
自家用車(社用車含む)	
レンタカー	
タクシー	
路線バス	
団体貸切バス	
長距離バス	
自転車・バイク	
その他	
徒歩のみ	※排他

SC5で「宿泊」を選択した人は以下の画面が表示されます

Q11-1-1 釧路市内で**宿泊した方**にお聞きします。
 宿泊 釧路市内での泊数を入力してください。

() 泊

Q11-1-2 釧路市内で**宿泊した方**にお聞きします。
 宿泊 利用した宿泊施設タイプと宿泊したエリアのセルに泊数を入力してください。
 (いくつでも)

	釧路 エリア	阿寒 エリア	音別 エリア	不明
ホテル				
旅館				
ペンション・民宿				
別荘・コンドミニアム				
学校の寮・会社所有の宿泊施設				
親族・知人宅				
民泊				
宿泊施設は利用していない※				
その他				

※キャンピングカーの利用等

<入力例>

	釧路 エリア	阿寒 エリア	音別 エリア	不明
ホテル	1			
旅館		1		
ペンション・民宿				
別荘・コンドミニアム				
学校の寮・会社所有の宿泊施設				
親族・知人宅				
民泊				
宿泊施設は利用していない※				
その他				

SC5で「日帰り」を選択した人は以下の画面が表示されます

Q11-2 釧路市内で**日帰りした方**にお聞きします。
 日帰り あなたの釧路市での滞在についてあてはまるものをお答えください。
 また、釧路市内での滞在時間をお答えください。

釧路市内に宿泊していない(日帰り) () 時間

釧路市内以外の地域に宿泊し、釧路市内を通過するついでに一時的に立ち寄った () 時間

【最も印象に残った釧路滞在の満足度・再来訪意向】

Q12	該当する釧路市訪問の満足度をお答えください。 釧路市以外にも訪問した場合には、 釧路市のみ の満足度をお答えください。 (ひとつだけ)	
		大変満足
		満足
		やや満足
		ふつう
		やや不満
		不満
		大変不満

Q13	親しい友人にSNSやロコミ等により 釧路 を紹介したいですか？ (ひとつだけ)	
		大変そう思う
		そう思う
		やや思う
		どちらでもない
		あまり思わない
		思わない
		全く思わない

Q14	今後の 釧路市 訪問についてお答えください。 (ひとつだけ)	
		必ず来たい
		来たい
		やや来たい
		何ともいえない
		あまり来たくない
		来たくない
		絶対来たくない

【釧路観光の改善点・課題】

Q15	釧路市を訪れて感じたことをお答えください。 (いくつでも) 「その他」は100字以内	
		港町の風景を楽しめる宿泊施設や飲食店がもっと必要
		釧路市街地にも温泉施設が必要
		漁師町の風情のあるまちづくりをすべき
		ビジネス客でも楽しめる観光メニューが必要
		宿泊施設、飲食店、観光施設、交通事業者等のサービスを向上すべき
		釧路市民の観光客に対するおもてなしを高めるべき
		釧路の魚の質の良さをもっとアピールすべき
		美味しい魚を食べられるお店の情報をもっと発信すべき
		環境保全の先進地としての取組を増やすべき
		フィッシャーマンズワーフMOOの施設内容を改善すべき
		釧路湿原での楽しみ方をアピールすべき
		釧路川でのカヌー体験を手頃に楽しめるようにすべき
		釧路の自然を楽しめるようなプログラムを充実させるべき
		釧路産のお土産品が手に入る拠点設備を整備すべき
		釧路産のお土産をもっとアピールすべき
		釧路の食をもっとアピールすべき
		まちなかや漁港などをもっと手軽にめぐれるようにすべき
		長期滞在しても宿泊施設の食事に飽きることのないようにすべき
		長期滞在しても飽きることのないようなプログラムを用意すべき
その他()		
釧路のことはよくわからない		

Q18	釧路市でお金を使ったものについてお答えください。 (いくつでも) ※パッケージツアー料金に含まれるものは除きます。
	Q19
	宿泊費
	飲食費
	市内交通費
	娯楽・サービス費
	買物代
その他	
釧路市ではお金を使っていない	

回答者にはQ18で選択した費目のみ消費額を尋ねる設問画面が表示されます

Q19 市内消費者	パッケージツアー料金や団体旅行参加費を除く支出についてお聞きします。 釧路市内で購入したサービス・商品について支払った金額を入力してください(数値を入力)。 ※100円未満は四捨五入して構いません。 ※1人分の金額を入力してください。同行者と共同で購入した場合等は人数で案分した数値を入力してください。 ※分類できないものは「その他」に入力してください。																																																																																		
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">Q20-1, 2</td> <td>宿泊費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">Q21-1, 2</td> <td>飲食費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>飲食費</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>市内交通費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄道</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>空港バス</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>団体貸切バス</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>自家用車</td> <td>ガソリン代 () 円 駐車場代 () 円</td> </tr> <tr> <td>レンタカー</td> <td>レンタカー代 () 円 ガソリン代 () 円 駐車場代 () 円</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>自転車・バイク</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>その他市内交通費</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>娯楽・サービス費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アクティビティ参加費用</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>美術館、博物館、動物園等の入場料</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>日帰り温泉入場料</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>マッサージ・エステ代</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>ゴルフ場利用料</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>観光ガイド</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>その他娯楽サービス費</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>買物代</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>農作物(野菜・花等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>肉(加工していない肉)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>菓子類</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>その他食料品</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>工芸品・装飾品(木彫り等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>革製品(靴・カバン等)</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>薬・化粧品・虫除け等</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>日用雑貨・旅行用品</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>宅急便代</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他①</td> <td>() 円</td> </tr> <tr> <td>その他②</td> <td>() 円</td> </tr> </table>	Q20-1, 2	宿泊費		宿泊費	() 円	Q21-1, 2	飲食費		飲食費	() 円	市内交通費		鉄道	() 円	空港バス	() 円	路線バス	() 円	団体貸切バス	() 円	自家用車	ガソリン代 () 円 駐車場代 () 円	レンタカー	レンタカー代 () 円 ガソリン代 () 円 駐車場代 () 円	タクシー	() 円	自転車・バイク	() 円	その他市内交通費	() 円	娯楽・サービス費		アクティビティ参加費用	() 円	美術館、博物館、動物園等の入場料	() 円	日帰り温泉入場料	() 円	マッサージ・エステ代	() 円	ゴルフ場利用料	() 円	観光ガイド	() 円	その他娯楽サービス費	() 円	買物代		海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)	() 円	水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)	() 円	農作物(野菜・花等)	() 円	酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)	() 円	肉(加工していない肉)	() 円	肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)	() 円	菓子類	() 円	その他食料品	() 円	工芸品・装飾品(木彫り等)	() 円	衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)	() 円	革製品(靴・カバン等)	() 円	薬・化粧品・虫除け等	() 円	日用雑貨・旅行用品	() 円	宅急便代	() 円	その他		その他①	() 円	その他②	() 円
	Q20-1, 2		宿泊費																																																																																
		宿泊費	() 円																																																																																
	Q21-1, 2	飲食費																																																																																	
		飲食費	() 円																																																																																
		市内交通費																																																																																	
		鉄道	() 円																																																																																
		空港バス	() 円																																																																																
		路線バス	() 円																																																																																
		団体貸切バス	() 円																																																																																
		自家用車	ガソリン代 () 円 駐車場代 () 円																																																																																
		レンタカー	レンタカー代 () 円 ガソリン代 () 円 駐車場代 () 円																																																																																
		タクシー	() 円																																																																																
		自転車・バイク	() 円																																																																																
		その他市内交通費	() 円																																																																																
		娯楽・サービス費																																																																																	
		アクティビティ参加費用	() 円																																																																																
	美術館、博物館、動物園等の入場料	() 円																																																																																	
	日帰り温泉入場料	() 円																																																																																	
	マッサージ・エステ代	() 円																																																																																	
	ゴルフ場利用料	() 円																																																																																	
	観光ガイド	() 円																																																																																	
	その他娯楽サービス費	() 円																																																																																	
	買物代																																																																																		
	海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)	() 円																																																																																	
	水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)	() 円																																																																																	
農作物(野菜・花等)	() 円																																																																																		
酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)	() 円																																																																																		
肉(加工していない肉)	() 円																																																																																		
肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)	() 円																																																																																		
菓子類	() 円																																																																																		
その他食料品	() 円																																																																																		
工芸品・装飾品(木彫り等)	() 円																																																																																		
衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)	() 円																																																																																		
革製品(靴・カバン等)	() 円																																																																																		
薬・化粧品・虫除け等	() 円																																																																																		
日用雑貨・旅行用品	() 円																																																																																		
宅急便代	() 円																																																																																		
その他																																																																																			
その他①	() 円																																																																																		
その他②	() 円																																																																																		

Q19で「飲食費」を入力した人には以下の画面が表示されます

Q20-1 飲食費 支出者 (満足)	「飲食費」に金額を入力した方にお聞きます。	
	釧路市で最も満足した食事について提供された店名、メニュー名(例:ザンギ)、支払った金額を入力してください。 ※100円未満は四捨五入して構いません。	
	※1人分の金額を入力してください。同行者と共同で食べた場合等は人数で案分した数値を入力してください。	
	店名	
	メニュー	
	単価	円

Q20-2 飲食費 支出者 (不満)	「飲食費」に金額を入力した方にお聞きます。	
	釧路市で最も不満を感じた食事について提供された店名、メニュー名(例:ザンギ)、支払った金額を入力してください。 ※100円未満は四捨五入して構いません。	
	※1人分の金額を入力してください。同行者と共同で食べた場合等は人数で案分した数値を入力してください。 また、不満を感じた理由についてお答えください。 (自由回答・100文字以内)	
	店名	
	メニュー	
	単価	円
	理由	

Q19で「買い物代」を選択した人には以下の画面が表示されます

Q21-1 買い物代 支出者 (満足)	「買い物代」に金額を入力した方にお聞きします。 釧路市で最も満足した購入商品であてはまるものをお答えください。 (ひとつだけ)	
	Q22 -1	1 海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)
		2 水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)
		3 農作物(野菜・花等)
		4 酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)
		5 肉(加工していない肉)
		6 肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)
		7 菓子類
		8 その他食料品
	Q22 -2	9 工芸品・装飾品(木彫り等)
		10 衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)
		11 革製品(靴・カバン等)
		12 薬・化粧品・虫除け等
		13 日用雑貨・旅行用品

Q21-2 買い物代 支出者 (満足)	「買い物代」に金額を入力した方にお聞きします。 釧路市で最も満足した買い物について商品名、支払った金額を入力してください。 ※100円未満は四捨五入して構いません。 ※1人分の金額を入力してください。同行者と共同で購入した場合等は人数で案分した数値を入力してください。 また、その商品を購入した場所をお答えください。 (ひとつだけ)	
	商品名	
	単価	円
	購入場所	
	宿泊施設	
	釧路駅および駅周辺	
	和商市場	
	フィッシャーマンズワーフMOO	
	アイヌコタン	
	道の駅 阿寒丹頂の里※	
	ショッピングセンター(イオン等)	
スーパー		
釧路空港		
その他		
※「阿寒マルシェ」「インフォメーションセンター丹頂の里(クレインズテラス)」等		

Q21-1で「1」～「8」(食料品)を選択した人には以下の画面が表示されます

Q22-1 買い物 支出者のうち 食料品 購入者 (満足)	「買い物代」に金額を入力した方にお聞きします。 商品について満足した理由をお答えください。 (いくつでも)	
	釧路滞在中に食べておいしかったから	
	旬の時期に買えたから	
	釧路産の新鮮な食材(を使っている商品)だから	
	自分が住んでいる地域で同じものを買うより安く買えたから	
	テレビ・雑誌等で紹介されている有名商品が買えたから	
	パッケージや包装のデザインがよかったから	
	釧路でしか(自分の住んでいる地域では出回らない)買えないから	
	体験(工場見学、農家体験等)を通じて商品に対する理解を深めた上で買ったから	
	購入した店の接客やサービスがよかったから	
	生産者の顔が見える商品だったから	
その他		

Q21-1で「9」～「13」(非食料品)を選択した人には以下の画面が表示されます

Q22-2 買い物 支出者のうち 非食料品 購入者 (満足)	「買い物代」に金額を入力した方にお聞きします。 商品について満足した理由をお答えください。 (いくつでも)
	釧路産の原材料を使っている商品だから
	自分が住んでいる地域で同じものを買うより安く買えたから
	テレビ・雑誌等で紹介されている有名商品が買えたから
	パッケージや包装のデザインがよかったから
	釧路でしか(自分の住んでいる地域では出回らない)買えないから
	体験(工場見学等)を通じて商品に対する理解を深めた上で買ったから
	購入した店の接客やサービスがよかったから
	生産者の顔が見える商品だったから
	その他

Q19で「買い物代」を選択した人には以下の画面が表示されます

Q23 買い物代 支出者 (不満)	「買い物代」に金額を入力した方にお聞きします。 釧路市で最も不満を感じた買い物について商品名、支払った金額を入力し、購入場所をお答えください(ひとつ) ※100円未満は四捨五入して構いません。 ※1人分の金額を入力してください。同行者と共同で購入した場合等は人数で案分した数値を入力してください。 また、不満を感じた理由についてお答えください。 (自由回答・100文字以内)	
	商品名	
	単価	円
	購入場所	
	宿泊施設	
	釧路駅および駅周辺	
	和商市場	
	フィッシャーマンズワーフMOO	
	アイヌコタン	
	道の駅 阿寒丹頂の里※	
ショッピングセンター(イオン等)		
スーパー		
釧路空港		
その他		
※「阿寒マルシェ」「インフォメーションセンター丹頂の里(クレインズテラス)」等		
理由		

【釧路の魅力】

Q24	釧路市内で実施しているアクティビティについてお答えください。 (いくつでも)		知っている	体験した	次回 体験した い
		早朝魚河岸まち巡り			
		釧路の夕日鑑賞			
		釧路湿原散策			
		釧路湿原カヌー体験			
		イオマンテの火まつり鑑賞			
		アイヌ古式舞踊鑑賞			
		阿寒湖アイヌ伝統工芸木彫り体験			
		アイヌ文様刺繍体験			
		アイヌ伝統楽器ムックリ演奏講習・ムックリ製作講習			
		阿寒国際ツルセンター見学			
		阿寒川リバーウォーク			
		阿寒湖カナディアンカヌー体験			
		屈斜路湖・釧路川上流カヌー体験			
		冬の阿寒湖湖上散策(スノーウォーク)			
		スキー・スノーボード(阿寒)			
	知っているもの/実施したもの/次回体験したいものはない				

Q25	釧路市内のグルメ・特産品についてお答えください。	Q26				
			知っている (いくつでも)	今回 食べた (いくつでも)	最も満足 したもの (ひとつだけ)	次回 食べたい (いくつでも)
		炉ばた焼き				
		釧路ラーメン				
		寿司(回転寿司含む)				
		勝手丼				
		スパカツ(ミートソーススパゲッティの上に トンカツを乗せた料理)				
		エゾシカ肉(阿寒もみじ等)料理				
		クロレラそば(緑色のそば)				
		北のガレット				
		ザンギ(から揚げ)				
		アイヌ料理				
		釧路ししゃも				
		トキシラズ(春から初夏にかけて水揚げされる鮭)				
		ヒメマス				
		青刀さんま				
		北釧さば				
		ワカサギ				
		レイクロブスター(ザリガニ)				
		夕日ハイボール				
		まりも羊羹				
地酒「福司」						
阿寒ポーク						
阿寒丹頂黒和牛						
	知っているもの/実施したもの/次回体験 したいものはない					

Q26 飲食費 支出者 (満足)	釧路市内のグルメ・特産品で最も満足したものを選んだ方にお聞きます。 最も満足したグルメ・特産品を選んだ理由をお答えください。 (いくつでも)
	釧路産の新鮮な食材を味わうことができたから
	釧路でしか食べられない(自分の住んでいる地域では出回らない)食材を味わうことができたから
	釧路のご当地グルメや名物料理を味わうことができたから
	自分が住んでいる地域で同じものを食べるよりも安く食べられたから
	旬の時期に食べられたから
	食事のボリュームが多かったから
	価格が手ごろだったから
	インターネット上での口コミが高評価だったから
	ガイドブックやパンフレットに掲載されている店で食べたから
	自分で調理する等、体験しながら食べられたから
	サービスがよかったから
	雰囲気の良い空間で食べることができたから
炉ばた焼き等、釧路らしいユニークな食事場所で食べることができたから	
その他()	

Q27	釧路で食事をする際に釧路産の食材を活用した料理であれば、他地域産の料理に比べて、どの程度の割増料金支払ってもよいと思いますか？ (ひとつだけ)
	同額
	1割増まで
	2割増まで
	3割増まで
	4割増まで
	5割増まで
	5割増超
	割増金額は支払いたくない

【帰宅後の釧路産品の購入等】

Q28	釧路訪問から帰宅後、釧路産の商品を購入しましたか？			
	<table border="1"> <tr> <td>Q29</td> <td>購入した</td> </tr> <tr> <td></td> <td>購入していない</td> </tr> </table>	Q29	購入した	
Q29	購入した			
	購入していない			

Q28で「購入した」を選択した人には以下の画面が表示されます

Q29	Q28で「購入した」と回答した方にお聞きします。 釧路産商品 釧路の商品を購入した合計金額を入力してください。 購入者 他の地域の商品と合わせて購入された場合は釧路の商品のみの金額を入力してください。
	円

Q30	購入した商品について該当するものをお答えください。 釧路産商品 (いくつでも) 購入者														
	<table border="1"> <tr><td>海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)</td></tr> <tr><td>水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)</td></tr> <tr><td>農作物(野菜・花等)</td></tr> <tr><td>酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)</td></tr> <tr><td>肉(加工していない肉)</td></tr> <tr><td>肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)</td></tr> <tr><td>菓子類</td></tr> <tr><td>その他食料品</td></tr> <tr><td>工芸品・装飾品(木彫り等)</td></tr> <tr><td>衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)</td></tr> <tr><td>革製品(靴・カバン等)</td></tr> <tr><td>薬・化粧品・虫除け等</td></tr> <tr><td>日用雑貨・旅行用品</td></tr> <tr><td>その他()</td></tr> </table>	海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)	水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)	農作物(野菜・花等)	酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)	肉(加工していない肉)	肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)	菓子類	その他食料品	工芸品・装飾品(木彫り等)	衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)	革製品(靴・カバン等)	薬・化粧品・虫除け等	日用雑貨・旅行用品	その他()
海産物(鮮魚、カニ・エビ・貝類等)															
水産食料品(冷凍加工品・缶詰・干物等)															
農作物(野菜・花等)															
酪農品(牛乳・ソフトクリーム・チーズ等)															
肉(加工していない肉)															
肉加工品(ハム・ソーセージ・味が付いた肉等)															
菓子類															
その他食料品															
工芸品・装飾品(木彫り等)															
衣類・繊維製品(シャツ・タオル等)															
革製品(靴・カバン等)															
薬・化粧品・虫除け等															
日用雑貨・旅行用品															
その他()															

Q31	購入したもののうち最も印象に残っている商品をお答えください。 釧路産商品 (自由回答) 購入者

Q32	Q31で回答した商品の購入方法をお答えください。 釧路産商品 購入者								
	<table border="1"> <tr><td>インターネットのウェブサイト</td></tr> <tr><td>カタログショッピング</td></tr> <tr><td>テレビショッピング(ショッピング専用チャンネル、CM等)</td></tr> <tr><td>ラジオショッピング</td></tr> <tr><td>折込チラシ・ダイレクトメール</td></tr> <tr><td>新聞・雑誌広告</td></tr> <tr><td>ふるさと納税</td></tr> <tr><td>その他</td></tr> </table>	インターネットのウェブサイト	カタログショッピング	テレビショッピング(ショッピング専用チャンネル、CM等)	ラジオショッピング	折込チラシ・ダイレクトメール	新聞・雑誌広告	ふるさと納税	その他
インターネットのウェブサイト									
カタログショッピング									
テレビショッピング(ショッピング専用チャンネル、CM等)									
ラジオショッピング									
折込チラシ・ダイレクトメール									
新聞・雑誌広告									
ふるさと納税									
その他									

Q33	Q31で回答した商品について購入した理由をお答えください。 釧路産商品 (いくつでも) 購入者					
	<table border="1"> <tr><td>自分の住んでいる地域で購入するよりも商品の品質(食品の場合は鮮度)がよい</td></tr> <tr><td>自分の住んでいる地域で購入するよりも安価に購入することができる</td></tr> <tr><td>釧路でしか(自分の住んでいる地域では出回らない)買えない</td></tr> <tr><td>釧路を訪れた際に体験して(食べて)おいしかった</td></tr> <tr><td>その他()</td></tr> </table>	自分の住んでいる地域で購入するよりも商品の品質(食品の場合は鮮度)がよい	自分の住んでいる地域で購入するよりも安価に購入することができる	釧路でしか(自分の住んでいる地域では出回らない)買えない	釧路を訪れた際に体験して(食べて)おいしかった	その他()
自分の住んでいる地域で購入するよりも商品の品質(食品の場合は鮮度)がよい						
自分の住んでいる地域で購入するよりも安価に購入することができる						
釧路でしか(自分の住んでいる地域では出回らない)買えない						
釧路を訪れた際に体験して(食べて)おいしかった						
その他()						

Q34	旅行先で自然災害等が発生した場合に特に希望する事項について1つ選択ください。 (ひとつだけ)
	インフォメーションセンター設置等による災害関連や交通情報の充実
	自治体のホームページやSNS等で災害・交通・避難状況の提供
	災害情報の拠点となる施設や避難受け入れ施設の提供
	災害発生時に取る行動をまとめたパンフレットの配布や避難の際の案内標識の充実
	スマートフォンやタブレットの充電場所やフリーWi-Fiが使用可能な場所の充実
	医療機関情報などを提供
その他()	

2 釧路市観光の課題（自由回答）

(1) 釧路市内での情報発信

姉畑支遁をもっと推すべき
Google Maps に観光地が出てこなかったのが、宿泊したのみになってしまった。
愛犬と散歩できるところの紹介
キャッシュレス支払いできる飲食を紹介するサイト
石川啄木の活躍を発信すべき
タンチョウ鶴がみられる場所がガイドブックに載っていない場所でもみられる（ただし、場所の公開は要検討）
スパカツ、回転寿司、はも井、ラーメン等を食べられる店舗の情報を強化及びこれらの店を効率的に回るための公共交通サービスに関する情報発信
世界三大夕日としてのアピール強化
しいていえば博物館と春採公園のアピール
周辺地域のアピール
現地につくまで観光情報が少ない

(2) 公共交通

【全般】

釧路空港まで遠い。JR でどこかへ行こうと思っても不便。廃止になった貨物線を観光化できないか。歩いて市街地を回る際、案内表示が少なく不便
釧路と中標津空港の活用を進めてほしい
博物館にもっと行きやすくなるよう公共交通の便を増やすべき
公共交通機関の頻度を上げてほしい
市内移動交通の便を良くしてほしい
自家用車無しで市内を移動できる交通手段の充実が必要。特に外国からの観光客向けとして
網走方面、根室方面への移動の利便性を高める
交通系 IC カードが使えないなど、道東の旅行者に対する対応はよろしくない

【鉄道】

観光列車（湿原号）運行頻度を多くして利用しやすくしてほしい

【路線バス・長距離バス】

長距離バスを無くさないでほしい(特にスイツライナー、小さなバスとかでも良いから運用してほしい)
釧路駅から釧路湿原まで路線バスを利用したが、バスの本数が少なかったのが、本数を増やしてほしい

(3) 施設整備

【宿泊施設】

キャンピングトレーラーにて利用できるキャンプ場を増やしてほしい
近年 cool kushiro の宣伝の効果あってか夏のホテルの予約が取りにくく、宿泊費の高騰も著しい。廃屋となっているホテルも多いので、もっと宿泊施設を増やすことはできないか
キッチンのあるホテル
ホテルの空きが少ない。ホテルの内容と価格が釣り合い
宿泊料金が高すぎる

【観光資源・観光施設】

猛禽類医学研究所もあり、ワシやフクロウなど、様々な猛禽類が見られる豊かな自然があるので、猛禽類について知ることができる、学ぶことができるような様々なプログラムを用意すべき
釧路市内に道の駅が欲しい
幣舞橋は夜景がゴッホの絵の様で家族にも評価が良い。夜のアート面を強化したら魅力的になるのでは
川をもっと綺麗にする
安全に撮れる鉄道写真スポットを充実してほしい
熊の不安なく、湿原観光ができる環境を整備していただきたい

【飲食店】

お手頃値段で、おいしい釧路の海産物を提供する飲食店を増やす。例えば、高知のひろめ市場のような施設
対応がいい加減な飲食店をなくすべき
居酒屋、海鮮が期待外れ。大阪の方が安く美味しい店が多い
初回訪問時の外食がひどかったのも、その印象が残っている<場所：和商市場>
市場で海鮮丼に乗せる具をチョイスする食事は、刺身等の具材が貧弱だった
駅前にもチェーン店の飲食店をたくさん設置してほしい

(4) 釧路市（特に釧路駅前や中心市街地）について

釧路駅前の寂しさと廃墟となっているデパートをどうにかすべき。皆さん車やツアーのバスを利用するのでしょうかからしょうがないのだろうが
駅前と北大通りが寂れすぎていて切ない。工夫してほしい。ホテルが少なく高すぎる。友だちに会えて食べ物も美味しく満足だが、釧路市が衰退する様を見て悲しい記憶になった
観光資源はたくさんあるのに街中が少し淋しい
駅前のドーナツ現象寂しい
釧路駅前から市街地の衰退が激しすぎて通りかかるだけで気持ちが落ち込む
駅前の寂れ具合を解消するべき。玄関として印象が良くない
釧路駅周辺が寂れた感じがするので行政と民間が協力して観光客向け施設を作るなど駅前をもっと活性化してほしい
駅舎も含め、駅前付近が閑散として寂れた感じが残念だった

全体的に雰囲気暗い
人口減で寂れた感じ

(5) 受入環境整備

【トイレ】

カヌー乗船までのトイレが駅しがなく、また下船してもトイレのために最寄りの駅まで歩かなければならないので、もっと近くにトイレを増やして欲しい
釧路湿原観光施設内のトイレを増やし、できるだけアブや虫が入らないような対策を講じてほしい
新しいコンビニや道の駅等はそうでもないが、途中の道路べりにある公衆トイレがあまりにも粗末で汚く、もう少し綺麗で気持ちのよいトイレにして欲しい

【バリアフリー化】

観光地での車椅子利用のバリアフリー化を望む

【駐車場】

阿寒の湖畔の駐車場が少ない。わからない
無料駐車場がほしい

(6) その他

携帯電話の電波改善
お土産になるものが海産物以外にない

令和 5 年度
鉏路市経済波及効果調査
報告書
令和 6(2024)年 3 月
発行：鉏路市